



東京特約店 (イ、ハ、頓)

日本橋區横山町二  
脇田 盛眞堂

馬喰町三  
田中 花王堂

横山町三  
柳下 藤五郎

通町  
大和屋 小兵衛

横町四  
丸見屋 商店

横山町一  
天野 源七

京橋區銀座一  
佐々木 商店

スミス洗粉  
東洋總代理店  
三共商會



カメラヤ洗粉

カンリヤ洗粉は完全なる高等美身料としし品質純良なるが故に愛用者も亦頗る盛なり

郎次富林小 元膏發

當商報の廣告を見て廣告主に御照會相成候節は午御手數書面中へ東京小問物化粧品商報紙上にて御覽に相成候旨必ず御附記被成下度願上候

石鹼

東京 天野磯五郎

各博覽會賞牌數個受領



一元買致手一  
堂天花中田 區橋本 京東  
巴町三 栄馬  
(四三三) 産口皆橋 (六二四一花邊器特)



御婦人方の髪を如何にせば烏の毛の濡羽色の様に黒く光澤あり且つ長く房々とする事が出来るでしようか。之にはどうしても毛髪の營養となるべきものを用なければなりません。そして毛髪の營養となるか申すと純粹の椿油で精製しました

ののであります。之れは多くの學者が實験上の定説であります

が我國で一番よいと云ふては確く信じて居ります

ビユデーオイル

東京市日本橋區蠣殻町水天宮前  
象印齒磨本舖 安藤 井筒堂  
日本橋區堺町  
おぼ、油本舖 井筒屋香油店  
大阪市南久寶寺町四丁目  
おぼ、油支店 藤森源之助

婦人の毛髪は如何にして  
黒く長く且つ光澤を出さしむべきか

階上陳列見本進呈

東京市日本橋區小傳馬町一丁目三番地  
長島屋 長谷川傳次郎  
(電話浪花 一四三五)

新築落成

ライオン歯磨

粉と煉製の二種あり

香氣濃郁清涼なる快味を有し能く口中の惡臭を去りて歯牙を健全美白ならしむ

郎次富林小 元膏發

名譽金牌受領

麝香入無水石鹼

神戸 鳴行社  
ライオン齒磨發賣元  
代理店 小林富次郎



●大工場と鑛山應急工アルボース 純蒸溜水 良純蒸溜水



ワツラ石鹸 萬用新案、意匠、商標 國特許代理業者 東京市京橋區南船場五番地 工學士 西本貫 電話本局(一七七一番)

廉價ニシテ家庭用ニ至極 一試ニ勝テ百クシム入テ絶僅ニ拾貳枚

タクラ印麝香石鹸

Camel Musk Soap

及沐浴後のゆがみ、汗臭、皮膚の乾燥、かゆみ、皮膚病の予防、及皮膚の清潔、皮膚の美しさを保つて、一日一度使用せしめ、其の香氣、身体、心、元氣、手、拭き、元氣、手、拭き、元氣、手、拭き

廉低格價 保永香芳 良善質品

東京市京橋區南船場五番地 西本貫 電話本局(一七七一番)



製造元 東京市神田區 豊島町十七區 田中金三郎 振替口座 八八八八番

●衛生的な改良かもじ 九割以上は、細板中巻代用

本品の特長

- 一、根本コロツプを洗濯せるにより、髪式のも、さらか
- 二、皮膚を摩擦する、少く故に、禿頭の憂なし
- 三、痛頭、ある婦人にも、用いて爽快を感ずしむ
- 四、二百度の熱蒸氣にて消毒し、あれば、毛髪、の傳染病を媒介する要なし

特約販賣店 (順はるい)

- |                       |          |         |
|-----------------------|----------|---------|
| 東京市神田區本町三丁目 日本橋區船場三丁目 | 勝本治助     | 阿部錠     |
| 日本橋區本町三丁目             | 山三商店     | 同 樋口四丁目 |
| 同 横山町一丁目              | 安井治太郎    | 同 島村商店  |
| 同 横山町三丁目              | 同 萬新商店   | 同 飛川商店  |
| 同 松葉屋紋太郎              | 同 江川小間物店 | 同 柳屋商店  |
| 同 天野源七                | 同 森本支店   | 同 三ツ井屋  |
| 同 百助商店                |          |         |

登録商標

化粧品問屋 富士 沙見儀兵衛 (電話浪花二千八百八番)



THE BEST MADE SUMIRE VIOLET PASTE



SUMIRE WASHING POWDER



●壽美禮おしろい ●壽美禮水おしろい ●壽美禮粉

すみれ白粉は、全々愛媛縣若の實を採り、時世の進歩に伴ひ、日新改良の方、針を採り、集店獨特の化學的灰水業の新成製法と之れに配合し、於て専ら流、行せる最新香料を加へ、配劑し、あれば、白粉の特性として、適も、潤滑する所、な、能く、肌を、艶美ならしめ、天然の麗質を、著す事なく、遂に、高麗なる芳香、を、製部として、長時間保蔵するの性、あるが故に、実會、皮膚、等、難治の、場、に、適、み、か、か、に、混、じ、入、浴、の、際、用、ゆ、む、を、佳、し、す。

製造本舖 東京市東區南橋本町三丁目 西本貫

支店 東京市神田區本町三丁目 日本橋區船場三丁目

支店 東京市京橋區南船場五番地 西本貫

支店 東京市京橋區南船場五番地 西本貫

一税にて可也

三税廃止問題は輿論の統一する處にして何人も之を望むるを希望せざるを得ざるに非ざるや...

寒参り

此頃は毎晩のやうに、雪白の行衣を身に纏ふ男女が、三々五々鈴を振り鳴らしつゝ...

角力と理窟

角力を見て何が面白いか。別に理窟はない。角力は一の娯楽である理窟があつては...

政界縦断と市政刷新

(菊小妓名) 俗風澤金



政界縦断の必要は、昨今世人の胸裏に浮び來れる其動機を得ざるは未だ實現するに至らず然らば如何なる動機が之を促成するや...

迷信とは云へ、其己れを捨て、他の爲めに盡すといふ犠牲の精神、眞實の愛は誠に希すべきものがある。日本人の美點も亦此にあると思ふ。西洋人は之れを迷信と笑ふ...

和洋骨牌 登録商標 製造問屋 西村商店

あひま 花かぶた 西村商店

獨逸國産品 洗髪用品 西村商店

石磨香 鳥 西村商店

川玉 洗濯髪洗外に使用道ひろし 代理店 山柳大田 中下田 藤三郎

上煙管卸商 白妙ムネ石鹸 東京市横濱町三丁目 齊藤清兵衛

カヌワソウ SOAP 地番六十二町住区區川深 郎太正木政 屋問驗石

キセル 石印命伊藤大太郎

石磨香 鳥

開花ムネ石鹸



**此際購読料御拂込を願ひます**

御拂込の諸君には漏なく大福引を呈す

好機を逸し給ふべからず

大福引を呈す

福引価格金參千五百圓

以上本組合役員中より寄贈

**忘れ給ふな**

好機は再び得難し大福引の締切期も亦餘す所廿日餘のみ明日勿れ一日を後れ期し難き福運を逃し給

**後れ給ふな**

抽籤の方法は二月廿八日まで

**購読**

料一ヶ月分即ち金壹圓を拂込まれたる諸君に對し購読料壹圓に付き本報の都合を以て抽籤番號付領收證を差上げます

**福引景品**

勸業債券二十圓券一枚宛三口

箱車 壹輛宛 二十五口

- 三三 等**
- 一 五圓貯蓄債券一枚宛五十口
  - 一 以上本組合役員中より寄贈
- 副景品**
- 一 右の外此の舉を發し有名小間物化粧品を副景品として本報締切迄に引替券を以て寄贈の申込ありたるもの左の如し
  - 一 オノール洗粉 十打 小川潮華園君
  - 一 オノール化粧品部 十打 小川潮華園君
  - 一 キング白粉 丸壺五打 浅井本店君
  - 一 ライオン齒磨箱入 二十打 小林富次郎君
  - 一 高碑石 十打 小林富次郎君
  - 一 象牙印はみがき箱入 二十打 安藤井筒堂君
  - 一 ダイアモンド齒磨箱入 二十打 平尾贊平君
  - 一 花王石 五十打 長瀬富郎君
  - 一 二水中瓶 五十打 長瀬富郎君
  - 一 新花王白粉 五打 脇田盛貞堂君
  - 一 パスタ石 五打 脇田盛貞堂君
  - 一 クリーム石 五打 脇田盛貞堂君
  - 一 英國ボアソン會社製香粉 五打 脇田盛貞堂君
  - 一 匂入石 五打 脇田盛貞堂君
  - 一 ケーパ香水 三打 竹間品造君
  - 一 艶のはだ 三打 山田篤三君
  - 一 梅ヶ香 〇油 五百個 田村梅香堂君
  - 一 鳳凰ムスク石 十打 柳下藤五郎君
  - 一 乙女肌四十二箱入 壹打 田中花王堂君
  - 一 アツキス石 五百個 小林六太郎君
  - 一 馥郁香 五百個 小林六太郎君
  - 一 御料カスガオイル 四打 小川潮華園君
  - 一 應用家庭用染料ときは染十打 小川潮華園君
  - 一 許可高砂白毛染 五打 小川潮華園君
  - 一 水晶おしろい 十打 佐野小兵衛君
  - 一 實用糊 十打 佐野小兵衛君
  - 一 カウスインキ 十打 篠崎又兵衛君
  - 一 パスタ煉洗粉 五打 田中定七君
  - 一 三越洗粉 三十打 中喜商店君
  - 一 ミクニ洗粉 五打 満田要吉君
  - 一 博愛赤十字石 五打 井村整興社君
  - 一 三十八號青角石 五打 井村整興社君
  - 一 チェリ化粧液 五打 松澤常吉君
  - 一 浴室用ウキワ石 五打 安永舎君
  - 一 瑪瑙ピン 二十本 寶玉石製品卸商玉屋孫助君
  - 一 コロタイプ繪葉書五百枚宛二口 當發者の希望に依り商店又は商品の寄贈印刷 寶真及 確信 社君
  - 一 實用(うたんかんざし)三號 五打 尾張屋商店君
  - 一 山月ムスク石 十打 堀井長兵衛君
  - 一 煉製白粉 五打 汐見儀兵衛君
  - 一 虎印石 一號 十打 芳誠舎君
  - 一 白ゆい水 五打 井手瑞香堂君
  - 一 地球印白粉 五打 酒井彰春堂君
  - 一 商品切手 五打 酒井彰春堂君
  - 一 ヘナツ香水すき油壺入 十打 藤井惣右衛門君
  - 一 福原衛生煉齒磨 三打 福原資生堂君
  - 一 上等石 五打 井上小四郎君
  - 一 みやげ油 四打 三宅堂君
  - 一 西洋洗粉 二打 東陽商會君
  - 一 鶴の卵石 十打 浅井支店君
  - 一 商品切手 五打 山與兵衛君
  - 一 八千代洗粉袋入 四打 五打 武井龍三君
  - 一 星印NU印ナイフ 二打 植草直吉君
  - 一 百萬石石 小形 十打 村田好美堂君
  - 一 御料御園白粉 十打 芝伊東園園君
  - 一 ウツラ石 二十打 天野磯五郎君
  - 一 美振水 大瓶 三打 山根功成館君
  - 一 セルロイド寫眞立 百個 河田政治郎君
  - 一 寶石自由飾 三十組 宮本庄七君
  - 一 壽美禮白粉 小瓶 十打 壽美禮堂君
  - 一 壽美禮白粉 大瓶 五打 壽美禮堂君
  - 一 吾妻留 五十打 日下部直次郎君
  - 一 アイボリー齒磨箱入 十打 板橋百花堂君
  - 一 美術上等繪看板 三枚 美術看板師 藏前工業舎君
  - 一 ゴールドムスク石 大形 五打 坂西辨次郎君
  - 一 商品切手 拾圓 小間物化粧品問屋 森本支店君
  - 一 紳士毛髮用煉香油パール 三打 貴婦人 平尾分店君
  - 一 トライ印齒磨 貳百個 完全美王白粉 五百打 三橋鬼喜次郎君
  - 一 寶香齒磨箱入 三百個 寶香角鏡 二十個 伊勢吉本店君
  - 一 小町紅箱入 百個 小町紅製造本舖羽根田作兵衛君
  - 一 ランダ石 十五打 井上太兵衛君
  - 一 ばら齒磨箱入 二十打 東光園君
  - 一 大學白粉 十打 矢野芳香園君
  - 一 雞卵齒磨袋入 千個 雞玉洗粉本舖 酒井玉盛堂君
  - 一 フラワー美人水白粉 二打 本舖 桑原花生堂君
  - 一 本黃楊製櫛 百枚 本舖 宗助君
  - 一 木櫛製造御商 星野 宗助君
  - 一 ミクニ石 拾打 製造元 丸鳴見 屋君
  - 一 商品切手 五打 清水徳次郎君
  - 一 都の花白粉 十打 本舖 東京莊園堂君
  - 一 攻守たげ止 本舖 勝本 商店君
  - 一 前髪じん 本舖 勝本 商店君
  - 一 小資本營業の秘訣 東京石鹼商報社君
  - 一 鶴香水 大崎組商會東京支店君
  - 一 ローヤル水 五打 佐々木支兵衛君
  - 一 スカライシンキ 十二打 本舖 長尾 米藏君
  - 一 商品切手 拾圓 監甲小間物問屋 江川金右衛門君
  - 一 フンドウムスク石 十打 本舖 政木正太郎君
  - 一 御園白粉 參打 本舖 安達胡蝶園君
  - 一 ぬか石 大形 五打 廣瀬ムスク石 廣瀬 商店君
  - 一 廣瀬ムスク石 廣瀬 商店君
  - 一 リバーオイル 貳打 本舖 白川菊子堂君
  - 一 玉川石 拾打 長豊舎長島豐次郎君
  - 一 製造元 參打 本舖 阪本長次郎君
  - 一 すみれとめ 參打 本舖 阪本長次郎君
  - 一 プーケムス白粉角瓶 五打 本舖 龜岡龜王堂君
  - 一 有名流行小間物化粧品本舖より 御寄贈を歓迎す但し一口實價 五圓以上のこと





社會の要求に依り生たる  
金星印のわらわ染

手廻り染 改良染料  
上質白粉 改良染料

各色 鮮明赤紫黄  
淡黄海老才大  
茶納戸  
東京橋町  
小川潮華園

全圖到所の小間物店物店に於て

紙幣入  
金貨入  
巻紙入  
名刺入  
封筒入

源泉のわらわ染  
源泉のわらわ染

### 特許法改正由來

現行の特許法は條約改正關係に差迫り食皇  
議會に提出せられたるものなれば不備の點  
多は云ふまでもなし然れば當時同法に補正  
せる其族院議員の如きは其不備なる諸點  
を指摘して之に大修正を加へんとしたるも  
政府は二條約の改正を取急ぎ居り此等の  
不備なる諸點は條約改正成るのを待つて  
徐ろに修正せんとすの條約の下に漸く議會を  
通過せしめたる程にて早晩同法の改正を見  
んは當然の成行なるべし今次議會に提出せ  
らるべき同法の改正案は即ち十數年來實施  
の經驗に鑑み此等の不備なる諸點に修正を  
加へたるは勿論の事なるも其大主義には何  
等の變更を加へたるものにあらず例へば發  
明品の特許の如きは依然として最先主義を  
執り居り唯發明期と出願期との間に餘り  
としたり又今同新に制定せらるべき秘密  
登錄の如きも別に一新主義を挿入したる理  
にもあらず此制度は軍機秘密を保護する  
爲從前より執り來りたるものを今回更に其  
適用の範圍を廣くし實用新案及び意匠の保  
護にも之を用ひんとするに過ぎず即ち出願  
人の意思に基き三箇年間は之を秘密に登  
録し置くに以て登用者に制限を加へんとす  
るに在りと

### 清商の信用破壊

昨年來銀價の低落と清國內地の不景氣に  
加ふるに爲替相場の変動なきより新清貿易  
の不振なること近年稀に見るの現象にして  
之がため本邦在留の清商は其輸出と輸入と  
を問はず何れも非常の打撃を被り殊に横濱  
の如きは昨年未清商中の老舖萬泰號が三  
十萬圓の債務を負ひながら突然逃亡せし以  
來清商に關係ある内地商人の恐慌、方なら  
ず同時に正金銀行を始め外國銀行は二三有  
方なる清商の外は一齊に資金融通を拒絶す  
るの態度を執るに至しより左なきに手に  
許の潤澤ならざる清商は一層の打撃を受け  
特に輸入専門のものに至りては金融の途な  
きがため呆然拱手の外なき悲境に立ち至り  
しがかつては從來清商によりて商品の輸出  
入を行ひし内地商人の立場なき場合となり  
是れまた少からぬ困難の狀態に在りて夫の

### 實業教育の擴張

小松原文相は實業教育の發達擴張を計る  
には中等程度以上即ち高等商業高等工業其  
他高等程度の實業學校等の増設擴張をなさ  
んより寧ろ目下の急務としては中等程度及  
びそれ以下の實業學校即ち甲種程度の實  
業學校の増設擴張を奨勵するに在りとし昨

俗風京東 (菊八町しよ)

### 樺太利源と人口

樺太の利源は炭山、森林、漁業よりの収入  
にあり炭山は南部、北部、中央の三ヶ所に  
在りて中央炭山はアスターキ奥五里の地點  
より北カトマリオー附近二里内外の地點に  
延長し約二十三里に渉る區域間には少なく  
も二十億圓の炭量を包蔵し北部地方には三  
十五億圓を包蔵し合計七十億圓は僅に得ら  
るゝの量あり之を假りに一噸十錢と見積る  
も七億圓の價格なり森林は年々六千萬  
圓餘の収入ありて同島の利源は實に莫大なり  
が故に殆んど無業職なり漁業は年々八十萬  
圓餘の収入ありて同島の利源は實に莫大なり  
り斯るが故に同島に於ては目下此等の整理  
をなし徐々事業の發展を計らん事に努め居  
れり若し理想の如く此等の事業が開始せら  
るゝに至らば同島の利源より官廳に得らる  
べき収入は年々四百萬圓餘を得るは容易なり  
然るに同島の行政に要する經費は二百萬  
圓餘に十分なり尤も之は創設新設の事業  
も漸次緒に就くとすの計算なり此の餘餘  
金は國費の補助を得たる返還とするか樺太  
獨立會計の基金となすかあり而して樺太  
に收容し得る人口は總地積十萬町を七四五  
反に割れば一萬三千二百六十六人を乘すれ  
ば七萬八千人、炭山に三萬人、森林に一萬  
五千人、漁業の越年するもの二萬人、間接  
移民六七萬人と見て合計二十萬人なり之を  
樺太の全盛時代と見て而も収入は前記の四  
百萬圓餘あり實に人口の割合に比し利源の  
大なりと云ふの見込を付け目下同島の行政  
は著々進歩し居る次第なり猶現同島の  
人口は夏季七萬人冬季三期三萬人對其夏季の  
差は一海場に就き二百人以上の漁夫が出現  
に來り季節を過ぐれば内地に歸還するに基  
く又以上の如き次第なるを以て現在の人口  
よりは猶十三萬餘人は收容するの餘地あり  
て利源また右の如く且つ之が發達に就ては  
若く進歩し居れば本年よりは大に同島移住  
の者が増し居るべく亦實に増し居るに必要  
あり殊に有力なる人々の同島の事に著眼し  
深く注意せんことを望むるの也

### 美音の魚

印度セロン島パチコア湖の魚は奇妙な  
聲を出し恰も琴を弾けるやうな音をさせる

# 和洋縫針

## 東京横山町一 天野利助

各種

# 營業品畧目

- 都の花白粉 ●優美水白粉 ●花の都白粉
- 都の花水 ●美顔香玉白粉 ●花の都玉白粉
- 都の花歯磨 ●煉齒磨各種 ●石鹼 容器
- 都の花石鹼 ●外石鹼各種 ●洗濯用石鹼
- 都の花香油 ●香水各種 ●和洋さくら
- 都の花香水 ●化粧水各種 ●千代さくら
- 都の花各種 ●丸妻小楊枝 ●水牛楊枝各種
- 都の花各種 ●丸妻小楊枝 ●あられ都美人

●竹楊枝各種 ●丸妻小楊枝 ●あられ都美人

其他内外化粧品及附屬諸雜貨種々  
右誠實勉強可仕候間多少共御用命願上候  
都の花白粉發賣元 御問屋 松井號支店

東京横山町  
宇田川商店

薄利勉強

**BOUQUET MUSC**

商標



本品は其名に示す如く、高貴なるローズを配合し、之にエッセンスを加へ、その芳香を耐久のものに仕上げたるに比類なき逸品なれば、貴客の御用を乞ふ。

東京市日本橋區本町二丁目  
電話掛花六百六十四番  
振替掛合口座五七五七番  
大代村伊三郎

百寶金銀器

純銀彫刻品

洋自製金器

真鍮實用器

四段の品

### ● 經濟界の前途

現政府の非算債政策は帝國財政の基礎を鞏固ならしむるものとして内國民は勿論海外諸國の貿易家並に資本家等に大なる安心を與へ、公債の價格は幾分騰貴し、諸株券も亦之に伴ひ價格を高めたる結果として、著しく金融を緩和することを得、昨年未だに於て、近年になき平穩の狀態なりしに拘らず、商工業の依然不振の域を脱せざるは稍や不思議の如くなる。是は全く日露戰後に於ける不調なる企業が引續き失敗に終り、一般企業者に警戒を促し、一度商況不振に陥るや、就其内部の整理、事業の縮小を實行して、專ら其基礎を安固ならしむるに努むる爲め、資金の需用は大に減少し、金融は漸次緩和の傾向となりたる際、金の需用は更に減少し、漸く高き爲めに資金の需用は更に減少し、延びて物價の下落となり、商工業は一層洗滌を來し、更に舊來の金融界に如上の平穩を來せし次第なるが年末の決済資金は、昨年早々同收せらるる一方に資金の新需用起るべき規模もなければ、金融は一層緩和し、資金潤澤の結果、金利も弱含みとなり、企業資金潤澤の途も漸く容易に起る。一般の警戒も薄らぎ、企業は漸く舊來の狀態に復し、事業は一陽來復の機運漸く熟して、茲に事業界は一陽來復の期に入るを以て、此際企業家は既往の經驗に鑑み、謹慎に事業を企て、我が經濟界は確實なる歩趨を以て繁盛に向ふべし。今や斯の如く内地經濟界は再び新機運に向ひ、一方、一方の我對外國關係如何と云ふに一時日米間に存在せし疑義も水解散せられ、五十餘年間の友誼は一層の親善を加ふるに至り、其他諸國とも協商成立せるあり、東洋の天地は平和を永續し得ること明瞭となり、是と共に歐米列強間の外交も頗る圓滿なれば、各國商工業は共に長足の進歩をなすべく、從つて各國間の貿易も益々隆盛を加ふべし。而して我が對外貿易の主たる相手國たる米清兩國内の經濟狀態如何と云ふに、米國は空前の大恐慌を経た後、一時商工業は破綻せられたるが、國力を漸次蓄意に復し、あるを以て、我對米貿易も亦次第に隆盛に向ふは明なり。次に對清貿易にありては、銀價の變動に左右せられ、時に意外の損得ありて、恰も投機に類するを以て、堅實なる日清貿易の發達を沮害する點なきにあらざると雖も、是等は單に貿易對手國のみの損害にあらざり、清國自身の發達上にも頗る不便不利のものなれば、清國政治家に於て、幣制の改革並に經濟上の諸制度の不備點を補正するに注意助力するあらば、日清間の貿易は更に長足の進歩をなし、双方の利益減少ならざるべし。而して我對清貿易は漸次發達し、ありて南滿の日貨排斥も左程懸念の要なく、殊に清帝室の凶變に際し、我國の探りし態度は清國官民に頗る良好の感想を與へ、日清間の交誼は更に親善の度を加へ、あるを以て、銀價の變動にして稍や落し、斯の如く内外の事情正に新機運に向ひ、あるを以て、我對清工業の前途は最早悲觀の

### ● 商工業の振興

經濟界の不振は其の源を事業勃興の反動に發したるは勿論なれど、最初には中流以上の打撃なりしに、昨今は漸く下流に及ぼしたるものなり。米價低落の如きも亦其の一因たり。是を補正する所今日の不振を馴致し、得べきは、理想に難きにあらずるなり。然るに不安を極めたる財政も、雇率され其の基礎を固にして、更に相乗すべきものなければ、此點に於て、經濟界の障礙は除去せられたるも、之にして金融も緩漫となり、銀行資金の潤澤と共に事業を興起するの時期にあらざりや、



### ● 志摩の光 (部一の港羽島)

要なきのみならず、今や新年と共に商工業の發達貿易の増進を計るの商標燃せるものと云ふを得べし。田田幸吉

### ● 巴奈馬商事情

(岡農商務事務官の談)

▲商業と日本品 巴奈馬共和國には日本の商人なきも、日本商品は清商の手に依り相當の廣く賣行きつゝあり、コロンのみを以てするも、日本貨物と歐米雜貨とを取り交せ、雜貨店を設けたる支那人の數は百餘人あり、内主要なる市街に二百圓以上の月家賃を支拂ひ、營業せるもの三十軒を下らず、是等の店にて販賣せるものは、絹、絹製品、紙製品、漆器、陶器(主に鎗光山のもの)、木細工、横濱美術に屬する各種の額面等也。

▲清商の商賣 是等清商の多くは自國の貨物を取扱はず、却つて日本貨物に交ふるに西洋の安小間物を以てせり、主たる雜貨店主、麥幹臣氏に就て聞くと、依れば同地は昨年一昨年より不景氣なりしは、合衆國恐慌の餘波が同地迄及ぼしたる也。商品の得意先は主に土人なり、蓋し土人は運河に依りて各種の金儲けあり、彼等は毫も貯蓄心なく、飲食に費やす外は各種の雜貨を買ふ、日本貨物に對しても中々能く得意なり、其他歐人も亦求めするが故に、清商の店舗に來るもの多し。

▲米人の同地に於ける事情は實に甚だしく、清人皆憤慨せり、清國人は從來同地に居住したる證明あるもの、外は入國を許さず、此事は同地に在りても合衆國に於けると同じ、日本は清國と今少し親密に爲つて買ひたき也、運河に勞働せる清人は今は悉く引揚げ又は送還せられたり、死亡餘りに多きが故なり、而して目下諸方に開設せる清商中、國と労働者なりしもの、極なからずとの事なり。

▲本邦品の販路 本邦商品は北米に於て稍や倦かれたるの觀なきに非ず、メキシコ以南の地に於ては從來の儘にても、尙販路を求むることを得べきが如し、然れども同地には多數の支那人あるが故に、日本人が雜貨店を開くも、果して成功するや否やは疑はし、同地に入る日本貨物の多くは巴奈馬市より入る直接輸入するものは唯だ和興隆あるのみ。

薄利大勉強

營業課目

美術新繪珠  
亞印新甲  
甲亞新甲  
流行物一式

木原出店

ミクニ洗粉本舗

龜甲木原出店

上原木

東京區橋本

美術小間物卸商

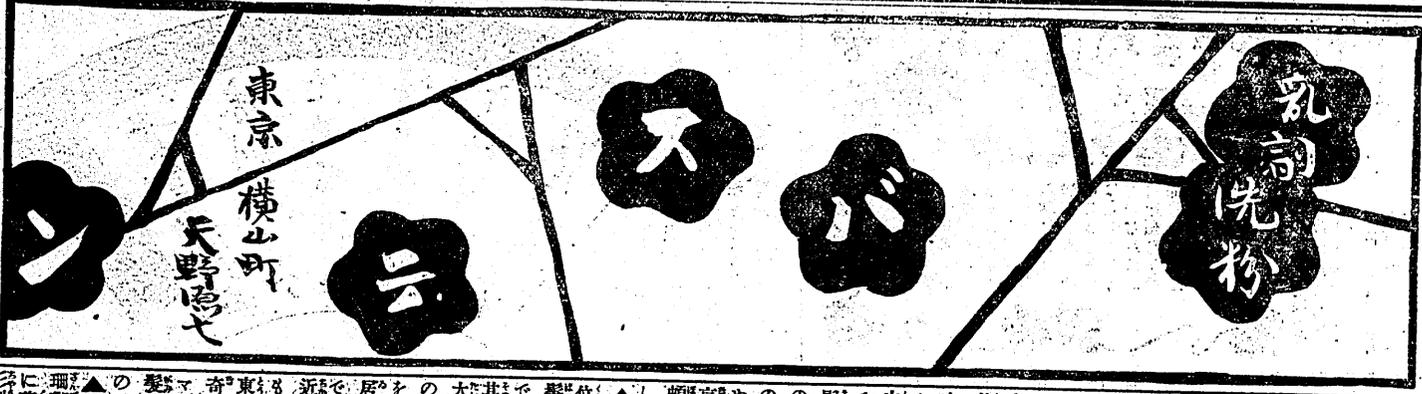
上原木

東京區橋本

木原出店

出荷迅速

吉要田滿



### 東京風俗の相違

大阪風俗の相違  
 關西人士の嗜好や流行と云へば何時でも濃厚な派手な物と極められて居りますが事實は全く夫れと反對で先づ近頃の東西風俗を色に例へて見ますならば東京は紫で關西は黒か紺、恰度陰陽を示して居ると云つて差支へありません。昨今の上方風俗を一通り掃いて目下の東京風俗と如何に懸隔して居るかを見やうと思ひます。

▲日本髪  
 關西の婦人は神戶を除くの外上下共に七分迄が日本髪でしかも大阪にはお辰神戶にはお寅といふ斯道に掛けるは有名な女髪結ひが年中衰食を忘れる迄に苦心して居ますので日本髪は近來非常に進歩して來ました。昨今の髪型は前髪を大きくふつくりと額に被せ兩鬢は稍や下り目に深山と出し髪は固みをつけて厚く出します。髪結の工合は髪風に品好く結び鬢は如何に依らず肉を持たせて此頃の東京風よりはお辰か大型にします。ので誰彼に差別なく立派な毛髪をやうに見えます。之に比べると東京の髪は前髪を割に兩鬢が削げて頬が露出し見えれば油氣の乏しい故か毛が赤く見えるやうです。

▲東京髪  
 島田鬢の都云ひ度い位の大阪に對して東京は確に東京の都であります。大阪や京都では未だ東京で流行して居る丸髪や東髪やその他の精巧な東髪を見る事が出来ません。大抵前髪の詰つた(東京の三十前後の婦人の東髪に近し)髪は細い格好で女學生は鬢を丸く結び二十歳以上の婦人はS巻にして居ます。一體に東京に比べると大體に小形で老て見えます。鬢髪も相當にありますが、近頃東京風を習つて髪へリボンをつける人も大抵一時間後の細いリボンに限られて東京のやうに三時から五時六時といふ廣い奇麗なものを着るものは皆無いです。夫れからマカレットや下髪も極く少數で別けて下髪は小學生徒の一部が結んで居る位のものであります。

▲髪化粧品  
 日本髪用の根掛では珊瑚の五分に限られて居ます。併しそれは主に花柳界の事で素人の婦人間には花鳥の彫刻を施した純金製の物が一番好まれて居ます。

また、梅は冬季に入つてから今迄の黒甲が髪つて分の厚くない芝山や金の無地物となりこれに伴つて舞草花の透彫刻をした純金の平打が非常に勢力を持って居ります。島田鬢や桃割の若手向髪結は幾らか復舊の傾向で西洋花が腐れ氣味となりお辰式とまで濃縮にはなりましたが、更に角右風な金モール入花簪や根掛が素人の別になく一般の婦人に歓迎されて來ました。次に東京髪用の化粧品では先づ第一に梅ですが此方は極く下等の物ばかりで従つて何が流行と云ふ程の事はありません。東京の女學生間では近來頗りと白地に線出しのリボンや縞のリボンや前につた幅廣のリボンが用ゐられて居る様ですが大阪や關西の女學生は夫れ等の規定が非常に嚴格なので結局學生達も風紀云々の問題を恐れ花々しい装飾を施して居る者はありません。東髪の幼



の中に醫學上實に驚くべき奇功を奏したものがあつた。研究所に一人の赤坊が入院して居た所がその赤坊は病氣の進みに従つて血管の中から血液が流れ出て仕まつてとうとう生命のないものと毎朝醫師も思を投げて仕まつた。赤坊は生れてやうく五日間を越たものであつたが、其處は親子の情で其父は研究所醫長カレル氏に向ひ血液注入の手術を施し自分の血を取つてその手術の用に供して貰ひたいと申し出した。然し麻酔を施すのは赤坊にも父にも不可能のことであつた。元來生れてまだ五日間位の赤坊は此血液注入の手術を施すに足るべき血管は唯一あるのみで、夫れは脚の後面に當る所の筋肉の中に深く隠れて居るカレル氏は其血管を露出せしめた。呼吸のある模様は見えないから醫師も手術を中止しやうと思つたけれど、父が切に手術を懇請せんことを懇望するゆゑ醫師は其父の血管と赤坊の血管を接ぎ合はすため父の手術の所を約六時許切開して動脈を露出せしめたとは云ふもの、赤坊の血管はマツチ一本位の太さで、其堅さで紙巻煙草の紙を濡した程度まで薄弱のものであつたが、醫師はとうとう手術を完了した。すると其結果は外科手術の歴史に未だ見ざる程の大効果を現はし、三合許の血が赤坊の血管に流入すると、子供の耳の上邊が少し紅色を呈し初めて生命あるもの、如き觀を呈し、次は鼻蓋であつた唇が赤くなり、次には急いで辛子の湯からでも取出したやうに赤坊の全身が眞紅になり、丈夫な泣聲を出すやうになつた。爾後八ヶ月を経て父子の血管は分離せられた、此時の赤坊はもう食物を欲しがつて泣いて居た。夫れより赤坊は規則正しく食物を食べ睡眠もし遂に全快して仕まつた。

雅なもの其裝飾物の駁なく振はないのも無理ならぬ次第であらうと思ひます。▲顔の化粧法  
 近來大阪の婦人間に行はれて居る顔の化粧は東京風との事で殆ど白粉氣味と云つて好い位になり花柳界の者でも普通の婦人でも此化粧法でなければ可笑いやうになつて居ります。皮膚の東京は何うかと思つて大阪や神戶や他關西一般の婦人とは比較の出来ない程濃厚に白粉をつかつて顔の粧りが大層派手になつて居るのは一寸不思議な位です。

▲死兒を活す手術  
 米國ワオリアド、ワイクといふ雑誌に面白い記事が載せてある。同國醫學研究所に、これ迄十五頭の動物を解剖して研究を重ねた結果、巧妙なる手術を以て既に數百名の人命を救助したが、その

▲三週間の睡眠  
 米國マサチューセツツ州ボウエル市に於けるイザナ、ブレタ嬢は一週間より三週間迄眠ることある是れが爲め其身體には別段悪い結果を生ずることなく又同嬢は眠り醒るとき唯一夜眠つたと同じ感覺を有するそなうな



注意!!! 注意  
 千代ね羽は何故に斯も急速の進歩を以て販路海外に迄至り歓迎せられつゝあるか手目又レハは効力及び使用法等に於て一の缺點もなく而して能く天性の毛色の如く染め得らるゝ一大長所有ればなり

信用有る各小間物化粧品卸商店にては極力本品を販賣しつゝあり請ふ未だ本品を販賣せざる向きは速に本品を備へて顧客の信用を得る事肝要なり  
 東京市日本橋區 通鹽町一番地  
 本舗 全服部松榮堂  
 (電話花二一七五番) (振替口座二二六五番)  
 大瓶三拾錢 小瓶七拾錢 定價

# 品製金徳 店作銀力

## 郎次直木鈴

番三十町サマク區橋本日  
四七八一局本話電

# 賣販造製瑚珊佐土

磁宝イスト瑚珊漢古

瑚珊ウノメ

屋問甲電

屋問

## 店商忠田依

## 店商孫玉

番一十目丁一町喰馬京東  
番。四五三花浪話電

番一十目丁二町山横京東  
五ニ四ニ花浪話電

### 美びべき風習

秋元春朝氏談

直接あらゆる階級の人に接して、深く内輪の事情を窺つて見ると、英國も日本も殆んど變りはない、唯だ私が最も深く感じた事は、金と時間の貴い事と、個人の品性を重んずることです。

○金の開けない内は、財源が何處にでもあつたら、金を得ることも容易だし、又使ふことも粗雑であるが、開けて来ると、金を得ることが六箇敷くつて収入も一定する、それを支出する費用は幾々増へるから、使ひ方が上手になる、従つて金が貴くなる。

○一例を挙げれば、大陸諸國の店では日本と同じく一寸ネクター一つ買ふにも、奥から澤山の品を取出して見て、一々氣に入つたのを選ぶといふ風で、折角

見ても氣に入らなければ買はない事が多い。然るに英國の店ではあるだけの品が見本として表面に陳列してある。買ひ手は其を眺めて自分の氣に入つたのを選定し、直ぐ内に入れて其品を命ずるから、至極敏活に運ぶ。所謂素直がない。故に英國の店內には客は少ないけれども、其客は皆買物をする客であるから、

買上高は倍々大きい。大陸の店には客が群集して居るけれども、實際買入人が少ないから買上高は一向上らない。

○日本にも是非此の英國風を應用したいものである。日本は貧乏國だといふけれども一寸料理屋で飯を食ふにも、實價だけ拂へばいい所に、五圓も十圓も茶代を置く位は餘裕があるのだから、大した貧乏でもないさうだ。之に比べると英國は一般に買入客の計金は一文も使はず。常用費は極めて少ないが、偶々交際上や他使すべき所には身分相應にウソと使ふ。非道使ひ方が上手なのである。

○第三者なし。日本では甲の人が乙に對して何か悪い事をすれば、直ぐ丙が飛出して來て調停の勞を取る。英國には此丙なる者が無い。何故無いかといふに、亦く二人の間で立つて調停する以上は、何處までも甲

### 俗風質須横



の代理となつて自から責任を帯びねばならぬ。○間に合はせの仲裁。其甲なる人が明日にでも直ぐ死ねば宜いが、生きて居る以上は今後復たどんな事をし出来ずか判らぬ。況して始終監視して居る譯でもないのだから、到底保護の出来るものでない。保護の出来ないものを、其當座だけ甘言甘言縛つて置くのは、無責任な話で、畢竟自他を欺くものである。

○悪事の爲し易き日本。英國では悪事の仲裁者がないから、一度或る所で信用を失へば、再び其地で名譽を恢復することは出来て居ても、だから糺合五錢や十錢のうちに落して居ても、一生の信用に關することを思つて居ても、敢てそれをやらぬ。空つたら其人は社會から擯ひられて了ふ。然るに日本では少し位悪事をして、誰か仲裁し

○呉れるだらうと思ふから、悪事がし易い。○洗ひべき食。日本の食は唯だ手を合はして人の袖に掛るのが癖であるが、英國の食は直接物を呉れとは言はぬ。靴を脱いで、庭の掃除をするかして、何んでも動いて賃金を貰ふたといふ嘆願する。これ動かしには何物をも得られないといふ一級級の氣風から然らしめるのである。○食。日本の様に人の無心を怠る様なことがない。無心を怠るの癖はない。深々子供の時から頭に沁み込んで居る。即ち獨立の觀念が頭からである。

### 髪は神聖なり

髪を以て神様が吾人に下し賜つたものとして之に對して非常の尊敬を拂ふことは何處の野蠻人にも見る所の通有的迷信で、猶太人の如きは流石に宗教的國民丈けあつて、特に此迷信が甚だしい。彼等は昔から髪を以て上帝が我等に下し賜つた唯一の紀念物と信じて、之を剪且にするものは怨地獄罪人と問はれ、一般社會から擯ひられる。若し都合あつて之を剃ることあれば、之を二つに切り、地中に埋めて厚く之を覆ふのであつた。若し此れを映るものがあれば、立處に上帝の懲罰を受けてデエナの焦熱地獄に墮落すべしと信じて居た。而して又妄に他人の髪に觸ることでもあつた。實神聖な侵入罪として社會的制裁を受けるのみならず、亦法律的制裁を受けた。同く教徒は平生一個の櫛を携へ、何れの後には必ず其櫛を携へて之を

○例へば大學の本業者に假りに五千圓の學費が掛つて居るとすれば、其五分の利子即ち二百五十圓の收入ある者は普通の人間と言はれ、其より上るほど儲らると言はれる。若し此五分以下の收入しか得られぬ者は、鈍物として蔑する。千圓の學費の掛つて居る者など凡てこの割である。

○調停するの神徳に對する敬虔な儀式で、不平若し一本の髪でも剃つて居るのを發見すると、鄭重に之を剃ひ置き、死去の際之を死體と一緒に棺の中に入れて葬つたのだ。其他波斯人、アラビヤ人、アッシュリア人等も同じく髪を神聖なものとして、大に尊敬して居つたらしい。獨逸人の祖先であるゴッス族も亦髪神聖論者の一で、之を剃し犯すのは他人の權利又は身體を侵したものと同一視され種族の規約に従つて殺されたものらしい。西班牙國長は幾分か右ゴッス種族の血を混じて居る上に十四五世紀頃同族教徒に征服せられた民族である故にか、矢張り亦髪を非常に重んじ、髪は上帝が賜はつた人間のソール(精靈)の宿る所で其有無は其人の品位高下の表徴であると言ひ、皆て同國人が人と争つて髪を失ふた時我は世にも憐れなものと叫んだ。

## 万本玉石

万本玉石は名譽有る万本大將閣下の名聲と共に生れたる職勝の好紀念石にして品質の善良なる等香の郁郁たるは既に世上に定評あり又其の一個毎に大形は金壹錢に小形は金五厘に引替得べき包紙を添付せるを以て特色とす

全國到る處の小間物化粧品店にあり

東京市牛込區拂方町 製造本舖 西條石輪製造所 非賣品金價七五七

## 標商録登

# 三葉粉

## 店約特

伊勢幸商店 若松屋支店 脇田盛眞堂 田中花王堂 大和屋商店 山崎愛國堂 柳下善商店 丸善源商店 近善商店 三善商店 平尾商店 森本支店

發賣元 中喜商店

## 毒鉛喪

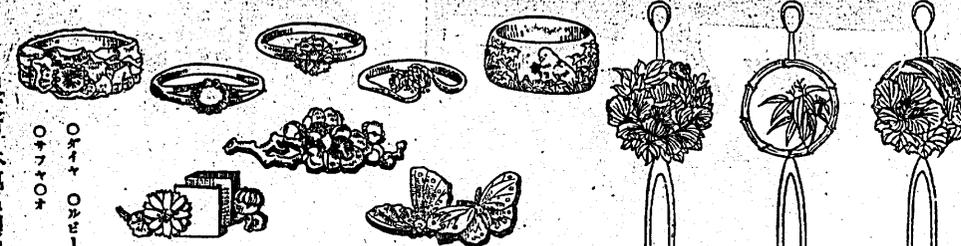
# キングおるる

芳香馥郁

本舖東京 浅井本店



金屬品概要



入珠真入石宝刻彫種各環指製屬金貴  
入珠真入石宝刻彫製銅赤銀金具止帶

簪打平刻彫銀金

東京市日本橋區橫山町三丁目  
千代村金屬部  
電話浪花六百六十四番  
墨田區深田六百六十四番  
墨田區深田四百五十七番

東京星野の人造麝香  
近來種々の廉價品あり注意の上御求められ  
登録商標御注意を乞  
星野與兵衛

評判記

●洗粉ペーステンの發賣  
日本橋區橫山町一丁目近邊商店より新たに發賣のペーステン洗粉は乳劑を以て精製したる新製品にして皮膚の營養と污垢の洗除に特効を有したる選品の由にて粉々たる洗粉界に一旗幟を翻して粉を稱せん抱負なりといふ其盛況を呈すべきは蓋し言を俟たざる所ならんか。

●ビニーターオイルの盛況

日本橋區横山町三丁目なる安藤井筒堂のビニーターオイルは毛髪に營養補助を本位としたる純粋精油の煉製にして効用の卓越せる好評の噴々たる東髪用として結髪用として用ふる可なりとさるるなして需用日に加はり多くの販賣を見るに至り更に擴張して愛用者の利便と販賣者の利益とを圖るべく計畫中なりといふ。

●かほり簪の發賣

日本橋區横山町三丁目なる高橋春吉商店にては今同その製作に係る實用新案かほり簪といふを發賣したるが右は金屬製種々の各種に高貴なる香料を含有せしめ透し彫りしたる處より散放たる佳香を放たしむる構造にて各階級を通じて愛用せらるべき新案品なりといへばやがて流行界に一儼觀を添ふべきは期して待つべきか。

●百萬石石鹼の無送料

日本橋區橫山町三丁目なる村田好美堂にてはその發賣品たる百萬石石鹼の發展として各地に賣場するの出来たるを喜び遂に一新年を設け全國を通じて價格を一定せしむるの目的にて遠近を問はず全國何れの地にも凡て無送料にて發送することとしたりといふが同石鹼の盛況を以て基礎たるべきも抑も亦同店の勉強は更に一大發展を促すに足るべきなり。

●パテント煉白粉の發賣

日本橋區横山町三丁目なる三井花陽堂にては今日同國宮中の御料として好評ある白粉を用

●勝田盛眞堂の勉強

日本橋區横山町三丁目なる勝田盛眞堂にては其營業の方針を發揮する爲め内外化粧品數百種の特約あるを好機として大々的勉強を以て販賣店及需用者の利便を圖り現金安賣の方法を設け金額五圓以上の注文に對しては遠近を問はず即時出荷するとともに他に類例なき勉強を以て販賣すべしといへば



日向の舊蹟 (天の岩)

●尾張屋商店の勉強

日本橋區横山町三丁目なる尾張屋商店は其の營業品たる眼鏡類、物類の各種に付ては他店に見るべからざる特色を有するのみか、取扱品の全部は凡て薄利を以て需用に應ずるより同店の評判は非常に高まり各地より取寄る盛んなるが同店にては更に携りたき勉強を以て營業の方針となすが故にその日に月に盛況を呈すべきは勿論ならんか。

●オノール洗粉の盛況

オノール洗粉は最近發賣の洗粉にして美身料として恰適なるは勿論從來の洗粉中より

●樺太通信

眞岡本町藤森 支店  
當地の寒氣は例年に比して意外の暖氣でしたが、寒に入つての昨今は又格別の度を降す、本島中當地は先づ不凍港と自慢の方ですが、其の自慢の不凍港が、海岸から半里以上も鎖すので、随分甚いことが想像より以上激しいことを御承知下さい、昨午本島海濱不凍の影響を受けて、一般の商況は不振の状態にあつて、たゞ、閉口の外は、如何なる恩澤に與ふることかと、それのみ空想に耽り居る次第です、先づ萬事を徹するに、三年目の今春こそは是非非活動一掃すべき時の到るべきを樂み意氣込み居ります、遙かの北端、樺太眞岡の一角に居りまして、貴社の隆盛を祈り居ります。

●高山通信

飛騨高山 高山飛國郎  
我高山は昨年の如き十一月十日に初雪三寸降り、十一月二十三日三日間引續き降り、降の降などは七八寸消えも昨年を越し、雪季の一月に至りては三尺位も屋上に積り、寒氣はよく激しく、温度華氏二十度位に降ることあり、平均十七度より二十度位に降ることあり、注意を怠れば陳列棚の中なる化粧水は、瓶破裂して非常の損害を蒙ること、我高山に於ける同業者の別に怪まるる所なり、されど夏季より秋季に亘りては、三都の人士も見るに及ばざる山景と水明の景に富み山は高くして水は清く、嚴暑洗ふが如く去られて、暑の何ものたるを忘る、若し避暑して黄塵の汚れを去らんとせらるゝの士あらば、必ず一たびは足を此の地に入れざるべからざるを信す、未だ一般社會の人に知られず、又世に紹介する人なきことなり。

東京 浅井支店  
本店 大阪市南區安堂寺町一丁目  
電話 東九七八  
電話 浪花四〇〇

香 料 永 廣 堂  
支 店 東京市日本橋區通旅籠町

高等香油  
紳士貴婦人用  
五五リール  
元貴發 錦本ムーリクスエフ 郎次初橋高 目丁二町本橋水日本橋 番三一四本橋水日本橋 番三三九一産口金貯蓄派

# 針問屋

東京市大傳馬町二丁目  
住吉屋  
上田長右衛門



# 了未又石

良太六林小  
目丁四町石本京東

此名更洗粉は昔々様の御引立に依り益々盛  
況に相成難有仕合に奉り候然るに近來諸方  
に名題洗粉の模造品山頭はれ候に付弊方  
は之を御用の上多量に奉り候に付  
御用の上多量に奉り候に付  
御用の上多量に奉り候に付

## 流行と似合

これは流行色一例に過ぎないけれども、然し如何なる場合でも、第一に根本色と補助色の二つに分けて今の流行の色は何れに属するかを、先ず考へなければならぬ。根本色ならば、大抵紫、藍、茶、緑の四つの内に入る事が出来るから、變遷にも亦自然にきまりが生じて来る。且つ根本色は自分に配合する補助色をいさゝか生み出し、又補助色は大體四種の根本色に配合する色であるから、色の配合を少し研究すれば大方見當はつく筈である。この呼吸を旨いのみ込めば、たとひ流行に外れて居ても實際日本趣味に於てはまづたゞの用ゐて居るのであるから、洗してひける取る様な事は無い、其他柄柄でも、普通から氣をつけてよく観察して、趣味を修養して行く事が大切である。それから此似合不似合の方で、少毛色の變つたのは、強ひて流行の反對に出ると云ふやうな方と、たとひ反對にまで行かなくとも、流行の外に超然として居るのを以て、得意とするやうである、この關係は一般の人がよく買ひに行くと、呉服店と藝人や通人を御得意として居る呉服屋との注文品を比較して見れば明かに分ります。

(子メ子の鹿妓名) 俗風川旭



第二に着物は着る人の身分に合はなければならぬ、即ち社会的階級の役目をよく發揮せなければならぬ、格式を重んじて社会的階級をやかましく云つた徳川時代には、奥女中や、武家の奥方御姫様や、町家の内儀娘さんや、藝人の服装階級が嚴重であつて、殊に藝人社會に加へた制限は非常にやましましもので下級のものが上の社會の眞似でもしたら、嚴しい罰を蒙つたものである、であるから格式的に自分の地位を示して品を保たなければならぬと云ふ身分の人は、勢ひ全體的社會的生活から遠ざかつて、自己の階級のみの特殊な生活をして居た爲め、自然服装や色合に一定の規定が出来て、流行の柄や色合が入つて来る事が無い、たとひいづら當時流行の色合や柄柄が好でも、決して用ゐる事が出来なかつた、一己の身分が己の趣味を犠牲にして

しまふのである、又旗本や御家人の二男三男が藝人などに成つたりしたのには、これは趣味の爲に身分を抛つたので、稀にはかう云ふ例もないではなかつた、故に徳川時代の風俗上の美しい所は殆ど町家と藝人社會に限られて居たと云つても良い位である、現今ではこの階級制度が破れたのみならず種々の婦人社會などが出来て、全般的社會的生活が廣く行はれるやうに成つたから流行の中心點も移動したし、範圍も廣くなり、従つて統一作用も昔ほどきつちり行かなくなつた、然しながら地位や職業等によつて趣味を區別して居る事は山の手、下町、ハイカラ、日本趣味等と云ふ言葉で明かである通り、流行もやはり依然として身分との交渉を免れない、私はいきなりが好んだだけけれども、婦人社會や何かにやれ下品だとか「上り」ぢやないかなと云はれるのを嫌はせざるの尤の事であると思ふ、(原文章止)

質素なる生活(原文章止) 私の父は漢學者であると共に、和學者であつて家庭は頗る嚴格で、且質素であつた、父が常に私を戒めて云ふには、人間は衣食住の事を氣に掛けるやうでは到底大事業は出来なから、住居は只膝を容る、事を得ば足り、衣服は只暑寒の氣を防げば足る、食物の如きは生きて往くだけの資糧を探ればそれで善いとの事を深く教へられ、且實際に於ても幼少の時代から粗食に慣れて居つたが爲に、此習慣が私の一生を通じて放れなくなつた、故に私は今より二十年前までは食物に就ての趣味を知らなかつた、食物の味を知らぬと云ふことは人間の不幸であるが、此の不幸の爲に終生食卓に向つて何等の不平を云はぬと云ふ事はそれだけの利益に成りかねない。

### 化粧石鹼

品質確實 價格低廉

右ハ本品ノ特長ニ有之驗ヨリ舊來多年市場ニ非常ノ信用ヲ博シ需要ノ多額ナル點ニ於テハ常ニ舶來石鹼中第一位ヲ占ム居候ニテモ明白ニ御座候茲ニ攝タル品ノ外種類十數口有之候和洋小間物屋方ハ大販賣委託有之候間御取引ノ店ヘ向テ御注文奉希上候

イークラス化粧石鹼代理店  
東京市京橋區銀座三丁目  
合資社 辻屋商店  
電話新橋長百五十番 電信略號〇ツチ

裝飾は權利と義務(原文章止) 何故裝飾が人類に必要であるかと云へば第一に美しいものを好むといふ念慮から、花なり、鳥なりを自分の體につけて自ら樂み、ひととを始終自分の眼に觸れる手首や指などに色々の裝飾を施すのがそれ、第二は自分で其の美しいものを身に付けて居るといふことを自覺して満足すること、これは鏡が無くしては見えない顔の飾や頭の飾に背部の飾の類である、第三は自分の身を美しく飾つてこれを他人に見せて、その人の敬愛を受けやうといふこと、これは人と人との關係上是非必要なることである、第四は人類は孤立して生活することが出来なから、その社會の慣習に従つて、それ相應の裝飾をなし、他人をして不快の念を起させないやうにすることである、斯くの如く各自の境遇に應じて或程度の裝飾を施すことは人類の權利であり又義務である。

### 軍帽學帽洋服並に附屬原料一式金銀徽章ボタン皮革絨類

東京市日本橋區村松町三十一番地

製造 山達商店  
被服金屬部

### 椿製香油

品質確實 價格低廉

右ハ本品ノ特長ニ有之驗ヨリ舊來多年市場ニ非常ノ信用ヲ博シ需要ノ多額ナル點ニ於テハ常ニ舶來石鹼中第一位ヲ占ム居候ニテモ明白ニ御座候茲ニ攝タル品ノ外種類十數口有之候和洋小間物屋方ハ大販賣委託有之候間御取引ノ店ヘ向テ御注文奉希上候

イークラス化粧石鹼代理店  
東京市京橋區銀座三丁目  
合資社 辻屋商店  
電話新橋長百五十番 電信略號〇ツチ



き能判評に内市京東  
いろしお水



日本橋區本町一丁目十七番  
中村新十郎

大正新白粉



本館 三井花陽堂

真正無毒 白粉



本館 三井花陽堂

阿漕物語

第十六席 桃川如燕 口演 今村次郎 速記

阿漕物語は、彼も彼も宜く心得て居りますから、面白可笑しく、此所には何の古蹟、此所には何の名物がある、逐一案内をいたして、折角之まで来たのだから、蘇州の海川を参つて、御先祖正成公が御死をなされた古蹟、承はれば水戸街門光園卿が此頃石碑を御建立になつたといふから、此所へ参詣して歸らうと、半六爺を連れて兵庫の海川へ参りました、此所で重藏は、嗚呼忠臣楠氏之墓といふ、彼の黄門光園卿のお建てになつた石碑を拜し、お傍らを見ると、年の頃四十位な、總髪をささいにして、身の丈彼之六尺もあらうといふ人物、黒羽二重の小袖に、紺緋の子寶模様を現はした踏込み袴、朱鞘の長刀を帯び、南蠻鐵骨の扇を右手に携さへ、其の傍には、血氣盛んな若侍が、四五人付いて居ります、大分赤い顔をして居るのは、何れも酒氣を帯びて居りますものか、或各、酒氣を御覽なさい、之が水戸の公館が立てになつた楠公の墓、何と云ふ剛いものではござらぬか、此の嗚呼といふ字に、無量の意味が籠つて居る、先づ楠公は、八臣の魁といふべきもの、南北朝に立別れた時、南朝の帝に無双の忠義を竭し、此の海川に於て足利の大敵を引受け、遂に廣敷寺に於て切腹をされたが、最期の節に舍弟の正季に向ひ、人は最後の一念に依つて、善惡二ツの生を引く、汝の心腹はいつて尋ねた時に、されば、我等は七生までも生れ變り、禁裡を守護し奉つらんとつて、互に此の所に刺違へて相成つた、夫は建武の三年五月の某日、ア、どうも楠公は實に恐れ入つたのだ、と頼りに若侍に向つて正成公の物語を聞いたして居ります、重藏之を聞いて、御先祖正成公も天下に於て定めし居つたのであらうと頼りに頼んで、しく思つて居りました、スガ、と夫へ来た、楠公の、彼の前へ両手を付き、平へた、平ながら御覽得ます、手前は天和の



俗風賀佐

國土郷土置村に住居する、郷士、楠重左衛門公が、重藏正明と申すもの、只今楠公のお物語りも承はり、不肖重藏に有難く存じます、申すのは、手前には楠氏二十七代の孫に當りますを以て、手前の祖先をお賞め下され、如何ばかり面目と心得ます」と町呼に重藏をいつた、ス、と彼の武士は重藏の顔を姑くの間眺めて居りました、何と思つたか大口開いてカラ、と打笑ひ、何だ、楠正成公二十七代の孫楠重左衛門の御重藏だと、白痴め、己のやうな小才が楠の後胤とは以ての外だ、さういふ馬鹿者があるから、泉下の正成公も概々ならう、汝の字、楠が大小を携へて居る、楠といふ苗字を名乗るからして怪しからん、若しお苗字を名乗るからすれば、却つて耻入らなければ楠公の末孫ならば、却つて耻入らなければ六に於ては、又さうでもないに、左様な重藏を現

楠正成公た、いつて、名門名家を差かしめる馬鹿武士、左様な事申してはならん、口惜いと思つたら何時でも此方へ名乗つて来い、勝負をいたしてやるから、身共は播州姫路の藩、梁田典膳と申し、刀流劍術指南をいたすものぢや、其に其方が正成公の末孫とあれば立派に此方道場へ名乗つて參れ、其時立派に此の首を流してやる、心得違ひの馬鹿者め、以來氣を付ける」とカ、プツと口に溜つた言葉を重藏の横面へ吐き掛けました、早イヤ小氣味の宜い態だ、手を拍て行つて了つた、跡に重藏は懐中の紙を取出して、流る、血汐を拭ひながら齒を噛つて、一所もあらうに御先祖の墓前に於て、能く此の方の周りを打破り居つた、汝れと云ふるか覺えて居る」と後ら、半を睨め付けて口惜流に毒れて居ります、半中には、ア、いふ馬鹿者が居ります、すから、汪潤油斷して歩かれたものぢやありません、何といふア、狂人武士でございませう、春ア、いふものに抑と安強り此方も馬鹿、氣狂にならなければなりません、モウ、那んな女太に構はないが二番、サア早、参りませう」とソコ、サア其所を立出ました、重藏は意恨骨髄に徹して忘れられませんでした、其儘置村へ歸つて来て父の前へ出て、其父に、何とぞ恐れ入りましたが、私へどうか十年お暇を願ひたい存じます、突ら遣はさんこともないが、何ぞ左様なことを申す、一實は是々斯様々々、如何にも殘念に付き、之より江戸表へ罷り越し、然るべき武者に付き、武術を學んで梁田典膳の首を取り、今日の恨みを晴さんければ、何分にも期辨が相成りません、どうか十年のお暇を願ひたい、流石重左衛門といふ方、剛い人だから、暫らく重藏の面を覗いて居りました、父は、宜しや、然らば貴様へ修業中は決して御安否を伺ひませぬ、どうか手前の事は御安心なさらんやう、御老體御堅固に御遊ばされ、と旅の支度、ソコ、に父母に別れを告げ、置村を出立に及びました。

量の意味が籠つて居る、先づ楠公は、八臣の魁といふべきもの、南北朝に立別れた時、南朝の帝に無双の忠義を竭し、此の海川に於て足利の大敵を引受け、遂に廣敷寺に於て切腹をされたが、最期の節に舍弟の正季に向ひ、人は最後の一念に依つて、善惡二ツの生を引く、汝の心腹はいつて尋ねた時に、されば、我等は七生までも生れ變り、禁裡を守護し奉つらんとつて、互に此の所に刺違へて相成つた、夫は建武の三年五月の某日、ア、どうも楠公は實に恐れ入つたのだ、と頼りに若侍に向つて正成公の物語を聞いたして居ります、重藏之を聞いて、御先祖正成公も天下に於て定めし居つたのであらうと頼りに頼んで、しく思つて居りました、スガ、と夫へ来た、楠公の、彼の前へ両手を付き、平へた、平ながら御覽得ます、手前は天和の

(名) 桃 子 春 娘 太  
桃 子 春 娘 太  
太に構はないが二番、サア早、参りませう」とソコ、サア其所を立出ました、重藏は意恨骨髄に徹して忘れられませんでした、其儘置村へ歸つて来て父の前へ出て、其父に、何とぞ恐れ入りましたが、私へどうか十年お暇を願ひたい存じます、突ら遣はさんこともないが、何ぞ左様なことを申す、一實は是々斯様々々、如何にも殘念に付き、之より江戸表へ罷り越し、然るべき武者に付き、武術を學んで梁田典膳の首を取り、今日の恨みを晴さんければ、何分にも期辨が相成りません、どうか十年のお暇を願ひたい、流石重左衛門といふ方、剛い人だから、暫らく重藏の面を覗いて居りました、父は、宜しや、然らば貴様へ修業中は決して御安否を伺ひませぬ、どうか手前の事は御安心なさらんやう、御老體御堅固に御遊ばされ、と旅の支度、ソコ、に父母に別れを告げ、置村を出立に及びました。



三宅堂本舖

通町形人區橋本日京東

番〇二六花浪話電長  
番一五七八座口金貯替振



眼鏡、袋物式

東橋山町三丁目  
卸商 尾張屋商店

商品目録御入用の方は郵券二錢御送附あれ



かほり簪

製造發賣元 高橋春吉商店

長電浪花二七七

三宅堂本舖  
通町形人區橋本日京東  
番〇二六花浪話電長  
番一五七八座口金貯替振

粧へは富嶽の雪を凌ぎ



笑へば萬葉の花に優る

特約 東京化粧品卸商各店

御料に召させ賜ふ  
カスカカクリーム 美肌と毛髪用  
カスカカオイル 毛髪用美容液  
カスカカ波石鹸 優美美肌改善薬  
東京 小川 潮華園

**三大勉強廣告**  
羽織紐類 ● 帶締類  
前掛計 ● 紐類  
眞田類 ● 毛糸類  
毛糸類 ● 帽子類  
男胴縮類 ● 縫糸類  
三味線 ● 糸類  
月琴 ● 糸類  
糸編銀貨 ● 袋類  
三絲物問屋  
東京日本橋區橋山町一丁目  
合名 九三糸紐商會  
電話 三三三三  
振替 貯金 三三三三

### 特許改正案と薬品

●特許改正案と薬品 今期議院に政府案として提出せらるべき特許改正法案中には新に特許登録の條項を設けり現行法に在りては我軍軍事上秘密を要する發明に限り明細書を公示せざるものなるを更に其範圍を擴大し發明の保護上必要を認めらるるものに限り特許登録を許可すとの云ふにありしに當り特許登録を許可すとの云ふ技術的のみにて唯一の資本とするものになりては此保護法に由り大に恩澤を被ることなるべく其他之に類似せる技術上の發明には最も有利なる條項と云ふべし

### 關稅改正の方針

●關稅改正の方針 條約改正委員會は關稅改正に就き關稅率の適用範圍を擴張して可成協定を遂げんとする意向にして愈々通商國との協定已むなきに立至るも出來得る限り無條件の協定に依り他國をして最惠國條約の適用を受けしめざる方針也但し目下の情勢に鑑み米國以外の列國が右無條件協定に應ずるや否やは頗る疑問なれば已むを得ざる場合には關稅品目を細分し以て協定國以外には事實上可成均等に浴せしめざる方法を執るべしと云ふにあり、例の複稅の可否に就ては實施上現行制度と大差なしとの理由を以て賛成者なきもの如し

### 排日案に反對

●排日案に反對 去二十日東京商會會議所事務會は加州下院に提出せられたるトリーニョンソンの及びサンフォードの三法案を以て加州商業の發達に惡結果を及ぼすものと認め其の通過に抗議する旨の決議をなし州會に提出せり、サンセルスの商業及び製造業者界も外國人殊に日本人の權利を制限せんとする法定の制定を絕對に否認し中央政府に請願するに是等法案に反對するの處置を請せんことを以てすべき旨を決議し其請願書を提出せり

### 選舉法改正案

●選舉法改正案 二十五日議院に井原、久保田與四郎の兩氏より衆議院に提出せられたる衆議院議員選舉法中改正法案全文左の如し  
▲選舉人は投票紙に投票人姓名及選挙人の氏名を記載して投票すべし文字を著する能はざる者其自由を申立てて投票すべしと代する  
▲第二十八條 第二項 罰則 ▲第四十六條 罰則  
▲第五十四條 罰則 罰則管理は罰則に於ては投票官總て罰則に於ては投票官の罰則に依り投票の數と投票人の數との計算を最後に其總數を計算すべし  
▲第五十五條 第二項 罰則管理は罰則に依り投票官總て罰則に依り投票の數と投票人の數との計算を最後に其總數を計算すべし  
▲第五十八條 第五條中投票人の下に及選挙人の四字を加ふ 第八十九條 罰則  
▲第九十條 中「又は投票人の氏名を記載するの字を記す」の字を削る

### 會議所委員會

●會議所委員會 全國會議所聯合會は去二十日午後東京會議所に實行委員會を開き今後の實行方針に關して協議する所あり又新會の三稅改正案も既に此處一兩日中に提出せられんとする際至急運動に法を行はざるを期す



着手するの必要あり而して行政當局に對して既に數回當路を訪問決議の趣旨を致せしを以て今次は主として立法府に對し運動監督を以て其目的を達せん方策を採る等に議院に於ける各派に對しては所屬各派の代議士が夫々自派の議論を纏むるに努むるは勿論代議士以外の者に於ても例へば大阪の土居通夫、神戸の松方幸次郎氏等に對しては此際至急上京を促し内外相呼應して決議の貫徹を期すること、同日直に夫

### 商業大學運動準備

●商業大學運動準備 近年年會に於て建議案となりし商業大學設立問題は一極高等商業學校を以て之に充つべき事は主唱者等が十年來熱心に唱導し來りたる所なるが近頃に至り當局者は特に分科大學制に反對するとの見地より之に反對するの意を生ぜしかば曩日の主唱者等は是に憤慨し帝國魚尾の急務たる大問題を遷延するは遺憾の極なりとて今期議院に於ては萬難を排して其目的を達せん爲目下準備中なり

### 東京美術工藝品博覽會

●東京美術工藝品博覽會 去二十日府下の美術及實業各團體の重なる人々が東京府廳に召集され四月一日より五月三十一日迄上野公園地の端東京勸業協會に於て同博覽會を開張する事に決し府廳より金二千五百圓を補助し尙不足經費は各五圓宛の出金を爲す事に決したり其出品の主なるものは陶磁器、彫刻、漆器、刺繍、刺繍を始め美術及び美術工藝品の十餘種類なり

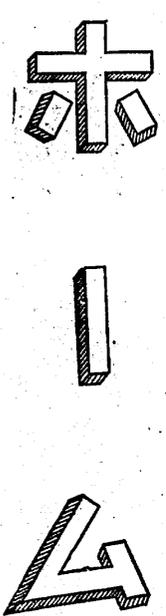
### 大博延期答辯書

●大博延期答辯書 鳩山和夫氏等よりの日本大博覽會に關する質問に對し農商務大臣は二十三日左の如き答辯書を衆議院に提出せり  
一、日本大博覽會は諸般の設備上經費の増大を來たし到底現定豫算を以て之を遂行する能はず且附帶設備の如きは明治四十五年迄に完成し難しと認めたるを以て其開設を明治五十年に延期し成果の多大ならんことを期したるに由る  
二、開設延期の如き問題に關しては評議員に諮問し又は開催地當局者に協議するの便宜にあらずと認めたるに由る  
三、日本大博覽會の名稱の下に萬國博覽會の實質を具備せしむる見込なり其準備方法の如きは目下調査中に屬す  
四、現在に於ては豫定の敷地は變更せざる見込なり  
右及答辯書也

### 澳洪二國條約加入

●澳洪二國條約加入 在本邦現西國時代代理公使所報によれば澳太利及び洪牙利兩國政府は千九百九年一月一日より左の條約に加入すべき旨を申込み且つ該加入はボスニア國及ヘルツゴチナ國にも當適用せらるべきことを宣言したる由

## 家庭用浮石鹼



此浮石鹼ハ品質純良無味無臭でありまして手洗及び浴室用に適し又價が廉くて食器及び絹布毛布の洗滌用に適します。  
特約販賣店は東京大阪は勿論各地有名和洋小間物化粧品店にあります

東京市日本橋區馬喰町二丁目(電話 三三二番)  
花王石鹼本舗 長瀬富郎  
振替貯金口座一八三二番



元祿年間より我が染の開祖として最も信用を博せし染店は今も研究の結果なる用法最も簡便且保存に耐ゆる空前的

官許  
切の志りが深  
定價  
大瓶 三十五圓  
小瓶 二十圓  
新製品を賣せり素より世間の愛用品と異なるや無なし

東京日本橋區馬喰町三丁目  
電話 本局九三三番  
川上藤兵衛

標商録登  
形念紀  
形やきす

○本品は紙の性質の上きこと、しんのわらわらなるを特色とす。  
○本品は目下非常の好評を博し男爵岩崎家を始め各貴婦人の愛用日に倍々多し。  
○製造元 東京市下谷区千代田八番地 婦人髪結師 佐藤あき  
○販賣所は大西白牡丹を始め全国有名なる小間物店に有り

香油  
美肌油  
東京 井善

願はくば御試用あれ

化粧品界の霸王

八十年代  
あまの粉  
馬喰町 武井龍三

高等化粧洗粉中何が最も良きかと問ふ人あらば直に夕フツ洗粉を提せらるべし

是れ信用を博し利益を収むるの捷徑なり  
夕フツ洗粉の本舗はかの有名な成美堂にして特約店は信用厚き東京馬喰町田中花王堂

製造本舗 山崎屋油店  
日本橋區橋本町二丁目  
同區通町  
同區馬喰町三丁目  
大塚 盛興堂  
丸の内 見屋  
柳下 小兵衛  
田中 花王堂

格製 松美 香油

價定  
大瓶 四十五錢  
中瓶 三十錢  
小瓶 二十錢

眼鏡各種  
ナイフ小刀鋏類  
磁石計 指鎖 輪類  
金屬小間物類  
扇子類

強勉別特

東京市橋本町二丁目十番地  
金剛小間物問屋  
駿河屋事 杉山與兵衛

御化粧料  
美生木

色を白くする

東京長尾美生堂

高貴御料品  
大が學白粉

大學生粉煉製大瓶 三十五錢  
定價小瓶 二十錢 水白瓶 二十五錢  
發賣元 矢野芳香園

専門大家が最新の學理を應用し發明せる模範的無鉛白粉にして毫も鉛毒の恐れなく美容と衛生とを完備せる新化粧料にして蓋し化粧界の白眉也

星美人香水

東京市下谷区千代田八番地 婦人髪結師 佐藤あき

毛椿油精製  
リリーオイル

東京馬喰町 白川菊王堂

賞花香水  
小判石鹸

東京市下谷区千代田八番地 婦人髪結師 佐藤あき

小判石鹸

小判石鹸は皮膚に有効なる原料を用ひ特製の製法なれば品質良好にして復効たる芳香を有し能身肌を清め實に艶美の肌へなり

東京市下谷区千代田八番地 婦人髪結師 佐藤あき

清心丹

寶香

改正 寶香

伊勢屋吉次郎謹製

水日田

東京市下谷区千代田八番地 婦人髪結師 佐藤あき

### 貸家と支那人

▲貸家と迷信 支那に初めて行くものが第一に困難を感じることは貸家と北京名物の大風である。支那には日本の如き貸家を發達する者なく諸外國人の北京に住むのは大抵支那人の住宅を借り受けて居るが其貸家の多くは破損して用立たぬものか或は家族に押滅ありし結果他に移轉して其跡を貸家とする爲め到底自分の心に合つた家などは借り出ない、之に加へて彼等の間には不思議な迷信がある。即ち前任住者は立退く際必ず障子天井壁等の紙は一枚も残らず之を剝する爲め次に入るものは再び新しく之を張らねばならぬ之れが爲め初め貸家を見る者は之れでも人が住んで居たかと思ふ程不潔である。而して之を更角して借受け一通りの修繕をなして何か斯うか住る、横にする迄は少くも三四百圓より五六百圓位の費用を要するから一軒の家も尋常に借りる事が出来ない、岡田朝太郎博士が着京した日は恰度北京名物の大風が吹き荒れて居るので博士は非常に驚かされた上に更に貸家を見、早速私に處に来て、「僕は明日歸る前此不潔な家に住み此大風に吹かれては到底一日も居る事が出来ぬと眞面目に話された、大風に驚いた奇談は日本より一學生が貸家賃を滞るの目的で来たが其到着の夜の例の大風に驚かされた大に怒り翌日荷物を纏めて早朝歸朝したの今でも一の笑柄に残つて居る。

### 俗風京東



▲支那婦人の交際 三四年前迄支那政府は外國商人の北京に住む事を嫌ひ一時退京を命じた事もあつたが各國公使の反對の爲め沙汰止となつたが此趣旨が能く市民に知れ渡つて見えて彼等市民は今でも外國人に家を貸す事を絶對に承知しない。

頑固者が多いので随分困る夫れが商人許りでなく吾々の如き官吏に迄も此風が及んで來るので困る事一方でない自分が渡清した當時日本小學校生徒は僅四名に過ぎざりながら其後西本願寺の出張所が設けられ日本會同校は本願寺の手を離れ今では日本人會の事業となつて生徒十四五名を收容し日本教師が其育成に従事して居る此日本人會と云ふのは男子の會合で公使が會長で衛生教育費を互に出金して會の事業の資に當て居る別に日本婦人會もある戰爭當時は赤十字の爲め遠く異國にありて活動した者だが今日では毎月第一土曜に集合して支那婦人と交際して居るが支那婦人は中流以上の令夫人

頑固者が多いので随分困る夫れが商人許りでなく吾々の如き官吏に迄も此風が及んで來るので困る事一方でない自分が渡清した當時日本小學校生徒は僅四名に過ぎざりながら其後西本願寺の出張所が設けられ日本會同校は本願寺の手を離れ今では日本人會の事業となつて生徒十四五名を收容し日本教師が其育成に従事して居る此日本人會と云ふのは男子の會合で公使が會長で衛生教育費を互に出金して會の事業の資に當て居る別に日本婦人會もある戰爭當時は赤十字の爲め遠く異國にありて活動した者だが今日では毎月第一土曜に集合して支那婦人と交際して居るが支那婦人は中流以上の令夫人

風揚に野から戻るや作男 下總 齋藤 相模 齋藤 出雲 映月 日暮 居ながら風うなり哉 出雲 映月 名に取れば雨の香も木 武蔵 日本橋 一 氣も空もはれくとして 紀伊 神戶 下 窓越しに覗き買つて 相模 齋藤 相模 齋藤 切れぬ朝の馳走や 出雲 映月 安宿の朝の馳走や 出雲 映月 鉢植のなりよき木 武蔵 日本橋 鉢植のなりよき木 武蔵 日本橋 鉢植のなりよき木 武蔵 日本橋 鉢植のなりよき木 武蔵 日本橋

でも尚ほ高貴な話が出来ず着物の事か食事の話位なが關の山である夫れとて上流の婦人殊に皇族方の入會し得る様な會は一々西太后の許可を得なければ出来ぬ事に なつて居て随分八釜しかつた、殊に妙なのは支那婦人は往々外國人の位置などには少しも頓着なく公使の輿論と小商人の輿論を同席で食事を御馳走したりする滑稽などがあつた其他自分等は萬事支那風を學び、住宅も寢室の外は概して用ゐる食事も支那食をやつて居るから却つて不便を感じる事が少なくなつた。(原部文彦博士)

二日茨 鳥の巢 種蒔 (各三句宛) (三月一日掲載)

### 畏き邊りの御料に召させられ多大の光榮を荷ひたる オノール 洗粉は有力なる左の各店にて聯合發賣せらるゝ所たり

- 東京九ノ内 オノール化粧品部
- 聯合發賣元 (いろは順)
- 大野金五郎
  - 脇田盛眞堂
  - 田中花王堂
  - 武井龍三
  - 大和屋小兵衛
  - 山田篤三
  - 柳下藤五郎
  - 丸見屋商店
  - 天野源七
  - 浅井本店
  - 浅井支店
  - 佐々木玄兵衛
  - 水野彌吉
  - 島村覺之助
  - 平尾贊平
  - 森本支店
  - 鈴木新吉

電話開通下谷一四〇二

浅草藏前天王橋キヲ

看板師 工業 舎

石鹼 (Shikun)

製造木舖 安川

大塚心齋橋 仁壽堂本店

白雪 (Shirayuki)

新花王煉白粉

虎印 (Koryu)

東京勸業博覽會に於て一等賞牌を受領し

東宮殿下より御買上の榮を賜はる

一號は品質純良一度使用すれば麝香スミレの匂ひ數日身體に蒸り香水の代用をなす

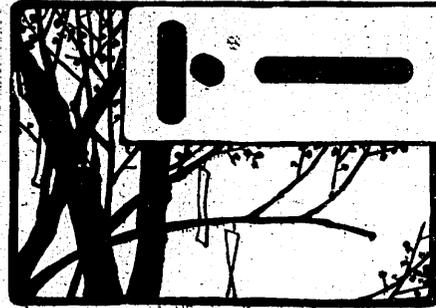
最新流行開花香油

貴婦人用開花香油

毛髮の發育を助け匂ひよくさらさらとして艶を出す

開花ムスク石鹼本舖

東京東兩國 岡崎屋市太郎



注意御に平發尾平元賣發りあ物偽

# トール水粧化白乳

「トール」の賜を蒙り、  
これ乳白化粧水  
香に迷はひ鳥の  
花か人かと迷へる  
これ「トール」にて  
粧ひし人ならずや  
その優に美しく  
幽しき色と香を望  
まば須らく乳白化  
粧水「トール」を用  
る給ふべし

観梅して  
移り香したるか、  
花にあやかりしか、  
優に美しくしき容貌、  
幽しき香を放てる、  
これ乳白化粧水



東京  
本舗  
脇田



**千代田香油**

千代田香油ハ純粋ノ精油ヲ精製セシモノニシテ毛髪ノ  
發育ヲ助ケ脱毛ノ縮毛ノ難ヲ正ナシ其高貴ナル  
芳香ハ香水ノ常用ヲナシ髮ヲ艶良クシフケ等ヲ防グ  
ナル事ヲ故ニ愛用セラルル如キ美シキ毛髪ト  
シテ  
大瓶 三十五圓 中瓶 二十五圓 小瓶 十七圓  
東京日本橋區馬場町四丁目  
千代田本舗  
山岸三之助  
電話 七九七

發賣元

**ケール香油**

代理店 (いろは順)  
横山町 脇田 丸善  
馬場町 花王堂 銀座 佐々木  
通町 大和屋 通町 清見  
横山町 柳下 岩井川岸 廣田源

日本政府新案特許第一一〇〇六號  
英國式真正無毒  
**パテント煉白粉**

本品は英國宮中高貴の方々の召  
させ賜ふ製法に範り貴重なる芳  
香を附加精製したる他に比類な  
き珍品なり一度御試用の榮を賜  
らん事を希ふ

東京日本橋區新和泉町  
**發賣元 三井花陽堂**



本  
販賣店 東京小間物化粧品同業組合  
本舗 東京神田區本町二丁目 松井號  
大阪府東區野田橋北へ

## 新都の花白粉之眞圖

家庭の花化粧室と  
新都の花白粉は離るべからざる友

SHIN MIYAKONOHANA  
SHIN MIYAKONOHANA  
SHIN MIYAKONOHANA

小瓶壹個貳拾五錢  
大瓶壹個四拾錢

**特色**

瓶口廣く使用上便にして又其口瓶なれば水氣の乾く事なし  
何程濃く着ても衛生上無害にして第一標の汚る事なし  
香料の如きはスミレ、バラ其他高價の香を採入してある故香水の必用を感ずる  
事なし  
裝飾に至ては外面、瓶貼、ゴム蓋等總て極美高貴なれば御推物等には最も適當  
なり

洋銀管各種  
曲アラン各種  
紅白粉各種  
縫取各種  
東洋田保各種  
流行各種  
改良各種  
糸巻奴各種

伊勢 幸吉  
大貫 幸吉  
東京市馬場町三丁目  
電話 二〇八三四

東京市日本橋區馬場町一丁目十九番地



## 品良の一唯粧化中寒

可驚化粧水原料の發賣(化粧品界の名譽發展の魁)  
 一合のビユウテイを以て五升の乳白色化粧水となる

◎祝大發明發賣以下看板及擴張材料進呈

小壹桐 二付美術石膏建飾看板貳個美麗掛紙看板十枚  
 中壹桐 同上  
 大壹桐 同上  
 但し特に御申越無之時は 添付品無之候

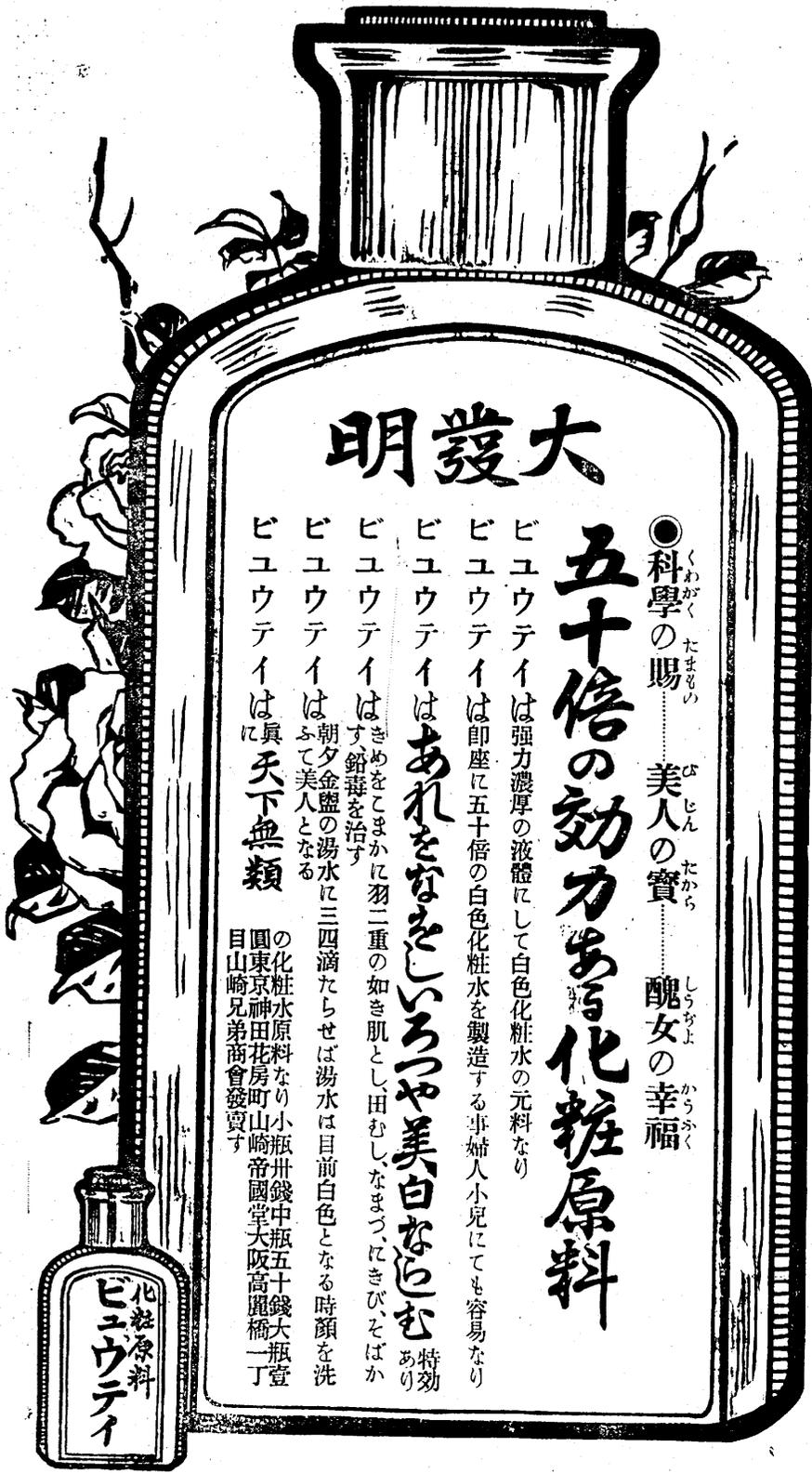
### 大發明

### 五十倍の効力ある化粧原料

●科學の賜 美人の寶 醜女の幸福

ビユウテイは強力濃厚の液體にして白色化粧水の元料なり  
 ビユウテイは即座に五十倍の白色化粧水を製造する事婦人小兒にても容易なり  
 ビユウテイはあれをなまじくや美白なむ 特効あり  
 ビユウテイはさめをこまかに羽二重の如き肌とし田むしなまじりにきびそばかす  
 ビユウテイは朝夕金盥の湯水に三四滴たらしせば湯水は目前白色となる時顔を洗  
 ビユウテイは眞天下無類

○化粧水原料なり小瓶卅錢中瓶五十錢大瓶壹圓  
 東京神田花房町山崎帝國堂大阪高麗橋一丁目山崎兄弟商會發賣す



壹桐は 小三打入 中五打入 大十打入

東京特約店

- 通鹽町 大和屋 柳下 近藤 太兵衛
- 馬喰町 田中 丸見 仁壽堂 伊藤
- 横山町 脇田 盛眞堂 佐々木 支店
- 横山町 柳下 藤五郎
- 橋本町 丸見 善兵衛
- 銀座 佐々木 玄兵衛
- 大坂市 名古原 鐵砲町 浪花橋 博勞町 久寶寺町 角倉 支店

東京化粧品會社 發行所 東京市神田區花房町山崎帝國堂  
 電話浪花 一四七三番 一定價 一十一年 前金五拾五圓 料 行數同數割引ナシ 印刷人 武蔵 和 維一



スミス洗粉  
東洋總代理店

三共商會

東京特約店 (在口八順)

- 日本橋區板橋山町二 脇田盛眞堂
- 同 馬喰町三 田中花王堂
- 同 横山町三 柳下藤五郎
- 同 堀町四 大和屋小兵衛
- 同 九見屋商店
- 同 天野源七
- 同 京橋區銀座一 佐々木商店

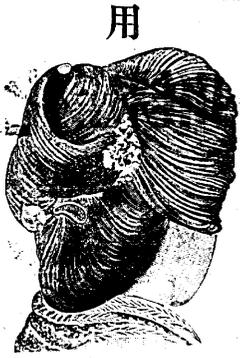
東髪結髪すき油

ハナワ香  
東京神田明神下藤製

定價  
●大樽入金拾錢 ●中樽入金拾五錢  
●小樽入金六錢 ●大樽入金拾五錢  
●小樽入金六錢 ●詰替紙包金參錢



愛  
一時世に鑑み理上改良の毛髮料なり  
凡ての頭髪に用ひ油くさからず  
サラサラとして東髪に最も適當なり



用  
ねばりなくよれる事なし  
永くかほくを止め輸入のたひ香氣を發す  
夏季といへば惡臭を放たず



者  
かくれ毛を押へ毛髪に延びし  
植物性の髮油なれば西洋髮油、テックの  
如く赤毛の患なし  
永く貯へ腐敗の患なく旅行用湯治場等便  
なり

ハナワ香油

東京小物件物部  
●大樽入金拾五錢  
●小樽入金拾五錢  
東京化粧品卸商組合擴賣

カメリア洗粉  
カメリア洗粉は完全なる  
高等美身料としし品  
質純良なるが故に愛用  
者も亦頗る盛なり

千代田香油ハ純粋ノ精油ヲ精製シシモノニシテ毛髮ノ  
發育ヲ助ケ脱毛、縮毛ノ惡癖ヲ矯正ナシニテ其高貴ノ  
芳香ハ香水ノ兼用ヲナシ毛髮ノ潤滑、フケ等ヲ防グノ  
特効アルガ故ニ愛用セラルレバ漆ノ如キ美シキ毛髮ト  
ナル事疑ナシ  
特製 七十錢 大瓶 三十五錢 中瓶 二十五錢 小瓶 七錢  
東京日本橋區明神下四丁目  
山岸三之助  
電話 三三三三  
千代田白粉本舖

發賣元  
千代田白粉本舖

郎次富林川 元發

千代田香油ハ純粋ノ精油ヲ精製シシモノニシテ毛髮ノ  
發育ヲ助ケ脱毛、縮毛ノ惡癖ヲ矯正ナシニテ其高貴ノ  
芳香ハ香水ノ兼用ヲナシ毛髮ノ潤滑、フケ等ヲ防グノ  
特効アルガ故ニ愛用セラルレバ漆ノ如キ美シキ毛髮ト  
ナル事疑ナシ  
特製 七十錢 大瓶 三十五錢 中瓶 二十五錢 小瓶 七錢  
東京日本橋區明神下四丁目  
山岸三之助  
電話 三三三三  
千代田白粉本舖

發賣元  
千代田白粉本舖

ライオン歯磨

粉と煉製の  
二種あり

香氣清涼なる快味  
を有し能く口中の惡臭を去り  
て齒牙を健全美白ならしむ

郎次富林川

謹告  
華主各位より御愛顧御引立を蒙り居候 弊  
舖發賣梳櫛は年次改善の途に進み今や  
殆ど精選の域に達し幸甚處高評を得  
製額日に増大に自然梳櫛界之大王と稱  
讃せらるる製品種別五十餘種有り

東京勸業博覽會紀念貳等賞受領  
◎見本品御入用の際は金貳圓御送金被下  
度候代金相當見本品即時發送す

内外 化粧品 卸商  
名古屋市中區末廣町壹丁目  
村上庄造商店  
(電話) 〇〇〇〇  
(振替) 口座 四八五番

伊勢 幸商 店營 業品 目錄

花簪各種  
丈長各種  
ゴム櫛各種  
東髮櫛各種  
夜會櫛各種  
木櫛各種  
リボン切各種  
モス絨各種  
改良各種  
鏡各各種  
改卷各各種  
糸各各種

洋銀簪各種  
齒形各種  
曲形各種  
紅網各種  
縫取各種  
夜會櫛各種  
東髮櫛各種  
リボン切各種  
モス絨各種  
改良各種  
鏡各各種  
改卷各各種  
糸各各種

東京市馬喰町三丁目  
大貫 幸吉  
電話 〇一〇八三番

石

東京 天野磯太郎

高評石鹼

當商報の廣告を見て廣告主に御照會相  
成候節は乍御手數書前中へ東京小物件物  
化粧品卸商紙上にて御覽に相成候旨必  
ず御附記被下候様願上候

名譽金牌受領

麝香入無水石鹼

神戸 鳴行 社  
ライオン齒磨發賣元  
代理店 小林富次郎

謹告

東京商業會議所議員 淺井 碩成君
丙部候補者 淺井 碩成君
今般東京商業會議所議員半數改選ニ付當組合ハ同君ヲ丙部議員候補者ニ推薦致候間何卒御投票相成度候

東京小間物化粧品卸商同業組合役員 推薦公告

東京商業會議所議員 丙部候補者

淺井 碩成君

今般東京商業會議所議員半數改選に付本聯合會は其丙部候補者たる東京小間物化粧品卸商同業組合組長淺井碩成君を適任と認め推挙仕候に付有権者各位は同君に御投票被成下度此段公告候也

東京實業組合聯合會

紀元の大節

惟れ神、惟れ聖、天に繼ぎ極を建で給ひてより、連々綿々天壤と與に窮りなき大御代の、遠き昔に遡りて、今日の紀念すべき日を祝ひ奉るは、上下官民の共に幸とし榮とする所にして、懷古の情自から禁ずること能はざるもの多し。惟ふに皇祖の四夷を攘ひて、檀原の宮に即位し給ひ、惟れ文、惟れ武、卷符時に隨ひて王化四表に光被し、延いて今日に至りて、今上天養英邁、睿智聰明、神聖の徳愈々益々光耀し、皇祖紀元の大節を建て給ひし昔に超えし恩政の大義を布き給ひ、紀念すべき建國の大節とも、開國復古の大政を定め

組合録事

○一月二十四日 組合新加入者
住所 日本橋區濱町二丁目十四番地
商號 上總屋
氏名 寺本重吉君
右新規加入せられたるを以て組合員名簿へ登録す
○同二十五日 組合新加入者
住所 淺草區墨田町五十二番地
氏名 篠崎宗太郎君
右新規加入せられたるを以て組合員名簿へ登録す
○同二十八日 大藏省主税局の通達に依り豫て設置しある關稅意見説明委員長瀧富郎小林富次郎佐々木玄兵衛の三氏同省へ出頭説明す
○同三十一日 組合員日本橋區小傳馬町二丁目四番地田村庄太郎氏令息清太郎殿儀豫て病氣の處昨三十日死去せられたる旨届出ありたるを以て組合員へ通知し左の用詞を呈す

御料御園化粧品獎勵券景品増呈
每月壹千四百圓の景品分呈
詳細の規定本月一日本紙に在り

購讀料領收(7日迄)

Table listing names and amounts for subscription fees, organized by region (e.g., 常州, 伊豆, 三河, etc.).

金拾圓

無名氏君

Table listing names and amounts for subscription fees, organized by region (e.g., 常州, 伊豆, 三河, etc.).

ハイコン  
ば歯  
ラモミル  
磨  
甲

大學  
洗粉

大學  
白粉  
ホーサン石鹼  
スリン浮石鹼  
花王石鹼  
御園白粉

早ヤル水  
美顔水  
鶴香油  
ニスク香水  
二八水  
三宅香油



新花王白粉  
ハスタ石鹼  
花王白粉

ずらあに店閉ずらあに賣げ投  
ばれな賣安大強勉の誠  
れあ求購御てし心安

粉 洗 髮 椿 島

舖 本  
堂 真 盛 田 脇

七十四四座口巷振 町小橋京東

戊申詔書に就て(前)

内務大臣男爵 平田 東助

▲國運の發展と忠實勤儉
此の人文の福利は實に至大なるものである。文明の進歩は實に難行のものである。併し...

俗風京東 (子ちみ町しよ)



去りながら若し此商工業に於ても唯徒らに組製製造を是れ事としたときは外國の貿易は如何に發展するか、農業に於てもさうである。それから又商業の如き信用を第一とするものに至つては論を俟たぬ次第である。況んや海外と取引を爲すといふが如きに至つては現金を以て取引をせざる限りには信用が第一である故に産を興さむとする時、當つては第一に忠實でなければならぬ。又我邦は不幸にも資金に乏しいといふこと...

三外人の刺戟(其)

大隈伯の威儀談

▲十年來の知己
佛蘭西の資本家にカーンと云ふ人がある。佛蘭西の資本家にカーンと云ふ人がある。佛蘭西の資本家にカーンと云ふ人がある。佛蘭西の資本家にカーンと云ふ人がある...

たが有ると思つた位であつた。然るに今度其胸中を披露されて私の見た所の過ちを知つた。恐らく日本に來て眞實の話をしたの私は始めであらうと信する。又カーン自らはさう考へられたやうである。で私はカーン氏は非常なる理想——宏遠なる理想を有つて居る偉い人であると今度始めて感じたのである。

▲彼が猶大人
カーンが佛蘭西を訪問された記念品を送られた。佛蘭西を訪問された。佛蘭西を訪問された。佛蘭西を訪問された...

▲輕氣球より金を撒く
カリフォルニア州スキドウの嶺山業者オスカル、ハートといふ人は最近ローサンジエルス市に自動車と貨物を撒き散らし...

女子大學洗粉



女子大學洗粉は新に社會に提供せる最も完全なる理想的美容料として好評を博しつゝあり。女子大學洗粉は殊に床しき蒸り残りて美感快感如何に優絶なるかは一度御試用の上御定評あらんとす。

Advertisement for 'Mitsukoshi' (三石鹼) soap. Includes images of soap boxes and text describing its purity and quality. Text: '純白に精製した水に浮く 最上等の浴室石鹼 (村) 田式 純白浮製'.

是は水石海に  
に多くる世の

# パール石鹸

東京  
浅井文市

各國大博覽會賞牌受領  
精製御膏  
古今寶香  
改正  
伊勢屋吉女郎謹製

## 海外通信 (米國より)

組合團誌 吉田 公重

一、謹で新年を賀し併せて組合員諸君に本紙讀者諸君の御健康を祝し奉る、本通信の到着する頃は定めて東京は嚴寒の候と察せらる、那家の爲め諸君の切に御加察あらんことを通して祈るのみである、降りて自分事も御光を以て益々健全者々環定の行動を採りつゝ、あり此段深く奉謝する、

一、前信に婦人の渡米に宮上上の見合云々の事あり、少く讀者諸君の御愁々まで其事情を御導すること、する、假へば茲に一青年ありとして將來の成功を夢みつつ、奮然渡米して、さて幾年か米土に奮闘したる結果今や幾何かの貯蓄も出来た、次に來る欲望は妻である、年頃にもなる、何時までも獨身では居られない、がさて白人を妻とすることは到底日本人の労働者や小商人などの企て及ぶ所ではない、又自分自から白人の婦人を妻とすることは好まないであらう、さうすれば日本内地の婦人を妻として要るより外に道が無い、而し若し米妻の爲めに日本内地に歸るとすれば少なくも往復の費用五六百圓は無くなる譯である、之れは中々耐へ居らる、所でない、

## 俗風京東



是れに於て如何か簡便な方法を考へなければならぬ、即ち其案出されたものが眞實結婚である、其方法は内地にある未婚の婦女と互に寫眞を交換して見合をするのである、相方得心の上で法律上完全に結婚をする、其上で米國官憲と日本官憲の許可を得て、米國にある青年は其形式上妻となつた婦女を呼寄せるのである、此の方法たるや、苦悶無し限りは官廳でも容易に之れを許可するのである、故に近頃の渡米困難でも婦人の渡米が比較的容易なる所以である、成る程之れは簡便なよ方法である、婦人萬歳だ、男子も此の渡米にかければ後へに盡着たる譯である、而して此の眞實結婚するものから往々圓らざる悲劇が演じ出さるゝのである、夫れは相互の自當違ひだ、吾が夫たる男子は非常なる好男子であると喜んで

渡米して上陸してから夫の顔を見るまでは毎日船の中で人知れず寫眞を出しては眺めて楽しんで居たにも拘らず、さて上陸して夫に逢つて見れば寫眞とは大違ひ、大の醜夫であつた或は亦之れと反對に吾が妻は中々の美人だ之れなれば友人に對しても先づ先づ少しは自慢も出来る譯である、喜んで居たにも拘らず、さて上陸して見れば醜婦であつたり或は又丈夫の餘りに高かつたり、ばかにか短かつたりして、甚しく不釣合であつたり、或は手の指がどうであるとか、足が、どうであるとか、思はぬ所に不満足があつて、遂には相方から愛想盡しをして段々と離落をして外に男をこしらへるとか、男は花柳界に足を踏み入れるとかして其つらまは切るとかかはるとかするものである、之れはさうあらう、假へ如何に寫眞術が發達したからとて表面だけは寫せようが、内

妻として呼寄せるのであるから、之れを防ぎ様がない、妻のあるものが更に女を呼んで迎へると云ふことは、或は疑ひも掛けて、かけられぬことは無いが、未婚のものが正式に届け出るのであるから、之れには手古相である、所が妙な現象は此等の惡漢が多の殖民地に於て着々一種の所謂成功を遂げ行くから、そかしいではないか、此の様な男を解して嫁夫と云ふのである、而して自己の妻には公然と醜妻を寫まして、少しく考へのある男は自分でも働いて夫婦共稼ぎである、さうして段々金を蓄へ、遂には立派な商店を出して五萬弗だ十萬弗だといふ資産家になるのであるから驚くではないか、のみならず中には公然此等の男が相當の名譽職に就て居るのである、調べて見れば殖民地の多くは之れである、外國の殖民地は先づ其國の軍艦が行つて之れを開拓して後、其國の人民が移住するの聞いたが、日本の殖民地は婦人先づ往つて男子之れに次ぐ有様である、此の意味から云へば日本婦人の功勞も決して馬鹿には出來ないものである、此の様を徒しとは此の位にして置いて、本年六月より開催するべき當地博覽會の事情を少く報導することとする、

二、當地博覽會は其名をアラスカユニオン、パンフィック大博覽會と云ふ、來る一千九百〇九年(即ち本年六月一日より十月十五日)に到る四箇月半開催する譯である、其工事は全部完成したのである、其此度開催する目的は、かうである、第一は米領及英領のアラスカ(即ち盛に銀及金の出る所である)ユニオン地域の富源を開拓する爲め、次に太平洋貿易の最も重要なことを普く世界に知らしむること、第三には當ンヤルを始め西部諸州を広く紹介して此の地方一帯の繁栄を圖ると云ふのが此の博覽會の特殊の目的である、若し夫れ博覽會一般の目的に至つては更に云ふを俟たない譯である、三、此の博覽會に要する諸費用は幾んど三千萬弗を要する見込である、而して其面積は二百五十エーカー(其位置は當州立大學の附近で風光明媚世界博覽會中未だかつて見たる所として著しく自慢する所である。

標商録登

店約特

伊勢幸商店  
若松屋支店  
脇田盛眞堂  
大田中花王堂  
山崎愛國堂  
柳下善源堂  
丸善源商  
近善源商  
三善源商  
平尾商  
森本支店

東京横山町一  
發賣元 中喜商店

血氣透明

定価 大瓶金廿四錢  
小瓶金十二錢

田中花王堂

東京市本橋區本町三丁目  
電話五二四二六番

宮内省侍醫局  
製藥所御試驗済

純良白椿  
精製香油

定価 大樽金廿五錢  
小樽金拾五錢

新津ばさ

精製香油

販賣所は各地有名なる化粧品小間物店にあり

東京市大傳馬町二丁目  
住吉屋  
上田長右衛門

# 針問屋



## ムスク香水



本舖 東京市大橋本區石町四丁目  
代理店 名古屋市末町一丁目  
東京小間物化粧各商店特約販賣  
本舖 東京市大橋本區石町四丁目  
代理店 名古屋市末町一丁目

近來類似品あり  
高標に注意

### 三税廢止と各派

三税廢止案は念々六日の衆院日程に上り特別委員に附託することとなりたるが今本案に對する各派の意を記せば左の如し  
△政友會 未だ正式の調査に着手するに至らず其議論も區々にして意圖一定するに至らざれと大體に於て他問題との交換的意味あり勞々桂侯の懇請もあることなれば結局本年は一種の條件附にて延期することとなるべきか  
△進歩 又新の兩派は廢止案の提出者なれば其態度既に明かなり  
△大同派 同派中には三税中鹽專賣廢止に熱心なるものあれば前期議會に於ける態度と同じく無論黨案に致して反對に決すべし  
△戊申派 三税廢止に對して最も性しくして且つ可笑しき態度を執るものは戊申派なり同派の議員は多く實業家にあらずれば市選出者にして所謂工業黨を以て自任するものなれば桂侯と黨案上到底三税廢止を斷行し得るの勇氣なし左ればとて選挙區の手前を對して公然廢止反對を唱ふることも出來ず四若八若の結果過日の代議士會に於ける同問題の討議に際しては遂に黨考を名として其延期したるものなれば其實は同派議員四十二名中真に三税を廢止せんと欲する者は僅に一二名に過ぎず其他は何れも或は織物税のみを主張し或は鹽專賣法のみを唱つ、あれば到底歩調を一致すること能はず結局自由問題と決するの外なきも尙黨議を名として其態度を決せざる所以は専ら政友會が黨議を以て廢止反對に決定せんとを待ち居るものなり即ち絕對過半数なる政友會が反對の態度を執らば以上は到底議會を通過することなければ別に桂内閣の痛癢を感ぜざるを以て桂に舉黨一致して廢止に賛成せんとするものなり然るときは選舉區民へ申譯が立ち又桂侯への義理も缺かざるべしとの深慮を以て専ら政友會の天氣のみを觀測し居れりと同派某幹部は語れり

### 憲法紀念祝賀會

憲法發布二十年紀念祝賀會は念々衆議院に舉行の事に交渉成立し桂首相及び徳川、長谷川兩議長より六日兩院議員に夫々通知せり

### 愈々出て、愈々拙

電話度數制の可否を議員の意見に由て決せんとする後藤首相は度數均一併用案を議會に提出するに至れり該案に依れば無制限に電話を使用する者は東京、大阪に於ては現在より七十八圓其他地方に於ては七十二圓の負担を増すこととなる而して現在の料金に對して増税を強ふる者にして愈々出て、愈々拙を極むと謂ふべし

### 儀盛の國韓



### 關稅率調查の進行

大日本關稅會にては既に關稅改正上の參考に資せん爲め輸出先各國に於ける關稅率其

### 皇室令發表

今十一日紀元節の佳節を以て豫て皇室制度調査局に於て立案の上當時の伊東副總裁等京都へ出張實地に於て調査起程し過般樞密院會議の議を経たる後、令并に攝政令は皇室令として詔書を附し發表せらるべしと云ふ

### 度數制反對

東京市内の新聞社通信社三十餘名の代表者は二日午後虎ノ門俱樂部に集會し電話度數制反對に關する當初の決議を貫徹せしむる爲め此際左の各社を實行委員とし運動事務所を開設し他途目的の遂行を期する事を決議せり  
二六新聞、毎日電報、報知新聞、時事新報、萬朝報、東京朝日新聞、日本新聞、電報通信社、自由通信社、帝國通信社

### 戊申詔書の答辯書

政府は村松恒一郎氏提出戊申詔書の御旨普及に關する質問に對して六日衆議院に左の答辯書を提出したり  
一 戊申詔書の御旨普及の方法としては單に一片の訓示を以て足れりとせず政府自らから御旨の貫徹に努め實地に於て之を指導し憲法所奉の朝野一般國民を通じて詔書の御旨を服膺し、聖旨の萬一に勿論なり  
二 詔書の御旨を拜察するに一に宇内の大局に伴つて國運の發展を期するに在り故を以て殖産興業の事業與國の業を發揚せんとは各地方行政何れも其指針を注意する所に於て政府亦常に留意し其指導と誘導とに力め尙地方改良に關する諸般の經營を促し其實効を收めんことを期するも亦此意に外ならず若し多數地方の中或は一方に偏して中斷を計るの措置あるものあらんか之を矯正するの漏れならんことを努むるに否ならず

### 全國商業會議所大會

三税廢止決議實行の爲め前日來政友進歩其他の各派を遊説し、商業會議所聯合會委員は此際大會開催の必要を認め來る十日午前十時東京に全國商業會議所臨時大會を開く由

### 織物税と通行税

三日午前十時開會せし豫算第三分科會に於て新田二氏は政府は織物税等を廢止するの意思あり若しかりとせば其及ぼす影響如何と質問したり

### 別製 東京形

流行の魁は東京なり

本元らしん入  
あらしほり  
みさほ形  
雲井形  
せしたく形  
よし町形  
つばめ形  
名よう形  
花見形  
ときわ形  
吉野形  
やっこ形

御用命の程  
多少に不拘  
伏奉願上候

富貴御あやめ  
御幸新雲殿  
千とら形  
未廣形  
勝らん形  
ほうら形  
いさと形  
美とめ形

### 高津商店

西もなほさず  
今年流行は東京形なり

浅草區西鳥越町二番地

電話下谷二九五二番  
振替口座一五八〇六番

### 高等香油

紳士貴婦人用

手すりオイル

元賣發  
舖水ムーリスエフ  
郎次初橋高  
目丁二町本橋水日本東  
番三一四本橋水園路電  
番二九九一店口金府警報

### ●老人の結婚

田中首相が七十面下げて甘藷の花嫁を買ひ損ねたから、ふ而當にもあらねど、老人の結婚に關して統計上から論ぜられたい。文藝界の談話を左に掲げん。

●老人が少女と結婚するのは、畢竟好色爲めに外ならぬが、今日日本全國に於て、斯る好色老翁が幾人あるかといふに、最近の統計に據れば

七十五歳より七十六歳迄の男 二十二  
七十六歳より七十七歳迄の男 二十  
七十七歳より七十八歳迄の男 十五  
七十八歳より七十九歳迄の男 十  
七十九歳より八十歳迄の男 六  
八十歳より八十一歳迄の男 四  
八十一歳より八十二歳迄の男 三  
八十二歳より八十三歳迄の男 二  
八十三歳より八十四歳迄の男 一

●又老翁にして結婚せし者を舉ぐれば

七十五歳より七十六歳迄の女 四  
七十六歳より七十七歳迄の女 三  
七十七歳より七十八歳迄の女 二  
七十八歳より七十九歳迄の女 一

●次に夫婦の年齢の餘りに懸隔せる者はどの位あるかといふに、日本には未だ此種の統計がないから判らぬが伯林の統計に據れば

己れより十五歳乃至二十歳若き妻を有する男は

三十歳より三十四歳迄の者 十四組  
三十五歳より三十九歳迄の者 百二十一組  
四十歳より四十四歳迄の者 九十四組  
四十五歳より四十九歳迄の者 八十三組  
五十歳より五十四歳迄の者 五十一組  
五十五歳より五十九歳迄の者 十九組  
六十歳以上のもの 二十三組

●人情に背く、何處の國でも夫婦の年齢の差は大抵定まりのあるもので、其餘りに甚しく相違したものは、元愛情に基づく結婚ではなくして、利慾から出たものであるから、其結果人情に背き、非倫を行ひ不徳に陥ることが多い。

●空想の罪惡、又人が結婚すべき年齢に於て結婚せず、長く獨身で居ると、其間に犯罪、賣淫、殺見、其他種々の罪惡を犯して世を毒するに至るので、謹慎能く身を奉ずる者は極めて少ない。

●晩婚者の子供、又晩婚は夫婦同様の時期が短いから、従つて生る子供も少なく、殊に遊樂の法など行ひ、其成育を完うすることが出来ない。爲めに佛國の如く人口増殖の途漸く絶えて了ふ。

●殊勝なる晩婚、最も近來生活の程度次第に高まり、適應の資産ある者でなければ、家族の維持は益々困難となるから、男女共に正道を踏んで勤勞し、相當の貯蓄あるを待つて然る後結婚すると云ふならば、晩婚と雖も毫も非難する所はないのみならず寧ろ世の模範とするに足ると思ふ。

●清志勇行の徒、然るに之に反し、結婚し



### ●貴族の齒と貧民の齒

上流の子弟を集むる講習院の生徒には、一人に付き平均四枚の齒がある、飯橋橋萬年町、新網町邊の貧民の子弟には、二人合せて、やつと一枚しかない。

●毎朝齒磨きをする、其他衛生の注意の比較的行届き居る講習院生徒の齒が、案外弱くて、楊子も疎に得ばは貧民の子弟の齒が丈夫であるのは不思議である。

●が、原因は極めて單純である。即ち貧民の子弟は朝も晩も味附汁に若布を入れて喰べる、飯には澤山糠が混つて居る、好んで目刺を食ふ。是等の食物の中には、齒に効能のある石灰分を多量に含んで居るから齒が丈夫なのだ。

●上流社會に在ては、味附汁の如きは朝まで、それも毎朝ではなから、色々の汁と交代に用ひ、且つ楊子を使ふに、横に持つてゴシゴシと擦る、故に齒の表面を磨じて齒垢となるのである。

●齒垢は身體の他の部分に如何なる影響を及ぼすかといふに、咀嚼が不充分であるから、腸胃を害する事は誰れも知つて居るが、從來人の氣付かない所で最も影響を被むるのは鼻である。

●何故なれば鼻垢が出来る、其所に菌が繁殖して鼻咽喉の所に來て宿る。すると其部分に炎症を起して爛れる、段々と腫れる鼻から呼吸が困難になる、口ばかりで呼吸をする、反齒になるからといふので、耳鼻咽喉科の醫者に罹つて治療する、一旦癒つても後から鼻垢の菌が繁殖して來るから、直ぐ再發する、幾度鼻の治療をしても、肝腎の鼻垢を癒さなければ何にもならぬ。

●其他鼻垢の爲めには目を悪くし、腦を悪くする、仕舞には神經衰弱に陥る。又鼻の根の發つたのを其指で打つて置く、齒齦が頸骨に侵入するから、頬を切り割いて毒を出さねばならぬ、痛には此菌が皮下まで達つて來て其所に穴を明けることがある。若し肺膿に侵入すれば命を取られる。

## 象牙はみがきの歴史と光榮

若し月桂冠が優勝者の占有すべきものとせば齒磨改良に對する優勝の

月桂冠は象印齒磨の占有物なり

象印はみがきは洋風齒磨の率先にして斯界の改良を促し遂に輸入齒磨を防止し却て多額の海外輸出をなすに至り殊に衛生を基礎とせるを以て陸軍衛生材料廠に於ても嚴重なる分析試験の結果が幸ひにも品質優等と認められ御用品たるの光榮を有するに至り日本齒磨の此成功は實に洋風齒磨の鼻祖たる象印はみがきの名譽なり

特製 エレハント 我國に於る最高齒磨

エレハントは三越吳服店の囑託を動機として特製したる最高齒磨なり、普く社會の高需に應ずる事とせり

エレハントは東京帝國大學醫科大學、東京帝國大學工科大学、内務省所管衛生試験所、東京府衛生課、農商務省工業試験所、警視廳衛生検査所等の指導の下に精製せる高等齒磨なり



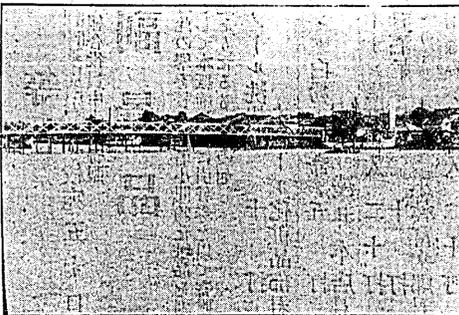
特賣店 東京駿河町 三越吳服店  
東京水天宮前 安藤井筒堂  
關西代理店 大阪久寶寺町四丁目 藤森源之助

特約店は東京大阪京都名古屋其他各地有名小間物化粧品問屋各店

### 毛髪の新しなみ

或學者の研究によりますと、皮膚の構造は、毛髪に於いて、毛根の基部に毛母細胞が在り、此の細胞が分裂して、毛髪を形成する。毛髪は、毛根の基部に在り、毛根の基部に毛母細胞が在り、此の細胞が分裂して、毛髪を形成する。毛髪は、毛根の基部に在り、毛根の基部に毛母細胞が在り、此の細胞が分裂して、毛髪を形成する。

出雲勝光 (橋大の江松)



脂肪質は一般に如何して洗滌されるものである乎と云ふ事は一寸おぼつかず、元來物に附て居る油氣を洗滌するには三つの方法がある。第一は油の上を流す液、第二は油を溶解する液、第三は油を化学的に分解して水に溶け易い性質のものとするのである。洗滌の第一は油の上を流す液、第二は油を溶解する液、第三は油を化学的に分解して水に溶け易い性質のものとするのである。

洗滌の注意 毛髪を洗ふ事は毛の清潔を保つ爲には誠に重要なる事である。洗滌の注意 毛髪を洗ふ事は毛の清潔を保つ爲には誠に重要なる事である。洗滌の注意 毛髪を洗ふ事は毛の清潔を保つ爲には誠に重要なる事である。

東京日本橋區本町四丁目 松澤常吉 香料部

其造製洗齒化白香香石  
他一花藥粉磨粧水油水繪  
般用用用用用用用用

# 芳香原料

東京日本橋區本町四丁目 松澤常吉 香料部

電話本局 百四十五番  
電話本局 百四十五番  
電話本局 百四十五番

振替東京 壹壹八七番

東京日本橋區本町四丁目 松澤常吉 香料部

大和屋

東京通運町

廉價三家庭用 茶葉王油

一試試之賜 百クラム入を絶僅拾此去

品質精良 價格低廉 誠意確實 大魁強 致美

山内 任天堂

東京日本橋區本町四丁目 松澤常吉 香料部



此際購讀料御拂込を願ひます

御拂込の諸君には漏なく大福引を呈す

好機を逸し給ふべからず

金壹圓を拂込めば大約壹圓以上の景品を得

忘れ給ふな

好機は逃し難し大福引の締切

目前に迫り明日勿れ一日を後れ

後れ給ふな

進呈の方法は二月廿八日まで

料一ヶ月分即ち金壹圓を拂

込まれたる諸君に對し

抽籤方法は明治四十二年三月五日當所に

福引景品

一等

勤業債券二十圓券一枚宛三口

二等

車引券 二十五口

副景品

五圓貯蓄券一枚宛五十口

一オノール洗粉 十打

一キング白粉 丸壺 五打

一ライオン歯磨箱入 二十打

一象印はみがき箱入 二十打

一ダイヤモンド歯磨箱入 二十打

一花王石鹼 二八水中瓶 五十打

一花王石鹼 本舖 長瀬富郎君

一新花王白粉 本舖 五打

一バススタ石鹼 本舖 脇田成眞堂君

一ノリーム石鹼 本舖 五打

一英國ボクソン社製新種大

一ケイバ香水 輸入元 三打

一艶のはだ 本舖 山田篤三君

一梅ヶ香二〇油 本舖 五百個

一田村梅香堂君

一鳳凰ムスク石鹼 十打

一アツキス石鹼 本舖 柳下藤五郎君

一乙女肌四十二箱入 壹打

一御料カスガオイル 四打

一御料家庭用染料ときは染十打

一アツキス石鹼 本舖 小川潮華園君

一アツキス石鹼 本舖 小川潮華園君

一アツキス石鹼 本舖 柳下藤五郎君

一乙女肌四十二箱入 壹打

一御料カスガオイル 四打

一御料家庭用染料ときは染十打

一アツキス石鹼 本舖 小川潮華園君

一商品切手 五圓  
一八千代洗粉袋入 四打入 五箱  
一星印NU印ナイフ 二打  
一植草直吉君  
一御料御園白粉 十打  
一ウヅラ石鹼 本舖 天野磯五郎君  
一美振水 大瓶 三打  
一セルロイド寫眞立 百個  
一美石自由節 本舖 宮本庄七君  
一壽美禮白粉 小瓶 五十打  
一壽美禮白粉 大瓶 五十打  
一吾妻留 本舖 日下部直次郎君  
一アイボリー歯磨箱入 十打  
一美術上等繪看板 三枚  
一美術看板師 藏前 工業 舍君  
一ゴールドムスク石鹼大形 五打  
一商品切手 拾圓  
一小問物化粧品問屋 森本支店君  
一紳士毛髮用煉香油パール 三打  
一貴婦人毛髮用煉香油パール 三打  
一トラ印齒磨 貳百個  
一完全美玉白粉 五打  
一寶香齒磨箱入 三百個  
一寶香角鏡 本舖 伊勢吉本店君  
一小町紅箱入 百個  
一小町紅製造本舖羽根田作兵衛君  
一ラング石鹼 本舖 井上太兵衛君  
一ばら齒磨箱入 二十打  
一大學白粉 本舖 東光園君  
一雞卵齒磨袋入 十打  
一雞玉洗粉本舖 酒井玉盛堂君

一商品切手 五圓  
一八千代洗粉袋入 四打入 五箱  
一星印NU印ナイフ 二打  
一植草直吉君  
一御料御園白粉 十打  
一ウヅラ石鹼 本舖 天野磯五郎君  
一美振水 大瓶 三打  
一セルロイド寫眞立 百個  
一美石自由節 本舖 宮本庄七君  
一壽美禮白粉 小瓶 五十打  
一壽美禮白粉 大瓶 五十打  
一吾妻留 本舖 日下部直次郎君  
一アイボリー歯磨箱入 十打  
一美術上等繪看板 三枚  
一美術看板師 藏前 工業 舍君  
一ゴールドムスク石鹼大形 五打  
一商品切手 拾圓  
一小問物化粧品問屋 森本支店君  
一紳士毛髮用煉香油パール 三打  
一貴婦人毛髮用煉香油パール 三打  
一トラ印齒磨 貳百個  
一完全美玉白粉 五打  
一寶香齒磨箱入 三百個  
一寶香角鏡 本舖 伊勢吉本店君  
一小町紅箱入 百個  
一小町紅製造本舖羽根田作兵衛君  
一ラング石鹼 本舖 井上太兵衛君  
一ばら齒磨箱入 二十打  
一大學白粉 本舖 東光園君  
一雞卵齒磨袋入 十打  
一雞玉洗粉本舖 酒井玉盛堂君

一商品切手 五圓  
一八千代洗粉袋入 四打入 五箱  
一星印NU印ナイフ 二打  
一植草直吉君  
一御料御園白粉 十打  
一ウヅラ石鹼 本舖 天野磯五郎君  
一美振水 大瓶 三打  
一セルロイド寫眞立 百個  
一美石自由節 本舖 宮本庄七君  
一壽美禮白粉 小瓶 五十打  
一壽美禮白粉 大瓶 五十打  
一吾妻留 本舖 日下部直次郎君  
一アイボリー歯磨箱入 十打  
一美術上等繪看板 三枚  
一美術看板師 藏前 工業 舍君  
一ゴールドムスク石鹼大形 五打  
一商品切手 拾圓  
一小問物化粧品問屋 森本支店君  
一紳士毛髮用煉香油パール 三打  
一貴婦人毛髮用煉香油パール 三打  
一トラ印齒磨 貳百個  
一完全美玉白粉 五打  
一寶香齒磨箱入 三百個  
一寶香角鏡 本舖 伊勢吉本店君  
一小町紅箱入 百個  
一小町紅製造本舖羽根田作兵衛君  
一ラング石鹼 本舖 井上太兵衛君  
一ばら齒磨箱入 二十打  
一大學白粉 本舖 東光園君  
一雞卵齒磨袋入 十打  
一雞玉洗粉本舖 酒井玉盛堂君

一商品切手 五圓  
一八千代洗粉袋入 四打入 五箱  
一星印NU印ナイフ 二打  
一植草直吉君  
一御料御園白粉 十打  
一ウヅラ石鹼 本舖 天野磯五郎君  
一美振水 大瓶 三打  
一セルロイド寫眞立 百個  
一美石自由節 本舖 宮本庄七君  
一壽美禮白粉 小瓶 五十打  
一壽美禮白粉 大瓶 五十打  
一吾妻留 本舖 日下部直次郎君  
一アイボリー歯磨箱入 十打  
一美術上等繪看板 三枚  
一美術看板師 藏前 工業 舍君  
一ゴールドムスク石鹼大形 五打  
一商品切手 拾圓  
一小問物化粧品問屋 森本支店君  
一紳士毛髮用煉香油パール 三打  
一貴婦人毛髮用煉香油パール 三打  
一トラ印齒磨 貳百個  
一完全美玉白粉 五打  
一寶香齒磨箱入 三百個  
一寶香角鏡 本舖 伊勢吉本店君  
一小町紅箱入 百個  
一小町紅製造本舖羽根田作兵衛君  
一ラング石鹼 本舖 井上太兵衛君  
一ばら齒磨箱入 二十打  
一大學白粉 本舖 東光園君  
一雞卵齒磨袋入 十打  
一雞玉洗粉本舖 酒井玉盛堂君



皮膚の病を治す  
 皮膚の病を治す  
 皮膚の病を治す  
 皮膚の病を治す

# 高貴御料品 大學生白粉

専門大家  
 が最新の  
 學理を應  
 用し發明  
 せる模範  
 的無鉛白  
 粉にして  
 毫も鉛毒  
 の恐れな  
 く美容と  
 衛生とを  
 完備せる  
 新化粧品  
 にして蓋  
 し我化粧  
 品の白  
 眉也

定價 大瓶 三十五錢  
 小瓶 二十錢  
 水白瓶 十五錢

發賣元 矢野芳香園

## 純蒸溜水

老幼皆宜 快泉堂製造所

東京通塩町 白川菊子堂

價一円

## 椿製香油

油香製椿

油んあめれ

東京通塩町 白川菊子堂

## 東京リボン製織株式會社製品

### 東京リボン新柄發賣

見本ハ郵券廿錢御封入ノ上、吋巾御報ヲ乞フ

二吋	十ヤール
二吋半	二圓五十錢以上
三吋	三圓二十錢同
四吋	四圓同
五吋	五圓同
六吋	六圓同

東京日本橋區新和泉町 高橋春吉商店

商號 美壽屋 長電浪花二七三七

## 壽美禮

THE BEST MADE SUMIRE VIOLET PASTE

壽美禮おしろい

壽美禮水おしろい

壽美禮洗粉

東京日本橋區新和泉町 高橋春吉商店

## ラクダ印麝香石鹼

ラクダ印麝香石鹼は向來より名譽高く  
 愛用され、その香料も多量に含む  
 が故に一度使用せし其香氣身體を  
 元より手拭し

及浴後のゆかりに塗り置き、  
 香た一日間も覆郁として  
 わかりを失なはざり、大特點を有す

シカチーフ

廉低格價 保永香芳 良善質品

目下三町石本 (元賣發) 區橋水日京東  
 衛兵太上井

# Camel Musk Soap

大工場 鑛山 應急工アルボース

# 都の花石



**本館 野村外吉**

**品質** 花の美に  
花の美に  
花の美に

**芳香** 花の美に  
花の美に  
花の美に

**品質** 花の美に  
花の美に  
花の美に

**艶美** 花の美に  
花の美に  
花の美に

## 意匠登録

### 玉おし



東京 天野 本店

### ●今年の預言

ダリーニウオオストクに有名なる佛國の預言女なる今年の預言として左の如く記せり

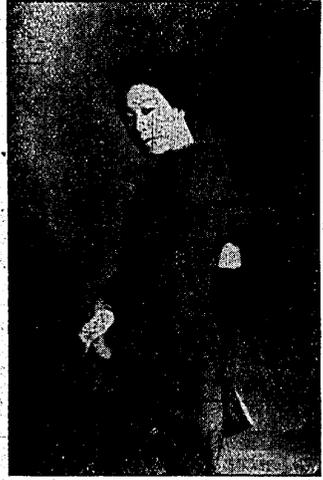
佛國の巴里といへば五斯や電燈都を照らして暗みを徹らざる不夜城なる可しと思ひし此處此處を徘徊して暗燈薄暗きグレネリ街に赴き案内する人の導くが儘に暗き階段を登りて薄氣味を程暗く陰氣なる應接所へ入りたり其處に現はれたる主人は半白の髪を戴ける老婦人にて此の老婦こそは昔に聞えし巴里の預言女にて其の名をテアといひて毎歲その年末に明年の事を豫言したる一小冊子を世に公にし將來を知らんとする新年の運命を世に知らしむるといふ不思議の老婆なり

今一千九百九年の預言を記したるものを見るに一千九百九年の前途こそ實に恐る可く暗澹なる者なれ一千九百九年といふ歳は戦争、銀行破産、變災、凶事の繰出すべき歳なり歐洲の最も高貴なるやん事なき方の家庭に破産難極れる事や悲しむべき犯罪さへも演ぜらるべし多くの銀行は突然閉店して自殺逃亡破産の行動續出すべし

一千九百九年の後半期に至らば歐洲の外交界は重大なる事件の爲に擾亂せられて最も切迫する事あるべし是が爲に歐洲世界の舊同盟は遂に破壊せられて更に新同盟を成立するに至るべし

世界は暫く戦争の問題にて持切らるべきも今更にあまた其の名を識らざる人物現はれて人類の爲に最新の技藝上の發明を爲して是を社會に與へ是に由りて全歐洲を救ふべし此の人物の何人なるかは固より不明なるも是れ佛國に居住する著名なる人にて然かも識るる者なるべし其より再び歐洲の政界に風波起りて又も戦争の風説を聞くべし是れ歐洲の植民地問題に就きて争議を起し是を決定せんとするものなり英國は失敗を招きて侮辱を受くべし羅馬は甚しく辱められてフナカン法皇の宮殿には不意の變動起るべし是れ更にあまた其名を知られざりし一人の大公出でて佛國の政權を握り至歐洲の運命を左右するに至るべし

### 俗風京東



### ●印度人の風習

多きは半裸體跣足、男は腰に太褌の布を巻いて前胸を股間から後へつと露折り袴の上で来むべく、一寸見ると日本の「たつつけ」を穿いたやうである。女は又纏目のない大褌の一枚布を肩からすばりと纏ひつける、之は確にまだ裁縫と云ふものを知らない時代の遺風である

▽**装飾** 印度人は總て高い鼻の骨を持つてゐる、之は赤ん坊の時代に母親が毎日丹念に摘まみ上げて拵へるのである、少し高貴な人になると鼻翼に孔を明けて種々の飾環を着ける、此外耳にも足にも時々は足趾の尖までも赤其相應な装飾を着ける

### ▽髪の手

を妙な形に剃立て、色々と頭の恰好を替へるのも又一種風習になつてゐる、厚に云ふが印度人の足は日本人のやうに脚指部が肥れてゐないから裸體で見ると恰も二本の棒をかつ立てたやうである

### ▽抱き方

子供の抱き方が一寸ずつてゐる、女ならば其の襟に著るしく發達した腰骨の上へ片手で子供を抱へ込んで歩く男ならば小供の肩の先へ跨らせて自分の頭に掴まらせる胸に抱へたり、背に負ふやうなことはしない

### ▽飯

は蓮の葉に盛つて手で丸めて食ふ決して皿を用ひない、而して一度々々其蓮の葉を捨て、終ふ、又女は非常に乳を見せることを恥として赤裸の時でも乳だけは隠してゐる

### ▽水盥

尾籠な話だが便用には我が國のやうに紙を用ひない、水を入れた盥子を持つて入つて左手で一度洗つたのである、だから食事は必ず右手を用ひ左手では食物に觸れぬやうにしてゐる、旅行の時誰でも此度此水盥を持參する

### ●英國の新聞紙數

一千八百四十年英國に於ける新聞紙の數は五百五十万なり、千八百七十年には千三百七十となり、現今は二千三百五十三となつた又千八百七十年に於て最良の印刷器械は一時間に入へし新聞八千部を印刷したるが現今の印刷器械は一時間に二十四ページの新聞二萬八千部を印刷する

## 洗濯髮洗外に使ひ道ひろし

# 川玉

代理店

山柳	大和	中野	長瀬	玉置	武井	田中	脇田	臨田
下藤	野田							
三	三	三	三	三	三	三	三	三

## 祝鶴石

# 天野



## 天下唯一最良ノ髮油

# 眞正純粋椿油

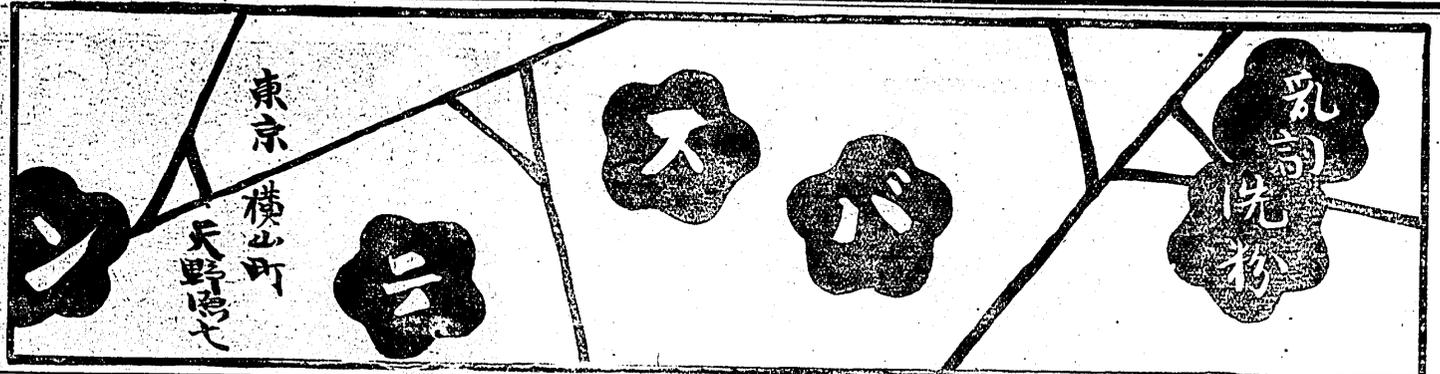


御注意

全國中眞正ナル純粋椿油トシテ村井弦齋先生初メ數萬ノ愛用者ヨリ賞賛ヲ得ツ、アルハ是レ此ノみかけ油ナリ近時一大偽物顯ハレ、村井先生ヨリ賞賛ヲ得タリト稱スルモ、姦商ノ詐偽的廣告ナリ、願クハ欺ル、勿レ大阪ニ於テ弊店ト同一ノ店名ノ者アレド弊店ニハ一切關係ナン

長電浪花六二〇番 振替口座八七五二番

鋪本堂宅三通町形人京東



### 樺太經營概要

▲交通機關 在來郵便電信局は凡て直營なりし處四十二年より唯五箇所の郵便局を直營としたるのみにて他は凡て請負となし即ち内地の三等郵便局制度を取りたり又内地との聯絡に付ても補助金を増加して汽船の航海度數を多くするの見込を充てたり

▲輕便鐵道 大規模にはあらざれども輕便鐵道を敷設する事と爲したり其目的は炭礦採掘にあり目下樺太には留萌炭を便に居り運賃其他にて不經濟なれば斯く輕便鐵道を敷設する事と爲したるなり

▲巡查増員 樺太全土の取締を一層確實にせんが爲め十里に一人の割合を以て新たに巡查四十人を増加したり十里に一人増加したりと從來に比し取締上左きで効力なかるべきも然し財政豐當ならぬ今日致方なきなり巡查一人の經費は一年約一千圓なり又巡查増員と共に新に小汽船二艘を増すとしたり

▲戸籍調査 此事も又着手せんとすに經費を繰り込み置けり然し是は十分に調査する譯には今日の處參らざるなり

▲豫算繰替 四十二年度豫算には昨年豫算を得たる豫算の繰替を爲したり是れ甚だ奇なるが如くなれども元來樺太經營には其經費に於て流用甚だ多く斯くては不都合なるを以て、是と爲したり

▲驛丁及渡船 樺太の要所々々には貨物運搬、宿泊の便利を計らしむるの目的にて驛丁なるものを設け居るが是れも増員したり次に樺太は夏期に至れば諸所の河水氾濫して交通を困難ならしむるを以て此際にあつて交通機關として渡船の制を取り來りたるが此機關をして十分ならしむるの策を取り此經費も亦四十二年度豫算に計上した(予備金を含むの説明)

▲美術工藝展覽會 來る四月一日より五月二十日まで五十日間上野不忍池畔東京勸業協會列品館に於て

田村庄太郎氏令息清太郎君



て開催する東京美術工藝展覽會規則は近日決定する評議員の同意を得て發表する筈なり(出品種類は左の如し)  
 (一) 彫金、組立、組金、銀金、象眼の作品  
 (二) 漆器  
 (三) 木竹牙介甲彫品  
 (四) 和洋家具、掛物、襖物、組物、室内裝飾  
 (五) 陶磁、磁器、七寶の作品  
 (六) 漆器、彫漆、漆器、漆器  
 (七) 織物、左纒、刺繍、絨毯、絨毯、軍服品  
 (八) 造花、押花、紙工品  
 (九) 篆刻、印刷  
 (十) 建築模型、工芸品  
 (十一) 建築模型、工芸品  
 (十二) 寫真  
 以上の出品は明治四十年以後の製品に限り又純正美術品及び内外、國博覽會共進會等に出品して褒賞を受領したる物品は鑑別の上参考として別室に出陳することを得る由なり又會長たる阿部府知事は此展覽會事務長

▲田村庄太郎氏令息の訃 組合員日本橋區小傳馬町二丁目なる田村庄太郎氏令息清太郎氏は豫々病魔に襲はれ療養に手を盡しつゝあつた効もなく去月三十日十七歳を一期として死去せられたり吾人は深く其を知るものにあらずと雖も男子十七歳の青春期に至り漸く父兄を補佐して業

▲贅澤極まる 大宴會 胡桃の中に二百圓米國にては近頃景氣が持たずして人氣が浮立つに連れ伊達者連の贅澤を競ふ風盛んになり互に負けず劣らずの贅澤を盡し居る中逐々先達ての事銅山王として世界に名を知られ居る一富豪が昨今流行ッ兒の紐育女優を大通り第一等の料理店に總揚げし一人前五百圓づゝの饗應を振舞ひし上有ゆる種類酒場を抜き放して飲めや喉への大盛遊びに夜を深かしての歸り土産には小さな胡桃一個づゝを開れるが其中には銀行切手二百圓を巧みに仕込みありして近頃の大評判になれり

### 憲法紀念祝賀會と厚信會の假裝行列

小間物製作業者を以て組織せる厚信會にては今日十一日舉行せらるる憲法紀念祝賀會を賛しその盛典に資すると共に各自の祝意を表現せんが爲めに會員は當日午前なる樺木屋に集合し午後一時同所より列を作りて横山町、橋本町、馬喰町の各町を練り行き當事務所前に於て萬歳を三唱し終つて二重橋に至りて萬歳を唱へ日比谷公園なる祝賀會に合同し銀座通りを練り歩いて歸途に就く當にて假裝の隊定は憲法發布前後を意味し舊式と新式とを併合したる帽子社杯姿を爲す由頭腦は進歩したる文明的なる精神は何處までも朝日に句ふ山櫻の大和心なる意味も含まれなかく振つた意匠なりといふべし

化粧界の花と歌はれ  
石鹼界の王と稱せらる

花王 后王 鹼

東京馬喰町二丁目 電話花三三二番  
長瀬 富郎 振替貯金口座 一八三二番

大阪安土町四丁目 電話三三三二番  
大崎組商會

關西代理店

家庭用として  
頗る好評なり



東京馬喰町  
長瀬富郎  
大阪安土町  
大崎組商會  
大阪博労町  
仁壽堂分店



日丁四町橋區橋本日本京東  
製三篤田山

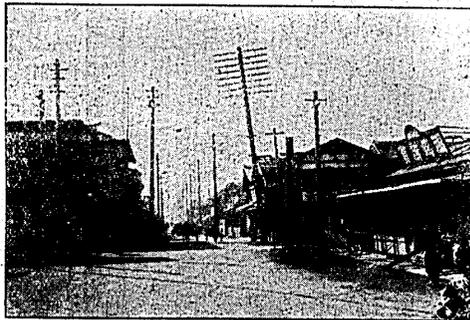
### 大隈伯の議會談

近頃の政治家は段々横着になつて、一視同仁といふ語を用ゐるが、此一視同仁は主權者にあらざれば口に出来る能はざるもので、不都合も甚しい。桂首相はマカサリ自分で一視同仁といつた譯でもなからうが、初めから政友會を擁護しようといふプロテスタントで、つたに相違ないトコが政友會の方でも、桂侯が此方の秘密を知つてゐる如く、桂侯の弱點を知つてゐるから容易くは腰巾着にならぬといふ振りを見せる成程桂侯は一國の宰相として政略運用の道を得得てゐるし、又政黨を操縦する呼吸も解して居る。桂侯は、國政の舞臺面に活動した年月から云へば、マカサリ新顔たるを免れない之に反して、政友會には海に千年山に千年の古強者が、大隈侯へてゐる自由黨時代には、深夜權門に出入して、節操の切實をしたけれども、幾分か良心は残つてゐたといふ赤毛布を被つた者だ。今日日は其赤毛布を脱棄して、白晝大に良心を賣つた。桂侯の連中の寄合が即ち政友會なのだ。だから到底一筋縄では行かない、ソコで威嚇すれば肉迫する活殺維横の奥の手を見せたものだから、桂侯も斯うではなかつた。才補頭を傾けて、神經を悩ましたソカン流石に陸軍大將の桂侯だから、一番軍略的に政友會の大將に妥協し、出懸けた譯で、ソコなることは初めから判つてゐるのだ。ソレから我輩等から見て、議會の大人氣なものは無暗に後藤イヂメをする一事である。後藤といふ男は新聞の豪傑で、實際は極度神經質、好人物である。政友會としては小兒なソレを世間がエライと、確立してたり、煩り掛けるものだから、小兒の常としてエラクなり、滑したに過ぎぬ。本来は可愛い人物だ之を等つてたかつて答めるのは罪な譯ではないか。

### 人體裝飾

人は衣服が出来て後、始めて人體裝飾が發達したと思つて居るものもあるが、事實は衣服の出来ないうちに、既に裝飾と云ふことはあつたのである。人間の身體を裝飾することに就いては、形と色との區別がある。又肌膚に直接施すものとこれに添加するものとを種別に別れる。北米

### 山形の盛観 (七日の通光景)



或地方の土人のやうに、子供が生れると直ぐ板に載せて紐を縛りつけて、また柔らかな頭を壓して潰したやうにした。或は歐洲人の腹を細くする、支那婦人の腰足の如き生れた儘の形を變へて人工を加へるといふことは、これを其の風俗の無い他のもので、から見れば甚だ殘酷のやうに見えるのである。彼等は美形を主とする上から、平氣でこれをやるのである。

### 巨大なタフト氏

米國大統領の位に座す可きタフト氏は、其の軀幹の肥大なるに、三十五貫四百匁を量り、(常陸山は三十六貫五百匁)歴代大統領中之及ぶ者は故クリヴランド氏あるのみ、且つ之を各國元首に比するに一人として、氏の右に出づるものあるなしの如し。

どのやうな百姓でも、何本かの標を家の周圍に植えて置かぬ家は、あるまい、これも他處に見られぬもので、殊に標の並木と云ふものは、益々見られぬが、府中の大國魂神社には殆んど千年餘も経たかと思はる、程の大なる標が六丁餘も道の兩側に並木を爲して居る。關東の筑波山、高麗山(大磯附近)の如きは、非常に樹木が繁茂して居る。一特色を爲して居る、彼の筑波山が紫である。云ふのは、金山皆常磐木が茂つて居るから、尤も此樹木が在分に繁茂して行かれると云ふのは、神が祀られてゐるのも、原因を爲して居るに違ひない。

●増殖研究會 外國人は一般に日本人の如く毎朝齒を研がないが、英國イギリス、グランドの女子學校の教師は、女學生間に齒研き俱樂部を組織し、女學生は各自に齒研法を研究して居る。

### プレスト洗粉

眞の美を求めんと  
欲せば常に  
プレスト洗粉を  
使用せられよ  
花の顔玉の肌  
其心地よ  
華胥に遊ぶの  
思ひあらん



東京小傳馬町三丁目  
本舖 田本商店

毛髮美最新劑  
ちぢれ毛直し高砂  
赤毛白髮染高砂  
如何なるちぢれ毛赤毛白毛染一劑にして必ず美人となる  
警視廳認可(液體)

乃木公之廣  
乃木ムク石輪は名譽有る乃木大將閣下の名聲と共に生れたる戦勝の好紀念石輪にして品質の善良なること芳香の麗都たるは既に世上に定評あり又其の一個毎に大形は金壹錢に小形は金五厘に引替得べき包紙を添付せるを以て特色とす  
全國到る處の小問物化粧品店にあり  
東京市本區區掃方  
製造本舖  
西條石輪製造所  
振替會金庫七七八

### 地革類

## 袋物問屋

特別製造

- 紙幣入類
- 銀貨入類
- 煙草入類
- 千代田袋類
- 御守巾着類
- 金具付帶類
- 流行品各種

其の他袋物一式  
右各種大絶強仕候間多少  
共御用命願上候  
但し前金を要せず荷者の事  
東京市横山町一丁目十四番地  
製造元

中庄 杉谷庄兵衛  
電話浪花二千〇四拾番  
電話略スキヤ

尙ほ隨地御得意様御便利の爲御  
注文品の際には拙店取扱以外の品  
にても無手数料にて買次ぎ御同  
送申上候也

## ケイハ香水

### 化粧品界の霸王

# 千代粉

馬場町  
武井龍三



願はくば御試用あれ

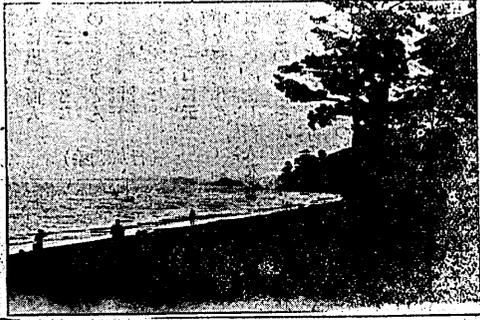
## 阿漕物語

### 第十七席

桃川如燕 口演  
今村次郎 速記

さて重蔵が笠置村を出て、日を重ねて来た  
んで参りましたのは、伊勢の岩倉山。是は  
俗に天狗山と申しますが、此山には天狗様  
が棲んで居るといふ噂をする。其岩倉山  
へ掛つて参りました時に道を踏違へたも  
か、ドン山深く入つて来て、彼は二里  
も来たかと思ふ所へ向ひの方から参りま  
したの、身の丈披群に勝れて、肩打つばか  
しの撫付髪は、恰かも雪を頂いたたる如  
く、顔の髭に於ても銀を以て作つたか  
疑はれ、面の色は宛然東の如く、兩眼は  
炯々として人を射るかと思はれ、鼻高く  
口大きく、凡骨を離れたる老人。藜の杖を  
突いて此方を差して参ります。重蔵は彼  
の老人の様子を見て考へた、是天狗か  
しら、何だか餘り見馴ない人物だ、一ツ此  
人に聞いて見やうとツカカと夫へ参り  
重蔵少々伺ひます。老「オ、何だお前は前  
方の参る山ではないが、ハ、ア道を間違へ  
たな、何所へ行きなされる。重「手前は江戸  
表へ参る者でござるが、此所に於てお目通  
りいたすは幸はひ、何卒手前に御指  
南下されば、有難き仕合せに存じます。老  
ハ、何か御術を乃公に教へて呉れる、  
之はどうも敷から棒に不意のお尋ねだが、  
左様申す所を見ると、身共を武者と心得  
てか、其其如何かは存じませんが、貴  
所様は凡人ではお在遊ばさん、全く天狗  
様と承知いたします、其古御曹子牛若丸は  
鞍馬山に於て御術を學んだと申す話もで  
ざれば是非共御指南を願ひます。老「ア、  
何か私を天狗と思つてお前がさういひつし  
やるか間違へるもの事を、天狗と  
間違へられては困る、併し何でお前は御術  
など習ふ一體何所の者だ。重「是れは大利  
國田上郡笠置村重左衛門重蔵と申しま  
する。老「ア、お前は武者を學んで、夫を  
以て身を立てやうといふ者がかへか、重「モ  
左様ではござりません、實は是れ云々の一  
件と、兵庫の淡川に於て、梁田典膳に御間  
を打破られ如何にも残念ゆゑと云ふ御術を  
學んで此恨みを晴したいといふ、委細の話  
しを聞いて彼の老人「老「夫れは感心だ

## 伊勢勝光 (二見浦海濱)



口へは出しませんが、母親は頻りに仲の事  
のみを案じ煩らひ、出て行てから七年も首  
信がないから、必らず何所かで死んで  
了つたのだらう、切めて同向でもしてや  
うと、出た日を命日に菩提寺の僧を招いて  
同向をして居ります。最中 重「頼み申し  
ます、お願ひ申します。〇ドレレ 召使が  
出で見ると、七年も山に籠つて湯浴もい  
た、色は日に焼けて黒くなり、目は四んで  
奥の方で光つて居る、着て居ります衣類  
はまるでボロボロに切れ、山男みたやうな  
ものが立つて居るから臍を潰して、〇入つ  
てはな、何誰様で、重「イヤ貴様は五助  
ではないか、重「五、五五助でござりますが  
重「何日も無事で誠に喜ばしい、半六はと  
ういたした、五、ハ、半六とん居られませ  
ん、重蔵様か、御父上へ宜しく申上げて呉  
れ、重蔵正明只今歸宅いたしました。重蔵  
五助重蔵だ、五、ヘ、ツ若旦那、ヘ、エ、  
大層どうも年をお取なさいました、宜  
しくお歸りなさいました、奥へ飛込んで來て  
五「旦那様、若旦那様がお歸りになりました  
と聞いて重蔵正明は飛立つたばかり  
の出て見ると、前申上げましたやうな工合  
で歸つて來た、重蔵、宜しく重蔵歸つて參つた  
重「承々の間不孝をいたしました、何とも恐れ  
入りました。阿母さんの喜ぶは例へん方  
もござりません、世どうしたえ、マア重蔵  
餘りお前の音信がないから、出た日を命日  
として、今日同向をして居る所、お前が歸  
つて來ればモウ同向などは要らないから、  
早く坊さんを追拂つて了つたが宜しい、坊  
さんこそ、道々、道々の體で追拂されて了  
る中に草鞋を脱ぎ、案内に連れて與へ通り  
重蔵を頂戴、伊勢の岩倉山の中に足を留  
め、斯々云々今度重蔵より音信を受けて立  
戻りました、是より姫路へ參つて梁田典膳  
と立合ひまする、尙此上どうか暫時お  
眼を願ひたす存じます。重蔵、左様か、宜  
く修業をして參つた、宜しく、然らば行か  
つしやい、だが其の坊様は往けんから、  
私が支度をしてや、阿母さんとは話を聞  
いて大きに心配をいたしました、留めさせたが中々  
重蔵、重蔵の氣任せて置いて置いたが宜しい」と  
立派やかに支度をして呉れました。

高寄  
高寄  
高寄

社會の要求に依り生たる  
金屋印の洗髪料

手早く洗髪し、  
上第一品、  
改良洗料

一度今、  
六銭

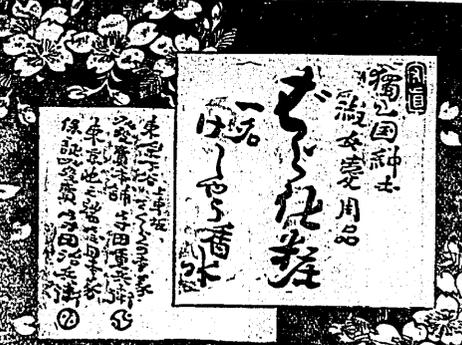
各色  
鮮黒赤紫黄  
淡黄海老オシ  
茶納戸

東京橋町  
小川潮幸園



御料に召させ賜ふ  
カスカクリム 美顔と毛髮用  
カスカオイル 毛髮用洗料

東京小川潮幸園



色白く艶をだす

松澤栄一

御注意を乞ふ。市内買物小間物化粧品店にあり



毛脱

本舖は第一毛を脱毛し、  
毛はへき毛脱毛等の薄く、  
毛はへき毛脱毛等の薄く、  
毛はへき毛脱毛等の薄く、

山崎兄弟商會



小判石

美生水

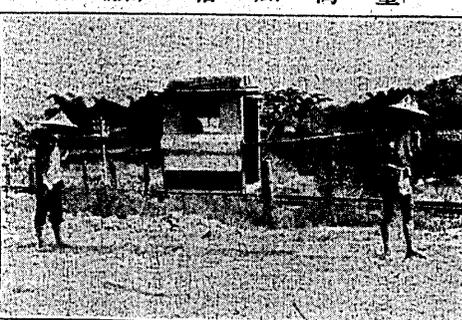
東京長尾美生堂



大道商人

五十年仕事だ。

さうして大道へ出て出陣しようとして、  
店とすれば中々場所を嫌ふもので、路次で  
可はず、大通りでも可はず、また居廻りの出  
商人の品を運ばねばならぬ、例へば食物屋  
ばかり集まつても不可ず、かぶり店(人寄を  
する店、露屋、番音  
器のやうな)の近所  
では不可ずと云つた  
風で中々六ヶ敷い。  
◎同じおでんで二  
通りあつて荷箱を飾  
つて芝居がうりに行  
燈へ料理屋仕立のや  
うな細工をしてゐる  
のは重に子供相手  
田楽にも芥子味噌だ  
の、胡麻味噌、山椒  
のを使つてゐる、腰  
籠がけで只圓ひだけ  
にしてゐるのは大人  
相手、酒が好いと  
相手で、酒が好いと



蒸溜水

小林政治郎

此の化ビープリ水は葡萄液を原料として精製し奏効

東京 元祖 蒸溜水 小林政治郎

一斗以上速配運仕候

浅草西鳥越四番地

大和屋小兵衛

玉置合名会社

同 瀬戸物町

五重合名会社

積善堂町一丁目

ホー化化粧品本舖

安藤商店



小判石

美生水

東京長尾美生堂

此の化ビープリ水は葡萄液を原料として精製し奏効

東京 元祖 蒸溜水 小林政治郎

一斗以上速配運仕候

浅草西鳥越四番地

大和屋小兵衛

玉置合名会社

同 瀬戸物町

五重合名会社

積善堂町一丁目

ホー化化粧品本舖

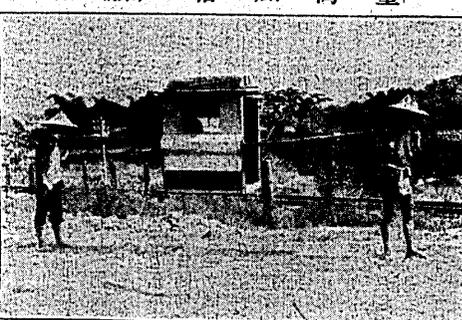
安藤商店



大道商人

五十年仕事だ。

さうして大道へ出て出陣しようとして、  
店とすれば中々場所を嫌ふもので、路次で  
可はず、大通りでも可はず、また居廻りの出  
商人の品を運ばねばならぬ、例へば食物屋  
ばかり集まつても不可ず、かぶり店(人寄を  
する店、露屋、番音  
器のやうな)の近所  
では不可ずと云つた  
風で中々六ヶ敷い。  
◎同じおでんで二  
通りあつて荷箱を飾  
つて芝居がうりに行  
燈へ料理屋仕立のや  
うな細工をしてゐる  
のは重に子供相手  
田楽にも芥子味噌だ  
の、胡麻味噌、山椒  
のを使つてゐる、腰  
籠がけで只圓ひだけ  
にしてゐるのは大人  
相手、酒が好いと  
相手で、酒が好いと



筒

東京日本橋區橋町四丁目  
十七番地  
大和屋号

中村新十郎

東京 橋町



線味三琴

器樂

他其附屋小間物卸商

東京日本橋區空町

電話本局子四百三拾三番  
振替貯金口座一七三四四

屋岡野勘兵衛



花札元祖

上方屋片岡

東京人形町通  
新和泉町一番地

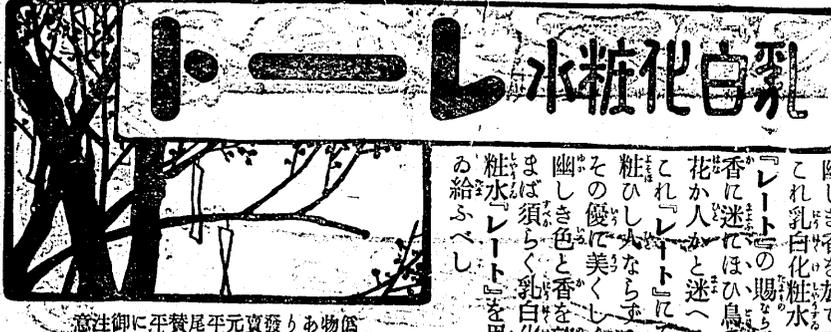
芳香馥郁

興鉛毒キミズおろろ

本舖東京浅井本店

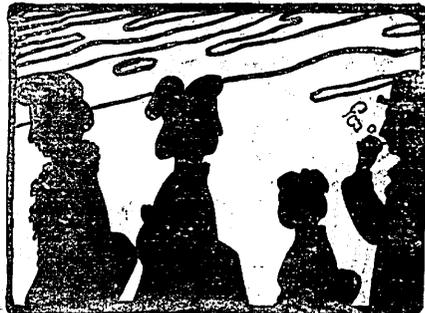


# 乳白化粧水



観梅して  
移り香したるか、  
花にあやかりしか、  
優に美しくしき容貌、  
幽しき香を放てる  
これ乳白化粧水  
「レイト」の賜  
香に迷はひ鳥の  
花か人かと迷へ  
これ「レイト」に  
粧ひしならすや  
その優に美しくし  
幽しき色と香を望  
まば須らく乳白化  
粧水「レイト」を用  
る給ふべし

注意御に平賛尾平元買發りあ物低



## 畏き邊りの御料に召させられ多大の光榮を荷ひたる オノール 洗粉は

有力なる左の各店にて聯合發賣せらるゝ所たり

東京九ノ内

聯合發賣元 (いろは順)

- 大野金五郎
- 脇田盛眞堂
- 田中花王堂
- 武井龍三
- 大和屋小兵衛
- 山田篤三
- 柳下藤五郎
- 丸見屋商七
- 天野源七
- 浅井本店
- 浅井支店
- 佐々木玄兵衛
- 水野彌吉
- 島村覺之助
- 平尾贊平
- 森本支店
- 鈴木新吉



### 羽車石鹼

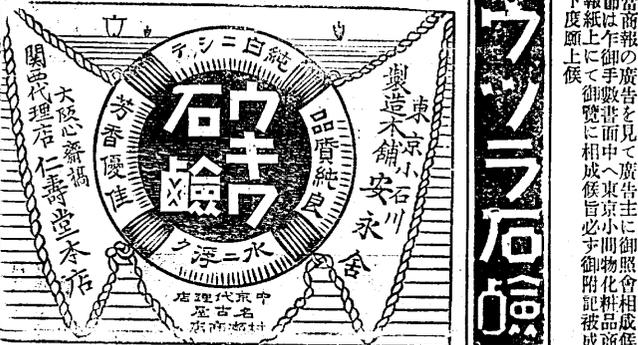
化粧衛生經濟ヲ兼備ス  
東京青野芳誠會

香水の代用を爲す ●卅五號は芳香麗都として化粧衛生經濟を兼備せし大石鹼なり

東京勸業博覽會に於て一等賞を受領す

三號及二號は品質純良一度使用すれば愛すべき騰香スミレの匂ひ數日身邊に漂り

下すつて、お受取りの程を願ひます



### 石鹼

製造不備 安永

大石鹼 石鹼

東京九ノ内

### 俳句披露

對塔庵更隣宗匠選

いづ見る山の峰も餘寒哉 筑後 有梅  
若草に歩行よくなる野道哉 能登 爲樂  
余かて雨に戻るや眺賣 尾張 梅石  
若草や今朝まで水の有た處 東京 良友  
朝夕の風の身にしむ餘寒哉 大阪 桐月  
柴焚てあるや餘寒の休茶哉 東京 梅石  
若草にあと付て行車哉 東京 梅石  
ま文今日、酒屋流行餘寒哉 尾張 梅石

### お待兼の

紀念品は此の商報と同時に發

雨のふる中もいとすぬか、  
可愛らし手て鏡よみや眺賣  
物好や廣き野邊透間なき  
物好に若草摘て見たりけり  
面白き音のするなり眺賣  
舟の片手仕事や眺賣  
一雨にすこし餘寒の眺賣  
古柳や梅咲ころの眺賣  
若草や梅と新との別れ道  
上草や若草の眺賣  
若草や出水の跡に青々と  
温石もはなされぬ餘寒哉  
一日の旅も出兼る餘寒かな

### お断り

昨冬商報のお友達になつて下さいと願つたので、皆さんから頂戴した寫眞の中で、左の一葉だけを初刷紙上に掲載するときに誤つて取り落した爲めに、延引しまして誠に申譯がありませぬ

から、茲に掲載して誤りを謝すると共に、お友達を一人失し損ねたのを幸ひにも取り止め得たのを喜ぶのであります、それに

女長氏吉之猪澤宮

市へ出るまで賣て行願かな  
水入て置けは口あく眺賣  
若草や名は若草もなつかしき  
襟巻もまたやめ兼る餘寒哉  
若草や名は若草もなつかしき  
若草や名は若草もなつかしき  
若草や名は若草もなつかしき





### ●新皇室三令

#### 攝政令

今御發布に相成りたる攝政令は皇室典範に攝政を置くべき場合攝政を置くに就ての要件攝政の資格及び順位前に攝政又は攝政たるべきもの順序を換ふべき場合及び順序を換ふに就ての要件を掲げ之が施行に關する規定と之に關する儀式等は別に定める事となり居れば茲に本令を發布ありて其施行の手續と儀式とを定められたる次第なり

#### 立儲令

立儲令は皇室典範に「儲副たる皇子を皇太子とし皇太子あらざる時は儲副たる皇孫を皇太子とす」とありて皇太子及び皇太子孫を立つる時は詔書を以て公布する事となり居り因て之が細則として本令を今御發布せられたり元來本令より云へば立太子令と謂つて可なり然るに立太子が立太子孫の場合もあれば廣く之を總稱して立儲令と名づけられたるものと拜察し奉る所皇太子又は皇太子孫を立つる詔書を發せらるる御主意は此詔書を以て皇太子及び皇太子孫となる際にあらす皇太子の地位は立太子より始めて定まるものにあらずして立太子の儀式は要するに臣民の瞻望を要かしむる爲めなり故に現皇太子が太子に立たせられたる明治二十二年十一月三日の詔書に

朕祖宗の遺範に循ひ嘉仁親王を立て、皇太子となす茲に之を公布して周知悉せしむ

とあるを見て其儀典は御披露の御式たるに過ぎず假令この御式行はれざるも皇太子は何處までも皇太子、皇太子孫は何處までも皇太子孫なれども之が舉行あるは中外に對して此大體を變へざる、同時に皇太子には皇太子の御則を賜はる明治二十二年十一月三日の詔書に

帝初の御は皇朝皇太子に傳へて以て朕が躬に迄べり今之を汝に傳ふ茲其之を體せよとあるを見る此法令が古典に則りて作られたるものなるを知るべし

### ●成年式令

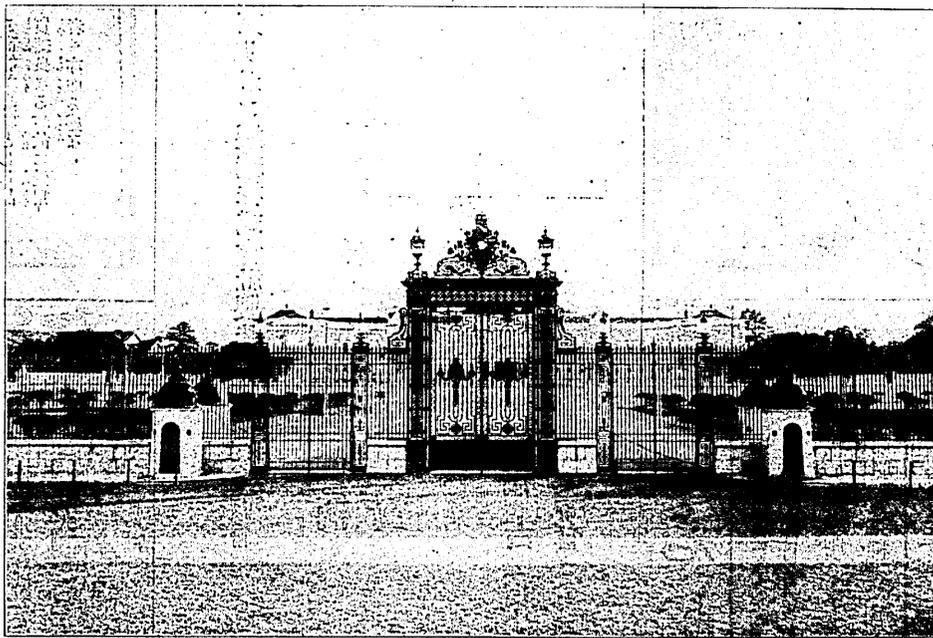
此法令も古典に則りて定められたるものにして皇室典範によりて天皇、皇太子、皇太子孫の成年は滿十八歳、一般の皇族は滿二十歳と定めあり之は古への冠禮と見るべきものにして則ち元服を指せるなり其の起原は「和銅七年六月庚辰皇太子元服」を以て「和銅七年六月庚辰皇太子元服」を加へるに因りて歴史に見るの始めなり昔時の元服

### ●無題録

●春寒も早や過ぎて、春暖といふべくなりぬ、されど幾らぬは一般の不景氣と政治の腐敗と、林屋連の醜態なり、●元節も過ぎて、憲法發布二十年紀念のお祭り騒ぎも済みたり、立憲を看板に飯食を種に有りつゝ連中は、これ程結構なる

るにあらずして、無理にも協賛せしめんとし、兩々相共に國家を不觀念なく、黨私利私慾の外、また何者の存在をも認めざるもののみ、●二十年の星霜を経たる立憲政體は、此の如くにして公論なく、所謂「綱」の飯食を機關と化し去りたるの觀あり、●吾人は立憲政體を謳歌するものなり、而も今の如くして立憲の實が幾分存すると思ひて祝するものならば、それは最も誤れるものといはざるを得ず、●若し世人之を以て立憲政體の常となすものならば、吾人は寧ろ立憲政體なるものを謳歌する誠心以て之を呪詛し去らんとするなり、●見ずや毎回の議會はいかに開かれ、いかに閉せられ、いかに閉ぢるゝかを、議するに誠心なく、情氣場に満ち、心あるものをして氣を挫くこと能はざらしむるにあらずや、●吾人が見て大問題となす所のものは、彼等の輕視する所、吾人が輕視する所のものは彼等の重大視する所にして、利害の從ふにあらざるよりは、見て以て問題となさざるなり、是れ私利私慾以外に物なき彼等に於ては固より然るべき所なるも、而かも立憲政體の本旨よりいへば、痛嘆に堪へざる所なり、●紛々たる政界はそれ此の如し、國家の大器なる議政の權を、是等の亡者に託する國民の心細さは、いふも慙なる所にして、吾人は寧ろ今日の如き立憲政體を呪詛せんとするものなり、●翻つて文藝界を見んか、文士はその衣食の途を見出すに汲々として、權門に趨走し、勢家に密線するを名譽とし、文藝院、美術獎勵等を肥田もなく體撻して、殆んど乞食的に補助を哀求しつゝあるにあらずや、●實業界はいかん、實業と虚業を混同して株屋高利貸の能率を實業家とし、之を以て業界の事を定めんとす、その日々に投機的に傾きて着實の風を失ふ、また眞に己べからざるにあらずや、●此の如くにして敗類、墮落し來りし社會に向ひて、道徳を要求するは、百年河清を得つより更に愚ならずや、●吾人も此の如きの風潮を矯めんとせば宜

莊嚴なる東宮御所



は時日は陰陽師を藏人に召して擇申せしめらるゝ制度なりしが今日にては皇室令に規定あれば其事不し而して此成年式令は他の皇室諸令と最も重大の關係を有するものにて之に據りて皇族の御身分に關する規律が確立するものと謂ふべき也 (英公法學者)

●立憲政體は確かに萬機を公論に決し給へる大御心に叶へる政體ならん、されど事實は果して公論を遺憾なきまでにはならずとも、幾分にも表出しつゝあるか、●政黨は政治を議するにあらずして、政治を權に金儲けに焦り、政府は議會に協議す

●此の如くにして敗類、墮落し來りし社會に向ひて、道徳を要求するは、百年河清を得つより更に愚ならずや、●吾人も此の如きの風潮を矯めんとせば宜

●此の如くにして敗類、墮落し來りし社會に向ひて、道徳を要求するは、百年河清を得つより更に愚ならずや、●吾人も此の如きの風潮を矯めんとせば宜

Advertisement for 'Hachimaru' (八甲) featuring a rooster logo and text: 鷄卵、酒井玉盛堂、東京馬喰町、袋物、寒暖計、尾張屋商店、電話長浪花七三〇、振替口座二八五五

Advertisement for 'Hachimaru' (八甲) featuring a rooster logo and text: 鷄卵、酒井玉盛堂、東京馬喰町、袋物、寒暖計、尾張屋商店、電話長浪花七三〇、振替口座二八五五

Advertisement for 'Hachimaru' (八甲) featuring a rooster logo and text: 鷄卵、酒井玉盛堂、東京馬喰町、袋物、寒暖計、尾張屋商店、電話長浪花七三〇、振替口座二八五五

Advertisement for 'Hachimaru' (八甲) featuring a rooster logo and text: 鷄卵、酒井玉盛堂、東京馬喰町、袋物、寒暖計、尾張屋商店、電話長浪花七三〇、振替口座二八五五

Advertisement for 'Hachimaru' (八甲) featuring a rooster logo and text: 鷄卵、酒井玉盛堂、東京馬喰町、袋物、寒暖計、尾張屋商店、電話長浪花七三〇、振替口座二八五五

●特約販賣致候乳白化粧水レイト今回之特賣品は弊店に於て特に御便宜相計り申候に付何卒御注文奉願候 東京橋山町二 脇田盛眞堂



スミス洗粉

東洋總代理店

三共商會

東京特約店 (イロハ版)

- 日本橋區橫山町二
- 脇田盛眞堂
- 同 馬喰町三
- 田中花王堂
- 同 橫山町三
- 柳下藤五郎
- 同 通鹽町
- 大和屋小兵衛
- 同 橋町四
- 丸見屋商店
- 同 橫山町一
- 天野源七
- 京橋區銀座一
- 佐々木商店

東京 天野源七郎



東京リボン製織株式會社製造 見本は二十六號御送附 時御通知を乞ふ

東京リボン

新柄發賣

發賣元

東京市日本橋區新和泉町

高橋春吉商店

長電話二二七

カメラヤ洗粉

即次富林小 元寄發

東京勸業博覽會に於て一等賞牌を受領し

東京殿下より御買上の榮を賜はる

●一號は品質純良一度使用すれば麝香スミレの匂ひ數日身に染み香水の代用をなす

壹號 麝香入香水代用

貳號 芳香水入

東京本所練町 芳誠舎

當商報の廣告を見て廣告主に御照會相成候節は乍御手勢書面中(東京小間物化粧品商報紙上にて御覽に相成候旨必ず御附記被成下度願上候

神戶鳴行社

ライオン齒磨粉

共寄居小林富次郎

適一週濃厚無比

鹿首香水

即大瓶一打三拾

即小瓶四打三拾

各打入見本付

東京元發 中田

堂王花

粉と煉製の二種あり

香氣油都精流なる快味を有し能く口中の器具を去りて齒牙を健全美白ならしむ

高評石鹼

即次富林小 元寄發

高評美等高級

ムースアピ

化粧料

ソカムスク石鹼

市京東

四町橋區橋本

製三篤田山

製名製村 トッレオワワ

寿美禮

粉

東京東區西元町

本舖 壽美禮堂

電話二七六五番

組合録事

二月八日 組合新加入者... 右新規加入せられたるを以て組合員名簿へ登録す

二月十三日 東京府より左の通り照會あり... 明治四十二年三月十六日より六月十三日迄

東京小間物化粧品卸商同業組合御中... 認めて共進會規則に目下主権係より其筋へ

右に付組合員諸氏にして出品希望の向は... 来る二十五日迄に本組合事務所送出品の

第一條 本會三府東京、京都、大阪二... 十五縣(神奈川、静岡、滋賀、岐阜、福

第九條 第一乃至第八部の出品を爲す... 二として第一號様式に依り出品願

右の出品願書は所轄府縣廳に於て許... 可し其一通を十一月二十日までに本

會事務所へ送付すべし... 第十九條 出品の陳列は明治四十三年二

右新規加入せられたるを以て組合員名簿へ... 〇同十七日 組合員名古屋市に於て開催

購讀料領收(十七日迄)入帳の分... 〇同十七日 組合員名古屋市に於て開催

Table with multiple columns listing names and amounts, likely a ledger or membership list. Includes names like 島肥、佐田、信田、陸田, etc.

Table with multiple columns listing names and amounts, likely a ledger or membership list. Includes names like 山下、陸田、武田、能田, etc.

懸賞意匠廣告當選報告... 本報去月二十一日より本月十一日に至る

第一等 營業品廣告... 二月十一日四頁掲載

第二等 脇田盛眞堂殿... 六月十七日 脇田盛眞堂殿

第三等 天野源七殿... 六月三十日 天野源七殿

次 天野源七殿... 五月三十一日 天野源七殿

大和屋小兵衛殿... 四月十六日 大和屋小兵衛殿

平尾贊平殿... 三月十七日 平尾贊平殿

世界的美人... 北米合衆國、加拿大、西ドイツ、フランス

英國皇帝の御洒落... 英國皇帝は六十八歳に達し給へるに

小供を有せざる... 佛國人の數、佛國の人口が減少しつつあるは著しき

此の廣告を見落す勿れ  
最も利益ある大景品附の發表を

# ムスク香水

景品付  
ムスク香水 小瓶六打入 五千口

發賣期日 是來る三月一日より三月三十日迄

景品引換券 是景品より七等迄左記之景品記入  
の券を東京大阪名古屋各代理店及新聞社々  
員立會之上取正封緘し各六打毎に景品宛を添付し外  
に美紙なる紙看板一枚加入す

景品種目 是左之通り七種に分す  
一等 磁器 景品  
二等 樂器 景品  
三等 大砲 景品  
四等 磁器 景品  
五等 羽二重紙入包 景品  
六等 巾風呂敷 景品  
七等 巻煙草 景品

特別景品規定  
景品引換 期間は四月一日より同年拾  
月三十日迄に引換を爲し期限後は無効とす  
特別景品 是左の景品引換券一枚添付す  
計 五千口  
一等 磁器 景品  
二等 樂器 景品  
三等 大砲 景品  
四等 磁器 景品  
五等 羽二重紙入包 景品  
六等 巾風呂敷 景品  
七等 巻煙草 景品

特別景品種目 是左の七種に分す  
一等 磁器 景品  
二等 樂器 景品  
三等 大砲 景品  
四等 磁器 景品  
五等 羽二重紙入包 景品  
六等 巾風呂敷 景品  
七等 巻煙草 景品

抽籤方法 是明治四十二年六月十日午後二時日本  
橋區本石町四丁目十七番地總商會事務所  
に於て抽籤執行す  
賞發表 是四月二十日午後發行之東京大  
阪名古屋關南報上に發表す  
景品引換 是四月二十日午後發行之東京大  
阪名古屋關南報上に發表す

副景品 是特別景品等々に賞品の荷物  
を取次せられたる御店へは景品類の一割を副景品とし  
て更に進す  
右之通り執行候者也  
明治四十二年三月

松澤ホーサン石鏡本舖 松澤常吉化粧品部  
ナリ化粧液

賣切とならざる内に本舖又は  
從來の御取引店へ御注文を乞ふ



形全の瓶小



形全の瓶小

# 雙附品景水香クスム

芳 香 の 永 く 保 つ 點 に 於 て 頗 る 高 評 な る

各位愈々御清福  
奉賀降臨而弊店  
義ムスク香水發  
賣以來特別の御  
引立を蒙り日に  
月日販路擴張製  
賣額を遂せるこ  
と偏に各位の御  
愛顧に因る處と  
只管感謝に不堪  
候依て今同聊か  
御厚意に酬ゆる  
爲め専ら品位の  
改良に努め且下  
記の通り大景品  
を添付し發賣仕  
候間規定御覽覽  
の上何卒倍舊一  
層の御引立を以  
て陸續御注文被  
仰付度伏て奉懸  
願候  
但し景品は普通  
景品と特別景品  
との二種と爲し  
則ち普通は大打  
入景品毎に添付  
しあれば價が六  
打御買入相成候  
ても御高運なれ  
ば繙珍の丸帯を  
得られ又六打入  
五個(即ち三十  
打入景品)御贈  
入の御方は普通  
景品の外に特別  
景品券も一枚宛  
添付せば抽籤の  
結果御運よけれ  
ば壹百圓を取  
し若くは三等  
十圓廿圓の當り  
澤山有之候等悉  
く外れても未等  
壹圓は必ず得ら  
ることに御座候  
尙詳細は下記の  
規定に就き御了  
承被下度候也

立憲苦心談

其委員の直話

憲法制定の端緒 明治十六年憲法制定の端緒は、伊藤公は制度取調の爲め歐洲に派遣せられた。當時公に同行したるは西園寺公望、岩倉具定、伊藤博文、河島、山崎直胤、三好、吉田正春の十氏であつたが、僅か一年計りの日子で、泰西諸國の憲法制度を調査して翌十七年に無事歸朝した。

起草準備に着手す 斯くて歸朝後は伊藤公は先づ憲法制定の前提として從來の権威を官制を改革し行政の統一を計らんとす。爲め自ら總理大臣となり、勅令の施設略成るを後して辭職し、翌二十年より憲法の起草に着手した。當時起草委員としては井上毅、伊藤博文、金子堅太郎、三井三郎、伊藤博文、金子堅太郎の三氏に命ぜられたが、井上毅は憲法立案の任に當り、伊藤公も自ら筆を執つて是を督勵し、伊藤公は議院法を金子堅太郎に選擧法を擔當した。

憲法論議を闘はず 此間井上、伊藤、金子の三氏は互に其意見を交換し毎日午前九時より午後三時に至るの間舌戦を闘つた。就中命令制に對しては井上伊藤互に意見を異にし、又行政裁判法に對しては井上は憲法主義を主張し伊藤は列強法を採つて論戰相下りし。井上は手を振り上げて夢中となり遂に傍らに倒れた。此の如き事柄もまた御前會議に提出せらるゝや各大臣並に顧問官は例の昨年伊藤公に賜りたる恩賜館に集會して論戰した。陛下には常に親しく御ありて會議を御聽問せられた。當時伊藤公は議院で番外説明員は井上伊藤金子の三氏であつたが、此の會議中公は頗る服制の手段を取り、森有禮子の如きは服制を弄する云々のので屢々辯論を禁止され

伊藤公の高壓手段 當時一番の辯論家は鳥居で、常に復讐の議論を吐いて議場を沸かした。一日或る問題に付て鳥居子は熱心に反對の意見を主張せしめ同意者少なく大勢危く見えたるより、流石の鳥居

特別販賣 乳白化粧水

子も暫ら、議事を休憩して、其間に挽回の策を計らんとした。伊藤公は早くも是を看破し一氣に此の問題を通過せしめんと、正午を過ぎるも更に休憩を命じない、鳥居子は胸へ兼ねて議長は食事時間を過ぎたるにも拘らず討論を続けらるゝは不都合なりと迫りた。伊藤公は空論を吐き、本日は鳥居子の休憩があるも元來斯の如き重要な問題を討論するに當り空位を忍ぶは當然の事と信ず。且子は先達來胃腸を痛め醫師の注意もあれば成るべく食事せざるを望むものなれば議事を進行すべしと答へ午後三時頃までダウン、討論を續行した。此時陛下にも御臨御ありて兩者の問答を御聽になり龍顔に御微笑を符せ給ふたとの事。



門緑大の口入場會祭念紀法憲

石鹼は鹼の泡 家の裏はまだ五つですが、昨年の夏であつた時、家の裏の口へ魚屋が船を持つて來ました。魚の中へ入れてあつたのが白く泡を吹いて居ました。妹はそれを見ましたので、コレ石鹼の泡と似てゐると思つたので、コレ石鹼と云ふといふので、其後お湯で洗つて行くと石鹼は泡が消え、石鹼の泡を洗つて笑はすのです。

世界無比の憲法

子爵 谷 干城氏談

日本の憲法は世界無比と言つても可い。其の始めを制定する時に、西洋の立憲國の點、弊害のある所は悉く之を去つて、其長所のみを採り、完全無缺のものとしたからである。

然るに、欲定憲法になると、其解釋は、一に至るの御決に仰ぐものであるから、西洋諸國に往々見る如き、憲法の爲に却つて國を亂すの憂ひがない。

憲法は譬へば玉のやうなもので、或程度までは引伸ばすことが出来るやうに、用意して置かねばならぬ。即ち急進黨は急進黨の方に之を引伸ばして解釋し、保守黨は保守黨の方に引伸ばして解釋すると、風になつて多少の融通が必要である。

若し唯だ石鹼のやうに固定的のものであつたらば、初め憲法其物の可否を論ずるやうになつて始末が付かぬ。此點に於ても日本の憲法は申分がない。

特別販賣 乳白化粧水

女子大學生洗粉

女子大學生洗粉は新に仕會に提供せざる可き優美な化粧料であります。

大高評を得て益々販路が擴張しつゝある本品が一度御使用の上其効果を知らねばならず願ひます。

粉の原料には秀良なる香料を配合し、洗粉の如き純良なる物は洗つて他に有りません。

- 東京市日本橋區山崎二丁目 脇田盛眞堂
馬場町三丁目 田中花玉堂
近江屋源七
大和屋小兵衛
柳下藤五郎
丸見屋善兵衛
森本支店

特別販賣 乳白化粧水

乃木之石鹼 乃木之石鹼は名譽ある乃木大将閣下の名聲と共に生れたる戰勝の好紀念石鹼にして品質の秀良なる考究の極品たるは既に世上に定評あり又其の一個毎に大形は金壹錢に小形は金五厘に引替得べき包紙を添付せるを以て特色とす。全國到處の小間化粧店にあり。

流行の魁は東京なり 高津商店 西もなほさす 今年流行は東京形なり 浅草區西鳥越町二番地 電話下谷二九五二番 振替口座一五八〇六番





●特約販賣員 乳白化粧水レイト今回之特賣品は弊店に於て特に御便宜相計り申候に付何卒御注文奉願候東京横山町三 柳下藤五郎



乳白化粧水  
Lait  
大隈伯の感懐談

▲世界平和主義 カーンが金を蓄へてはこれから本當に自分の理想を實現しようとするに至つた動機は今暫く推して此人は凡そ世界の平和を害する人類の最も有害なるものは宗教的思想である、宗教の争ひである、夫れから尙一つは人類である此二つのものが世界の平和を害する原因である人類に大なる災を爲すものであると考へた全體主義は何者か、基督は猶太だ基督と我の先祖も所謂モーセの法律の下に安全に生活して繁榮して而して充分なる社會を保つたの少し宗教上の意見の相違から遂々敵味方となつて基督は殺された夫れを今歐羅巴人が捕へて猶太人と云ふ者は世界の悪人である云ふのだ夫れで全く今日の世界の平和を害し社會を傷むものは即ち此宗教的思想である是れを打破さなければ世界の平和は來らぬ、次ぎには人種だ、今日日本は段々盛んになつた日本に來て見ると實に立派なる文明を有つて居る所が之れは東洋人である斯う云ふ考へからどうも調和が出來ずして遂に世界の平和を害する之れを如何にかして打破さうと云ふに就て自分の僅かな金

▲三外人の刺戟(中) 大隈伯の感懐談

(装服の員會信厚)祭念紀法憲



▲武裝的國際關係は平和的となり假令フランドンの理想を實現し得ざる迄も世界各國は國際法の下に聯合して一の系統を組織し内外遠近共に相提携して親善なる新天地に新文明の具意義を發揮することは必ずしも夢想にあらざつた所がカーンは派を流し計りに喜んで居る或る或る自分の決心を悟る要するに之れに外ならぬと言つて頗る感情に打たれた様子であつた、而してカーンが此決心を爲すに就て一身の生活上に激變を來したのである、彼は此高尚なる主義を實行する爲めに遂に無妻主義者となつたのである

▲樂を聴て寂寥を感む 妻帯を爲さず煙草も酒も取らず夫れで野菜を食うて理想を行ふ一方には頻りに金を儲けて居るコデ財産の狀態が變つて行くから毎年遺言狀を書き直さ死んで仕舞ふ時は其財産を擧げて理想の方法に使ふ方針である云ふが如何に理想に生くる偉い人ではあると云ふが如何に生前の快樂が無くては叶はぬ夫れで今は音樂と動物學天文學の三つを嗜好として居る、非常に精神を刺激されたとか過度の勞働でも行つた時には音樂にあらずんば生理博物館の本を讀んで獨り樂むと云ふ生活を營んで居る、之れで想起したのは一ヶ月半計り前に來た彼ヘン博士である博士の語の中に人間は理學を知らなければ不可と言つたことがある宇宙の大に觸れると人間は向上して來る夫れでなければいかぬと言ふたことがあるが之れは偶然にもカーンの高尚なる理想を實現するに就ての道行きたる目前の最近なる手段の考と一致して居るカーンは矢張り人間は始終宇宙の大に觸れて其思想を高尚にし理想を宏遠に持たねばならぬとの深い信念を抱て居るのである私は前後して此二人の偶然の語を聴て頗る感服した

東京横山町  
天野徳七

▲無妻主義の實行 是れより先き私は開國五十年史の結論をカーンに示して、我國は今や東洋の文明を代表す可き地位に達し更に西洋の文明を東洋に紹介するの天職を有する者なるが故に東西兩洋の文明を融和綜合して一層世界の文明を向上せしむることは日本の使命なることは自信せなければならぬが若し我國民が此天職を理解して其使命を果す感情があらば國際的の嫉妬も漸く他人種問題の如きは最早存在す可き餘地無く傳説若くは感情より來たれる黨同伐異の弊風は自から其跡を絶てば從來思ふ

實なる實行に熱心なるカーンは自分の理想を實現するに就て遂に無妻主義に極めた、カーン自から言ふ、元來自分は女が好きである、然るに佛蘭西の婦人は婚姻がなかつて入浴し第一非常に金が要る夜會に一度着た衣類は二度と着用せぬ夫れが身柄の有る人は諸所から案内を受ける其度毎に衣類を換へなければならぬ子供が生れる果てを分けて遣らなければならぬ専ら辛勞を營して働いた金を威張り腐つて皆使つて仕舞ふ如何に立派な理想が有つても妻君にかけめられたは何も出來なくなるソコデ考へた是れでは進歩の理想を行ふことは出來ぬと見たから遂に無妻主義と極めて仕舞つた次に衣食主義、此肉食は全く廢めて仕舞つたことに就ては別段深い意味は言はなかつたが併し多少の理は有るだらうと

▲毛髮のたしなみ (文の四) 西洋では洗髮の乾く迄に蒸の高い温度の花露水を毛の中に滲込せ置、其蒸高い移香をか化粧の一とする機事もある相です其外西洋では又洗髮の乾くのを待て居る間に顔の生肌耳の上と兎角毛の薄くなり易い箇所をまつ、さあ、い、をする風がある相ですが、此は毛の發育に刺戟を與へて多少の利目のある事と考へられます、其方法は先づ兩手で其部の頭髪を握つて毛の根本まで掻き分け、頭の生地を指頭で靜かに揉むのであります、又一つ之を佛蘭西あたりで行はるゝのであります、髪を洗つて充分乾燥した後で極めて細い筒に懸けた玉蜀黍の粉末を頭の地に振り懸け、暫く其儘に置た後で軟いふらしか齒磨き楊子の様なもので毛の根を分けながら掃き落します

敷島 石鹼  
所造製 目丁七町富新區橋東京市京東  
社國帝馬相  
七九八極新話電

進歩 せし 化粧水 隨一  
肌の荒れニキビを治し ひと霜焼けに 特效あり  
色を白くし 色をよくす  
本舖 東京  
品製郎富瀬長

高等香油  
チエリーオイル  
紳士貴婦人用  
元賣發 舖本ムーリクスエフ 郎次初橋高 目丁二町本橋本日京東 番三一四、本橋本園話電 番二九九〇、盛口金野管機

**社會の要求に依り生たる**  
**金星印のぞきわ染**

多様な  
 手軽で済む経済  
 上第品  
 改良染料

各色  
 紺青紫黄  
 淡黄海老オレン  
 茶の戸

東京福町  
**東賣元小川潮華園**

りおに店物売店物物小の所る到國全

**モレ化粧水**

「モレ」化粧水は衛生上總ての微菌を殺し、又化粧用として非常の特効ある事は都朝日讀賣やま、日々其他全國の新聞紙及び皮膚科専門誌博士の最近學説として發表した處です

學理と實驗とを重んずる貴婦人紳士は、必らず此「モレ」化粧水を使用して居られませう、若し萬一にも御存じなき方は一度試みて最近化粧水の進歩を認められん事を希望します

(小瓶五錢 大瓶一圓) 打心  
 田中花王堂  
 東京發賣元日本橋馬場町三

六、二月廿一日を以て工事開始式(會場)の舉行されたのである、此の時出席したる者は無慮一萬五千人であつて太平洋沿岸の諸州知事市長知名の士は皆不出席して非常なる盛會であつたやうである。この博覽會、殊に米國の博覽會は會社組織である、最初博覽會社では八十五萬弗の公債を募集したのである、又在留日本人にして博覽會の株式募集に應じた者は數千名あつて其額は約二萬弗に近いのであつた。七、開會地としてのシヤトルは太平洋沿岸の要地、將來頗る有望な土地である、官私共に將來の西部に於ける、ニューヨークとラシムーンとを希望を以て、博覽會に任じて居るやうである、其營業に赴く速度

**海外通信(米國より)**

(本報 組合唱詠 吉田 公重)

四、陳列館の數、出品物陳列館は都合十二棟にして(其一部は繪畫にて送れり)政府館を始め各州、各地、各國の實館、及公館があつて一大泉水の周圍に順序よく建立されてある其重なるものを舉ぐれば左の如くである

イ、米國中央政府館  
 ロ、アラズカ館  
 ハ、ユートン館  
 ニ、製造品、教育館  
 ホ、農産物及花卉、灌漑館  
 ヘ、機械館  
 ト、森林館  
 チ、美術館  
 リ、漁業館  
 ヌ、鑛山館  
 ル、布哇館  
 オ、比律賓館

等である

五、博覽會に賛同せし諸外國、漳州、加奈大、智利、支那、コロンビヤ、エコード、臺灣、韓國、佛領東印度、獨逸領地、ガータマ、ホンヂュラス、英領印度、日本、墨西哥、和蘭領東印度、ニカラガ、ニユーゼーランド、パナマ、ベル、比律賓、諸島、温羅、サルパド等で、此外米國各州、英、佛、獨、露等も或る部分まで加入して居る。

**大道商人 (中)**

○鍋焼うどんは親方などはないが宿に雇はれた者が居るやうに荷箱を貸してうどんを仕出す問屋があつたり、荷箱を貸す家はあつて其處から抜き出すのが普通だ、おぼんは大概賣の口だがうどんは一、二更でからの方が容易である。

○元來鍋焼うどんといふのは明治七八年頃から始まつて、それまでは總べて例の夜賣蕎麥と云ふのだつた、うどんなんざ江戸見

**部一の會覽博リトヤシ**

の早きこと驚かばかりで、年々二萬乃至三萬人位に増加して行くのである、一昨年は人口二十四萬一千五百五十人であつたが、今日では約三十萬近頃の人口である、で人口の上から云へば日本の横濱若しくは名古屋位のものであらう、而し太平洋貿易に従事するのは云ふに及ばず、日本の實業家としては、シヤトルや、桑港の研究を怠つてはならぬと思ふ。

八、博覽會經營者も中々如才無、博覽會のマークと旗とか餘程意匠を凝して居る、マークの方は圓形の中に米國婦人と、日本婦人とが居て手に旗を持つて居る、旗の方は長方形で三分の一は青、三分の二は白で、其中に日章を畫き、此の博覽會に最も關係の深い露國、佛國、英國、西班牙、日本米國等を顯して居る。

○今でも折々見かけるが其頃のなべ焼は荷箱の行燈に鍋の形を畫いて其下へ「やきうどん」としたものだ、温かいのが人の呼吸なる事は無論、それになべ焼やは能登の人が始めは多かつた。

○かそれ暫く流行で表へかけたから抜目のない先生がうどんに添へて鍋焼蕎麥といふものを拵へ始めた。それで一旦盛り返したが近來又表へて山の手などは殆んど見受けぬ位。

○なべ焼ばかりが表へたのではない、普通のうどんやもで九屋も一體に減り氣味だと云ふのは彼等の第一の書入れは江戸名物の火事の夜なんだが此頃のやうに火事が起つたやうなもので、寒空の夜風に水漬を吸つて流して歩いてても今更世間は渡り悪くなつた。

○鰯の煮焼といふ奴は下卑賤の食ふものだとしてある、なべ焼でも夜賣でもおせんでも、鰯の煮焼か何かで強強寒い晩だ、一杯やうて温まらうと云ふ格のものだが鰯の煮焼は本當の危險地ばかりで食ふのだからと理屈だ、愚國人間の事をどうせ煮焼やから面出したやうな奴だもの、江戸見の口があつた相だ。

○馬道や千束町にある焼鳥も矢張鰯と同類だ、總じて此類の大道商人はどうしても下町に居るやうな場所だ、芝公園あたりに一等の場所、一晩で十四五圓の商賣をする事もある、がどうも客が馴染になる式に掛が出来て困る相だ。

**内外化粧石類**

併に各ラ卸商

**發賣元 松井號支店**

(〇二五三花漢路電) 目丁壹町本橋區田神

石 昇 嶮  
 佐原油  
 オリエ化粧水  
 白鳥嶮  
 鷲印 クリーム  
 都の花 白粉  
 芙蓉嶮

品質佳良體親優  
 美價格低廉市川  
 益々多大

製法純自淨  
 石砕して實用  
 向最新流行品

花香油都タル乳  
 精製レテ美原料也  
 最好ノ逸品也

油質無比芳香  
 佳絶價格又低  
 廉ナリ

改良後ノ本品ヲ  
 類群ノ一鶴トシ  
 社界ノ定評

●特約販賣 儂乳白化粧水... 本店に於て特に御便宜相計り申候に付何卒御注文奉願候 東京橋町四丸見屋商店

### 平尾贊平商店大阪支店開設五週年紀念特賣

日本橋區馬場町なる平尾贊平商店が業務の隆昌に伴ひ大阪に其支店を開設して規模の完備を圖りしは昨日今日と思ひしに早や五週年に達し長足の發展を爲し今や開設當時に比して幾分の擴張を見たる紀念としてかの化粧品界に破天荒の成功を成したる乳白化粧水レートの一大特賣を發表せられたり

### みやげ油の盛況

日本橋區人形町なる三宅本舖のみやげ油は三宅島特産の純粋精油を原料としたる純良製油として内外紳士淑女の稱賛を博し村井政憲氏も之を稱揚して掛かざるものなるより其盛名と共に販路も廣まり需要も加はり日に月に盛況を呈しつゝあるが此の機会を過用して偽似品を販賣する奸商あるより同本舖にては之れが制裁に關し着々進行しつゝあれば需要者は別項廣告に注意し粗悪なる偽似品に欺かるゝなきが肝要なるべし



### 東京風俗

に好評を以て迎へられ盛況を以て業界に稱せらるゝ同品のこのことなればこの發表のこゝろに二千の豫定額が買盡さるべきは蓋し言を俟たざる所ならんか期間ありとて過譽するときは必然得らるべき福運をも過して購を悔むの悔を貽すこと従來の事實に徴して明かなり業者たるもの一日を繰らすべきのときにあらざるべし

### 付發賣

日本橋區本石町なる松澤常吉商店にては其發賣に係るムスク香水が日に盛運に向ひ念々發展擴張するは一に取引店各位の力なりとて其感謝の意を表する爲め今回大々的眞品付發賣を發表せられたり右は特別の普通品の二種類に區別し特別一千本普通五千口の多數品を付し一般取引店の利益と趣味とを添加したるものなれば好評を得たる同香水の更に盛況を加へて一層の發展を見るべきは明かなりとす因に同品は過般市内特約店主並に機關新聞社立會の上それ

### 高橋商店の新柄

日本橋區新橋町なる高橋春吉商店の特約販賣にかゝる東京リボン興業株式會社のリボンは新柄の珍品多ありて流行界の大立物となるべきものなるより好評の噴々として上下一概に愛用せられ同店にては益々勉強して流行界の粹を抜くべしと大に奮勵

### 女子大學洗粉の發賣

化粧品界に紛起する洗粉の種類のよく加はれる折柄此の間に立ち一頭地を抽くべく購起したるもの女子大學洗粉とす同洗粉は洗粉としての特効すべてを具備し各品類の長を集めたるものといふべき過品の由なれば多數洗粉のある中に出でその自信と抱負とを實現すべき日は蓋し遠き將來にあらざるべしと業界にては噂し合ふる狀態なり

### 新形番形の發賣

淺草區西島町なる高津商店にては多年の經驗と考案とより成れる番形多數なる中に日新の流行界に響くものありて時好に適合すべき新形を製するより從來は専ら地向きを主とし居たるを今更に據置して地方

### 三稅廢止と會議所

現内閣成立以來會議所側の態度が漸次軟化し來りたるは争ふべからざる事實にして税制整理就中三稅廢止の如き今日に於ては甚だ冷淡なるの觀あり十三日の聯合會に於て中野武警氏が豫算編制の故を以て之が實行を四十二年に期せんと希望したるが如き若は仙臺の大塚兵三郎が現内閣が民間事業者の意見を容るゝに各ならざるは多とすべき所にして三稅廢止の如き徐々に之が實行を期し先づ稅額の最も少き通行稅より撤廢を迫るべしと述べたる如き假令本問題に對する態度の一斑を表明したる者なり議員中一二の硬論者なきに非ざる多數は此軟化說に傾き居れば結局會議所の主張として最も其意を叫びたる三稅廢止問題も表面四十二年を期し絶對廢止を企つと稱してお茶を濁すべき形勢なり

### 惡稅填補の一說

所謂三惡稅廢止補填の財源として一説を爲すものあり曰く現今賣煙稅は僅かに年百七十萬圓なるを廢止するに原藥製造を官營とせば一箇年僅に一千萬圓の收益あるべし且つ原藥製造官營は曾に國家の大収益たるのみならず不良の製藥を廢じ得べきを以て人命保護をも兼一舉兩得の政策なるべし此大隈銀行新聞社主森田原氏より政府に兩院へ建議書を出したるなり

### タフト内閣顔觸

新大統領タフト氏の内閣の顔觸に付て其來國通の語る所に上れば  
國務卿 フランクリン・ロウゼヴェルト氏  
大藏卿 ナイリス・アーマン氏  
内務卿 デニス・キッパム氏  
陸軍卿 ジョージ・ワグネル氏  
海軍卿 ジョージ・ワグネル氏  
司法卿 ジョージ・ワグネル氏  
農務卿 ジョージ・ワグネル氏  
商務卿 ジョージ・ワグネル氏  
海軍卿 ジョージ・ワグネル氏

## 象印は我が國の歴史と光榮

若し月桂冠が優勝者の占有すべきものとせば齒磨改良に對する優勢の  
月桂冠は象印齒磨の占有物なり

象印はみがかきは洋風齒磨の率先にして斯界の改良を促し遂に輸入齒磨を防止し却て多額の海外輸出をなすに至り殊に衛生を基礎とせるを以て陸軍衛生材料廠に於ても嚴重なる分析試験の結果が幸ひにも品質優等と認められ御用品たるの光榮を有するに至り日本齒磨の此成功は實に洋風齒磨の鼻祖たる象印はみがかきの名譽なり

## 特製 エレハント 我國於最高齒磨

エレハントは三越吳服店の囑託を動機として特製したる最高齒磨なり、普く社會の高需に應ずる事とせり  
エレハントは東京帝國大學醫科大學、東京帝國大學工科大學、内務省所管衛生試驗所、東京府衛生課、農商務省工業試驗所、警視廳衛生検査所等の指導の下に精製せる高等齒磨なり



- 東京駿河町 三越吳服店
- 東京水天宮前 安藤筒助
- 大阪今宮寺町四丁目 藤森源之助

特約店は東京大阪京都名古屋其他各地有名小物化粧品問屋各店



### 米國に於ける五仙十仙均一小賣店

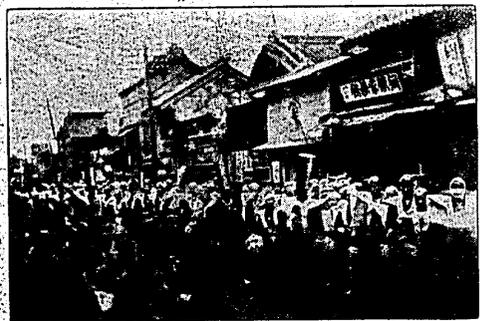
米國醫學博士 絹川 太郎

讀者諸君の中には五仙及び十仙均一小賣店は悉く米國製品のみを販賣しつゝあるならんと思はるゝ方もありませうが否を決して然らず此種の小賣店が販賣すべき商品の殆んど三分の一以上は獨逸や佛蘭西や瑞西や英國や又は日本等より特に此等の外國に派遣しあるシンジケートの仕入係員を経て直接に輸入されて居るので此等の外國品中獨逸製第一を占め其重なる輸入品は陶器、玩具物、音楽器、繪畫書、グリス、マスの用、裝飾品等特に後者の如きはミンヘン市近傍に住居する農夫等が閑散の時自宅に製造したもので陶器及び其他の雜貨品は獨逸各地に於て仕入らるゝものとソネンバー、近傍にて仕入らるゝものとありませう佛國產の重要な商品は陶器、造花、其他種々なる廉價品で特に陶器は素人には一寸缺點を發見することが出来ぬ處の上品のみで近來日本からも此種の陶器が多く輸入せらるゝと云ふことす此れ日本輸入品の重なるものは扇、繪畫書、日傘、玩具物等で金銀、鍍金、石細工の裝飾品などは重に瑞西より又各種の金物等は英國各地より多量に輸入せらるゝので又内地品の重なる者はメリヤス類の呉服類金物類子器其他無數の雜貨品で此等の諸品は直接製造元が多量に仕入れらるゝを帶としますけれども又往々破産の宣告を受けた製造元又は火災に罹りたる製造所の商品中成るべく其缺點なきものを一手に買収することもあると云ふことす

如何なる小賣店でも營業上最も困難なることは其仕入法にして其良否如何は其營業上に大なる消長を及ぼすことは明瞭なる事實であるが就中五仙及び十仙均一小賣店のシンジケートを代表して海外にある仕入係員の職務は他の商店を代表して海外に特派されて居る仕入係員職務より一入困難なる

事情の下にありと云はねばならぬ五仙及び十仙均一小賣店の商品は他の小賣店の商品と異なり百貨一定の販賣價格あり且つ平均二割以上の利益を豫算して多數の商品の市場に於ける需用供給の状態を見分けて適當な時期に適當な分量を仕入れねばならぬ且又往々顧客を誘導すべき商品等を購求することは容易のことではない例へば婦人用の帽子の如きは其形狀及び其造花の如何によつて仕入代價も一様でありませぬから是等仕入係員は各國の市場を絶えず巡回して思ふが如き商品を多量に有して其販賣に困却し居る所の製造元を發見しなれば容易に手に入れ難く又假令斯かる製造家に遭遇しても其製造品を購求するにも儼然なる外交術を用ひ製造家をして己の

(員會信厚) 裝假の祭念紀法憲



が買取り代價通りに賣らしむるを要する等非常に困難の事情があるものであります以上述べたるが如く米國に於ける五仙及び十仙均一小賣店は實際近年に發達したるものではあります今や現世紀の特産事業となつたのは重に驚くべき組織力を有する米國進取の豪商等が整然たるシンジケートを組織して中央政府的集權制度を採用し而して各數十有餘の支店を管轄しつゝあるからであります近來我國にも漸く泰西の風を倣ひ種々新なる小賣店を營むものがあつたから私に早晩米國の五仙及び十仙均一小賣店事業と同一組織が勃興して來るであらうと信じます

### 米國保證金問題

米國シヤトルに於ける太平洋博覽會參觀の爲め同地に渡航する日本人に對し博覽會閉會後日本に歸る事を保證するが爲め保證金を課すべしとの報過渡東京の或る新聞によりて傳へられしを以て米國大使オプライアン氏は其の眞否を確かむる爲め直ちに華盛頓政府に電報を發し照會する所ありしが十二日午前國務卿より返電來り其の譯傳なるを報じ且つワシントン州の知事より國務卿に送りたる左の電報を引照せり曰く「閣下の電報は今朝上下兩院に於て朗讀せられたり而して兩院何れも博覽會參觀の日本人より歸國の保證金を取らんとするが如き議案の現はれたる事なきを確言せるのみならず兩院共に若し今後萬一期の如き議案の提出さるゝ事あらば直ちに之れを無期限に延期すべき事を余に宣言せり」と此の電報によりて保證金の事の全然誤報なりし事明かなり

### 露領博覽會の開催

來年は烏蘇里地方を露領に合併したる五十年目に相當するより露領ハロウスタに於て第二回黒龍江沿海州聯合露領博覽會を開催せんとの議あり同地知事は既に此が許可を露都大臣に向つて請願に及びたる由なり尙同博覽會を好機として同地に農業、牧畜、漁業、水産業大會と開催すべしと

### 日英共同博覽會

政府に於ては英國と共同し明春四五月の頃英國に於て日英博覽會開催の議あり別府事務官が去三十日歸朝後一日の休暇もなく日々登省して忙はし氣に執務し「國外務省との間に往來しつゝあるは全く之が爲にして目下省内の議漸く激せると共に共同費目を編成中なれば該博覽會共同費は遠からず追加算入として議會に提出せらるべきかといへり

### 米國富豪と東洋教育

市街古より報道に依ればジョシロクツアエラト氏は東洋教育の爲めに五千萬弗を出資し其分配及び使用法を悉く市街古大學に委任したるを以て向大學はバートン、チエンパーレン兩教授をして東洋諸國民の情態を調査せしめしめあり

化粧品は直接身體に附着すべき文明品なり故に一毫にても身體に害あるべきものを含まば完全なる化粧品と稱すべからず

化粧品は一面に於て衛生的なることを要す故に時日を経過するも變質或は固着し若くは各種の黴菌養成の府たることを許さず

御園化粧品は能く此の要素の悉くを具備せり故に長き時日を経過するも變質若くは固着するの憂なきのみか消毒殺菌十分にして一毫の非衛生非文明なる點なし

多數に仕入れて利益多く心配なきは御園化粧品なり御園化粧品は長き時日を経て何等の異狀なきが故に如何に多數を仕入るとも口ス物となる憂なく之を顧客に提供して心配なき上に目下獎勵券の大景品あり多く仕入るだけ利益と趣味とを多くし持て餘す心配なし

右から左に捌ける化粧品は御園化粧品なり好評噴々最も多き顧客を有する御園化粧品は朝に仕入れて夕に品切となるが故に多數に仕入るだけ多數に賣ることを知らざるべからず

請ふ多數に仕入れて而して多數に賣り多くの利益を收めて毫も心配なき事を期せらるべし

御園化粧品は長き時日を経て何等の異狀なきが故に如何に多數を仕入るとも口ス物となる憂なく之を顧客に提供して心配なき上に目下獎勵券の大景品あり多く仕入るだけ利益と趣味とを多くし持て餘す心配なし

ライオン  
象  
ば 歯  
磨  
甲  
ら  
モ  
イ  
ル  
ダ  
イ  
マ  
モ  
ド  
ニ  
ラ  
ウ  
ブ

大學白粉  
ホーサン石鹼  
スリン浮石鹼  
花王石鹼  
御園白粉  
小町水

女  
學  
洗  
粉  
樂  
屋  
ア  
ラ  
イ  
ル  
ハ  
イ  
ル  
ハ  
イ  
ル

ロヤル水  
羨顔水  
鶴香油  
ムスウ香水  
ニハ水  
三宅香油



新花王白粉  
パスタ石鹼  
花王白粉

投 げ 賣 り だ け だ  
誠 勉 強 大 安 賣 り だ  
安 心 し て 御 購 求 だ  
だ だ だ だ だ だ だ

島 椿 髮 洗 粉

本 舖  
脇 田 盛 真 堂

東 京 橋 本 區 本 町 四 十 七 番 地



# 斯好機將に去らんとす 此際一瞬間の躊躇を容さず

## 送金の便法は取引店に委託するに在り

購読料の御拂込を怠り給ふな  
本組合員は喜んで取次がれ居る現状なれば、便宜御  
委託あらば立替拂もせらる、筈なり

# 福引価格 參千五百圓

### 大福引期限

價格參千五百圓の大福引期限  
餘す所一週日に過ぎず、遠隔の  
地に在らる、諸君の、拂込の便を  
り、發送日付本月廿八日の消  
印あるもの迄を有効として受付くる  
こととしたり、されと一週日の期間  
は真に一瞬間の間のみ、躊躇して  
此の大福運を逸し給ふべからず、  
進呈の方法は二月廿八日までに購讀  
料一ヶ月分即ち金壹圓を拂  
込まれたる諸君に對し、購讀料壹圓  
に付き一本の割合を以て抽籤番號付領  
收證を差上げます。

### 副景品

右の外此の舉を發給有名小間物化粧品を副  
景品として本福引抽籤に引替券を以て寄贈  
の申込みあり、左の如し  
オノール洗粉 十打  
オノール化粧品部 十打  
キング白粉 丸壺五打  
本舖 淺井本店君  
ライオン歯磨箱入 二十打  
本舖 小林富次郎君  
高評石鹼 本舖 小森富次郎君  
象印はみがき箱入 二十打  
本舖 安藤井筒堂君  
ダイヤモン歯磨箱入 二十打  
本舖 平尾贊平君  
花王石鹼 本舖 長瀬富郎君  
二八水中瓶 本舖 五打  
新花王白粉 本舖 五打  
バススタ石鹼 本舖 脇田盛眞堂君  
クリム石鹼 本舖 五打  
本舖 オークケイ商會君  
英國ボブソン社製新輸入 五打  
ケイパー香水 本舖 三打  
輸入元 竹間品造君  
艶のほだ 本舖 山田篤三君  
梅ヶ香二〇油 本舖 田村梅香堂君

- 一 鳳凰ムスク石鹼 十打 柳下藤五郎君
- 一 乙女肌四十二箱入 壹打 田中花王堂君
- 一 アツキス石鹼 五十個 小林六太郎君
- 一 魏郁香 本舖 小川潮華園君
- 一 御料カスガオイル 四打 應用家庭用染料とききは染十打
- 一 許可高砂白毛染 五打 東京化学化粧品研究所君
- 一 水晶おしろい 本舖 佐野小兵衛君
- 一 實用糊 本舖 篠崎又兵衛君
- 一 ガウスインキ 本舖 藤崎又兵衛君
- 一 パスタ煉洗粉 發賣元 田中定七君
- 一 三越洗粉 發賣元 中喜商店君
- 一 ミクニ洗粉 罐入 五打 博愛赤十字石鹼 五打
- 一 三十八號青角石鹼 五打 本舖 井村整興社君
- 一 チブリ化粧液 本舖 五打 松澤常吉君
- 一 高等ウキワ石鹼 五打 本舖 安永舎君
- 一 浴室用ウキワ石鹼 本舖 安永舎君
- 一 瑪瑙ペン 寶玉石製品卸商玉屋孫助君
- 一 コロタイブ繪葉書五百枚宛二〇打 當發給の希望に依り商店又は商品の富貴  
印刷 寫真及 確 信 社 君  
贈書通信  
新案(うた)かんざし三號五打 發賣元 尾張屋商店君
- 一 山月ムスク石鹼 十打 堀井長兵衛君
- 一 煉製白粉 本舖 五打 汝見儀兵衛君
- 一 虎印石鹼一號 十打 本舖 芳誠舎君
- 一 白ゆり水 本舖 井手瑞香堂君
- 一 地球印白粉 本舖 酒井彩香堂君
- 一 商品切手 本舖 五打 内田幾太郎君
- 一 ハナツ香すき油壺入 十打 本舖 藤井惣右衛門君
- 一 福原衛生煉齒磨 本舖 三打 福原資生堂君
- 一 上等石鹼入 製造元 井上小四郎君
- 一 みやげ油 本舖 三宅 堂君
- 一 西洋ソレ 本舖 三打 東陽商會君
- 一 髪洗粉ソレ 本舖 二打 東陽商會君
- 一 鶴の卵石鹼 本舖 十打 淺井支店君
- 一 商品切手 五打 本舖 桑原花生堂君
- 一 八千代洗粉袋入四打入五箱 本舖 武井龍三君
- 一 星印NU印ナイフ 二打 植草直吉君
- 一 百萬石石鹼小形 本舖 十打 村田好美堂君
- 一 御料御園白粉 本舖 十打 芝野東洋堂君
- 一 ウツラ石鹼 本舖 九打 丸見屋商店君
- 一 美振水 大瓶 本舖 三打 天野磯五郎君
- 一 セルロイト寫真立 本舖 百打 龜甲問屋 河田政治郎君
- 一 寶石自由節 本舖 三十組 宮本庄七君
- 一 壽美禮白粉 小瓶 十打 本舖 壽美禮堂君
- 一 壽美禮白粉 大瓶 五打 本舖 壽美禮堂君
- 一 吾妻留 本舖 五十箱 日下部直次郎君
- 一 アイボリー齒磨箱入 十打 本舖 板橋百花堂君
- 一 美術上等繪看板 三打 本舖 美術看板師 藏前 工業 舎君
- 一 ゴールドムスク石鹼大形五打 本舖 坂西辨次郎君
- 一 商品切手 拾圓 小間物化粧品問屋 森本支店君
- 一 紳士毛髮用煉香油パール三打 發賣元 平尾分店君
- 一 トライ齒磨 本舖 貳百個 完全美王白粉 五打 本舖 三橋兜喜次郎君
- 一 寶香齒磨箱入 三百個 寶香角鏡 本舖 伊勢吉本店君
- 一 小町紅箱入 百個 小町紅製造本舖羽根田作兵衛君
- 一 ランダ石鹼 本舖 十五打 井上太兵衛君
- 一 ばら齒磨箱入 三十打 本舖 東光 園君
- 一 大學白粉 發賣元 十打 矢野芳香園君
- 一 鶏卵齒磨袋入 千個 一鶏玉洗粉本舖 酒井玉盛堂君
- 一 フラワー美人水白粉二打 本舖 桑原花生堂君
- 一 本黃楊齒磨 本舖 百打 木柳製造卸商 星野 宗助君
- 一 ミクニ石鹼 製造元 拾打 九丸 見 屋 君
- 一 商品切手 五打 本舖 清水德次郎君
- 一 都の花白粉 本舖 十打 東京莊園堂君
- 一 攻守たげ止 本舖 本舖 勝本 商店君
- 一 前髪じん
- 一 小資本營業の秘訣 廿冊 東京石鹼商會社君
- 一 輸入元 大崎組商會東京支店君
- 一 ロイヤル水 本舖 五打 佐々木玄兵衛君
- 一 スカラースインキ 本舖 十二打 長尾 米藏君
- 一 商品切手 拾圓 小間物問屋 江川金右衛門君
- 一 フンドウムスク石鹼十打 本舖 政木正太郎君
- 一 御園白粉 本舖 參打 安達胡蝶園君
- 一 ぬか石鹼 大形 五打 本舖 廣瀬 商店君
- 一 廣瀬ムスク石鹼大形五打 本舖 廣瀬 商店君
- 一 リ、イオイル 本舖 貳打 白川菊王堂君
- 一 玉川石鹼 製造元 拾打 長豊舎長島豐次郎君
- 一 すみれどめ 本舖 參打 阪本長次郎君
- 一 ブーケムスク白粉角瓶 五打 本舖 龜岡龜王堂君
- 一 上等履物 馬喰町 湊屋恒吉君
- 一 實用指輪兼用根掛 五打 東京 横井 商店

- 一 瑪瑙ペン 寶玉石製品卸商玉屋孫助君
- 一 一商品切手 五打
- 一 煉製白粉 本舖 五打
- 一 虎印石鹼一號 十打
- 一 白ゆり水 本舖 井手瑞香堂君
- 一 地球印白粉 本舖 酒井彩香堂君
- 一 商品切手 本舖 五打
- 一 ハナツ香すき油壺入 十打
- 一 福原衛生煉齒磨 本舖 三打
- 一 上等石鹼入 製造元 井上小四郎君
- 一 みやげ油 本舖 三宅 堂君
- 一 西洋ソレ 本舖 三打
- 一 髪洗粉ソレ 本舖 二打
- 一 鶴の卵石鹼 本舖 十打
- 一 一商品切手 五打
- 一 八千代洗粉袋入四打入五箱 本舖 武井龍三君
- 一 星印NU印ナイフ 二打
- 一 百萬石石鹼小形 本舖 十打
- 一 御料御園白粉 本舖 十打
- 一 ウツラ石鹼 本舖 九打
- 一 美振水 大瓶 本舖 三打
- 一 セルロイト寫真立 本舖 百打
- 一 寶石自由節 本舖 三十組
- 一 壽美禮白粉 小瓶 十打
- 一 壽美禮白粉 大瓶 五打
- 一 吾妻留 本舖 五十箱
- 一 アイボリー齒磨箱入 十打
- 一 美術上等繪看板 三打
- 一 ゴールドムスク石鹼大形五打 本舖
- 一 商品切手 拾圓
- 一 紳士毛髮用煉香油パール三打 發賣元
- 一 トライ齒磨 本舖 貳百個
- 一 完全美王白粉 五打 本舖
- 一 寶香齒磨箱入 三百個 寶香角鏡 本舖
- 一 小町紅箱入 百個 小町紅製造本舖羽根田作兵衛君
- 一 ランダ石鹼 本舖 十五打
- 一 ばら齒磨箱入 三十打 本舖
- 一 大學白粉 發賣元 十打
- 一 鶏卵齒磨袋入 千個 一鶏玉洗粉本舖
- 一 フラワー美人水白粉二打 本舖
- 一 本黃楊齒磨 本舖 百打
- 一 ミクニ石鹼 製造元 拾打
- 一 商品切手 五打
- 一 都の花白粉 本舖 十打
- 一 攻守たげ止 本舖
- 一 前髪じん
- 一 小資本營業の秘訣 廿冊
- 一 輸入元 大崎組商會東京支店君
- 一 ロイヤル水 本舖 五打
- 一 スカラースインキ 本舖 十二打
- 一 商品切手 拾圓
- 一 フンドウムスク石鹼十打 本舖
- 一 御園白粉 本舖 參打
- 一 ぬか石鹼 大形 五打 本舖
- 一 廣瀬ムスク石鹼大形五打 本舖
- 一 リ、イオイル 本舖 貳打
- 一 玉川石鹼 製造元 拾打
- 一 すみれどめ 本舖 參打
- 一 ブーケムスク白粉角瓶 五打 本舖
- 一 上等履物 馬喰町 湊屋恒吉君
- 一 實用指輪兼用根掛 五打 東京 横井 商店

東京 佐々木玄兵衛

●特約販賣乳白化粧水レイト 今回の特賣品は弊店に於て特に御便宜相計り申候に付何卒御注文奉願上候 東京市山手区天野源七

從來各位の御引立に依り業務日に増し繁榮に赴き従而製造部は販賣とも手数を感し候に付き今般左記の場所へ更に販賣部を設け業務一層勉勵可仕候に付き今後共不相御愛顧の上御注文及ひ諸般の御向共都度販賣部へ向け被下度御通知此致奉願上候敬具

牛込區西五軒町三十二番地  
ブレスト洗粉製造本舖  
アース歯磨製造本舖  
山本玉川堂

右販賣部  
牛込區東五軒町十九番地  
山本玉川堂販賣部

ツツラ石鹸

# 高貴御料 大が學白粉

専門大家が最新の學理を應用し發明せる模範的無鉛白粉にして、衛生とを完備せる新化粧料にして、化粧品の白界の白粉也。

大專白粉製造本舖 三十五號  
定價小瓶二十錢 中瓶二十五號  
發賣元 矢野芳香園

●趣味は人格(上田盛吉) ワットー畫  
伯は其臨終の時、例の通り坊さんが来て、基督の像の着いた十字架を頭の上にかかす。氏は「どうもかそんな十字架は除いて呉れ、其の十字架の像は如何にも拙く出来て居る」と云つたさうである。遂に至つて趣味は人格なることが明かになる次第である。氏は決して氣取つてそんな事を云つたのでない。氏は徹底的なカトリック教徒である。只氏の趣味が優美高雅で藝術的であるところから、不完全なものゝ居るものゝ、一言にして蔽へば醜なるものゝ對して云ふ可からざる嫌惡の情を持つて居たからで、最後の瞬間まで坊間の佛前風情の作つたクリスト像を見るに忍びなかつたのである。

●獨逸の工業(新井生也) 一般に工業界に於て考へると獨逸は努力が安、安いと云つても我國の三倍だが、併し米國は我國の五倍であるから、それから比較すると安いのだ、又工場場の組織が宜、彼地ではトラストが大に行はれて大資本を運用し、十分に學者を雇入れて専ら研究に身を委ねさせる、更に又政府の保護が行届いて居る、これに獨逸では又學者以外に小さい事の研究をする者が多くある、即ち品物は既に出るとして、現在千鎊に作るものを更に八鎊に作るはせぬかといふ様な事を考へ之に費用をかけてトラスを行つて行つて、夫れに化學工業が非常に發達して居る、従つて講義の材料品は非常に廉、此等今日の工場の上の隆盛を見る要素なのだから。

●避妊法に就て(白耳義和團) の論で而かも勢力の天ならぬのや、西班牙の強大でないの諸國の關係もあつたらうが民數の多くないことも確に一原因である。我が國が去る取役に於て世界を御勤せよとの、畢竟百萬の兵を大陸に進めさせよとの。此後の方針を爲めに生かすもの、十八九は論者が避妊を命を抛つたもの、十中八九は論者が避妊を命を抛つたもの、其費を省くべしと疾呼する下等社會の子弟は無いが、國家の前途を思ひ、列國の趨勢を考ふれば余は避妊を勧める。



佛人 マリー 女史談

●婦人の立姿(田中) 日本も萬事世界的一となつて婦人の交際も益々盛んになり衆人稠座の中に立居るやうな場合が多くなつて來るから、今後は先づ姿勢の立派なもの、最も要目を惹くやうになるのである。座り姿の美は既に發揮されて居るから、これからは立ち姿の上に其美を發揮するやうに努めなければならぬ。近來婦人の服装に就ても、近寄つて手に取つて見て綺麗なものよりも、遠目の利くもの、例へば襟襟でも色合でも派手なものを着るやうになつたが、これ時勢に促され必要に迫られて居るに過ぎないのである。如何に美しい服装をして居ても打見したところ唯黒字やばかり居ては見栄がしない、西洋婦人が派手な色の服を着るのも、畢竟大勢の交際に慣れて居るからである。

●共襟尻宛は感心せぬ(西野) 今日共襟のなない着物を見ると、仕入物のやうなとケナす。これは俗物を惜むでとの氣に解するからであらう、しかし近世の江戸に於ては、殊にあつた前風俗を古老に聞くこの掛襟ナンテ云ふものは誰もかけぬ。腰揚げもない、素より尻宛てなど云ふものはない。最上の薩摩上布の帷子は身に合せて、ピタリと着つて、紐代もなるべく細く一杯にして紐代とは一寸もせず、キツ

●頭髪の化粧 佛人 マリー 女史談  
一、髪を洗ふ時は、髪を洗つた後、髪を乾かす。乾かす時は、日光を避けて、風を避けて、髪を乾かす。乾かす時は、日光を避けて、風を避けて、髪を乾かす。

白粉

月星印洗濯石鹼

近來洗濯石鹼の完全なる者稀なるが故に需用諸君の迷惑せらるゝ事多し弊家製造の月星印洗濯石鹼は特に原料を選擇し一種の特製なれば能く垢を去り且つ絹布の類を洗も決して損せず又經濟上最も徳用なるは弊製造所の自負する處なれば幸に御試用あらんことを希望仕候

花王石鹼本舖 長瀬富郎  
東京馬喰町二丁目  
(電話浪花三番 三三二五)

特約店  
日本橋區横山町三丁目 脇田盛具堂  
同 馬喰町三丁目 田中花王堂  
同 横山町三丁目 柳下藤五郎  
同 通運町新栄 大和屋小兵衛  
同 橋町四丁目 丸見屋商店





### 星美人香水

東京日本橋區  
小樽馬止町八番地

大瓶 五圓  
中瓶 三圓  
小瓶 一圓五角

東京大丸洋行  
東京中丸洋行  
東京小丸洋行  
東京大丸洋行  
東京中丸洋行  
東京小丸洋行

### 六長谷川藤老郎

### ケバ香水

御化粧料  
美生水

### 三葉ありの粉

各國大博覽會賞牌受領  
古今寶香  
伊勢屋吉次郎謹製

### 三葉ありの粉

御料に召させ賜ふ  
カスカクリム 美顔と毛髮用  
カスガオイル 毛髮用  
波石除 優美意匠

東京 小川潮華園

### 廉價三葉家庭用美髮油

一試を賜へば百クラム入る絶佳の給試あり

東京 小川潮華園



### ムセ

氣分を爽快にする能  
口臭及汗臭の去り酸郁芳香を能

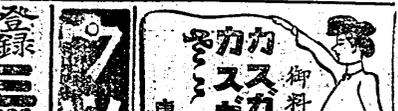
東京日本橋區  
山崎榮三郎



### ムセ

氣分を爽快にする能  
口臭及汗臭の去り酸郁芳香を能

東京日本橋區  
山崎榮三郎



### カスカクリム

御料に召させ賜ふ  
カスカクリム 美顔と毛髮用  
カスガオイル 毛髮用  
波石除 優美意匠

東京 小川潮華園



### 小判石

製 堂 寶 三 町 本 京 東  
七 五 二 一 四 三 一 一 特 局 本 販 電

### 小判石

有効なる原料を用ひ持師の製方なれば品質良好にして復郁たる芳香を有し能身外を清め實に艶美の肌へなり

東京 小川潮華園

### 大工場

### 鑛山應急工アルボース

毛椿油精製  
リライオイル  
東京通塩町



### 福

品質精良 價格低廉 誠意 確實 大勉強 致美

山内 任天堂

### 天下唯一 全中國最良の純粹髮油

### 美人とみやけ油

各博覽會にて賞牌受領

京日本橋 人形町通 三宅堂

純良の椿油、みやけ油、粉、島椿及び島の

注意 (二大偽物あり) 商標 (長髮三人婦人) の下に東京人形町通り三宅堂本舗となき者は弊店に對大阪に於て同一の店名の者あれと弊店には一切關係なし

女性に據りて起りし日の本の婦人に絶叫す

東京 鑛山 三宅堂 平尾分店

### 女性に據りて起りし日の本の婦人に絶叫す

自然は女性に優美を興へ賜へり、されば婦人にして其美貌を保持せんは自然に報い、且つは諸人に美的感念を引き起さしめて、各自の満足を得らるべし、時に美人となるべく、獨り顔のみならず、頭髪の色にして艶ならずせば何を美人と賞賛するを得んや、茲に村井弦齋先生の親く賞賛の辭を擧げられし東京 鑛山 三宅堂 平尾分店

畏き邊りの御料に召させられ多大の光榮を荷ひたる

オノール

洗粉は

有力なる左の各店にて聯合發賣せらるゝ所たり

聯合發賣元

東京九ノ内 オノール化粧品部

- 大野金五郎 脇田盛眞堂 田中花王堂 武井龍三 大和屋小兵衛 山田篤三 柳下藤五郎 丸見屋源七 天野源七 浅井本商店 浅井支店 佐々木玄兵衛 水野彌吉 島村覺之助 平尾贊平 森本支店 鈴木新吉

阿漕物語

第十八席

桃川如燕 口演 今村次郎 速記

其内に衣服大小立派やかに支度をして呉れたから、玆て半六を供に連れて堀路の城下へ乗込んで来た。...

東京星野の人造麝香 近來種々の廉價品あり注意の上御求めあれ



大勢あつて御城下では御説話の人だといふ話し、其時は此家へ泊つて朝朝衣服を改め、...

Advertisement for jewelry featuring an illustration of a woman in traditional attire. Text includes '珠寶 翡翠 珊瑚 珍珠 各種' and '東京日本橋區大門口 井定 商店'.

Advertisement for '香煙' (Cigarettes) featuring an illustration of a woman in traditional dress. Text includes '香煙 鳥印' and '東京日本橋區大門口 井定 商店'.

斯様申したら御合點が参つたら、補正成り二十八代御重藏正明でござる。...

此の首が欲しいとか、宜しく引渡さうと申す。...

形人京の藏吉柳若 決して一人でも手出しをしてはならんから...



粧化の妓名屋古名 じやる者は速やかに何處でも遠慮はないか...

いたすやうな事、其内に大角正木坊柳生の家來、所深清五郎といふ人の妹を...

文藝院 生方政郎 啓明なる政府は、藝術保護の爲めに...

国家を文明的に化粧する爲めに、養育院も建てたし感化院も建てた。

# 支店開設五週年紀念發賣

## 乳白化粒水

謹啓各位念々御隆盛奉大賀候隨て弊大阪支店開設以來各位の御愛顧を蒙り以御蔭年々月に隆盛を致し候段感謝此事に奉存候就而は今般支店開設五週年を迎ふるに際し聊か祝意を表し下記の方法をより乳白化粒水レ下に紀念大景品を添付發賣仕候に付ては何卒平素の御愛顧に倍し陸續御注文被仰付度奉願上候  
敬白

# 卸小賣共平等福ラタルベキ空前大景品

- 一發賣梱數 貳千梱
- 一壹梱數量 (小瓶) 拾貳打詰
- 一販賣期間 自四拾貳年參月五日 至同 年四月卅日

●期間内にて定數賣切の場合には不得止御断申上候御申込は一刻の猶豫も無之様御注意願上候

### 甲種景品

- 壹等 米國製最新式(價格)壹臺宛 拾 臺
- 貳等 自轉車(價九十五圓)壹臺宛 拾 個
- 參等 貯蓄業銀行壹枚宛 全部

●御當選の場合景品は規定以外の物に御取替致さず候

### 乙種景品

- 一 十二枚綴 金壹百貳拾圓 全圖商品券壹枚
- 二 金六拾圓
- 三 金參拾圓
- 四 金拾圓
- 五 金拾圓
- 六 金拾圓
- 七 金拾圓
- 八 金參圓

### ●右抽籤券の外壹梱毎に郵便はがき參拾枚を添付致候

#### 一甲種景品引替方法

明治四十二年八月抽籤廿一回發行勸業銀行債券を以て其の初等當選券が十捆券の販賣總數又其の總數以上なる時は百位以上を切棄てたるものを以て當選券とす  
以下其數に拾の數を加へたるものを漸次當選券とす  
元の數に戻たる毎に一を加ふ

#### 一乙種景品引替方法

明治四十二年八月抽籤第十六回發行勸業銀行債券を以て其の初等當選券が貳千番又貳千番以下なる時は直ちに其番號を等當選券と定め其當選券が貳千以上なる時は千位を切棄てたる者を以て當選券とす  
以下其數に百の數を加へたるものを漸次當選券とす  
元の數に戻たる毎に壹を加ふ

#### 一當籤發表

明治四十二年八月下旬發行東京、大阪、京都、名古屋の機關新聞にて發表す

明治四十二年九月一日より十一月卅日迄東京本店にて引替をなす、期限後は無効の事、景品發送費は總て本舖の負擔とす  
御注文は從來の御取引店又は本舖へ御申込被下度御注文到着順により發送任候

發賣元 東京市馬喰町平尾賛平本店

# 新式景品最公平興味深

東京市日本橋區馬喰町二丁目十九番地

毎月廿一日、三十日發行 廣五號活字十九字詰

東京市日本橋區馬喰町十五番地

山田丸見屋、佐々木、近藤、廣田、平尾分店